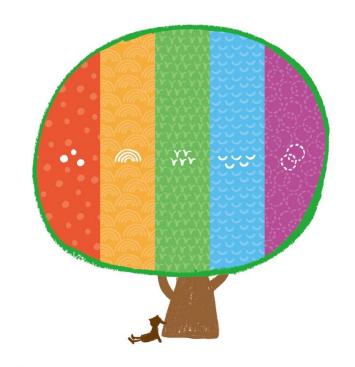
第2次菊川市総合計画

第7次実行計画

<計画期間:令和5年4月1日~令和8年3月31日>



みどり ときめき たしかな未来 菊川市

令和5年度 静 岡 県 菊 川 市

第1	編	総論	11
1	宝尔	庁計画の目的・位置付け・期間	
		1 前回の日前・位直的の一類间	
		の将来像、基本目標・政策・施策の体系図	
4		OGsへの取り組み	
第2	編	重点事業	9
1	重点	に事業の位置づけ (1987年) (1987474) (1987474) (19874000000000000000000000000000000000000	
2		たプロジェクトに位置付ける事業	
第3	編	基本目標別取り組み	1 5
#	→ □	1抽1 フじょぶいたいた本のナナ 【フ本マー地本】	1.0
<u> </u>		目標1 子どもがいきいき育つまち【子育て・教育】	1 6
	1	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり	
		親と子が健やかに成長できるまちづくり	
		安全・安心な教育環境が整ったまちづくり 子どもの「生きる力」を育むまちづくり	
		ナともの「生さる力」を同むまりつくり 人を育み、若者を育てるまちづくり	
	Э	人を自み、石石を自くなまりつくり	
基	本目	目標2 健康で元気に暮らせるまち <mark>【保健・福祉・医療・社会教育】</mark>	5 0
	1	適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり	
	2	高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり	
	3	地域のなかで、互いに支え合うまちづくり	
	4	障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり	
	5	入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり	
	6	生涯にわたり学べるまちづくり	
	7	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり	
	8	スポーツが盛んなまちづくり	
基	本目	目標3 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち【産業】	8 9
	1	農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり	
	2	活力と魅力のある茶のまちづくり	
	3	商工業が活気あるまちづくり	
	4	人が訪れるまちづくり	
	5	消費者が安心して暮らせるまちづくり	
基	本目	目標4 快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】	109
_	1	防災力を高めるまちづくり	
	2	交通事故・犯罪のないまちづくり	
	3	消防力を高めるまちづくり	
	4	豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり	
	5	良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり	
	6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり	
其	本目	目標 5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち【コミュニティ・自助・	共助・公助】
<u> </u>	. , ,		152
	1	市民と行政との協働によるまちづくり	

2 まちの元気・魅力が発信されるまちづくり

3 性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり4 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり

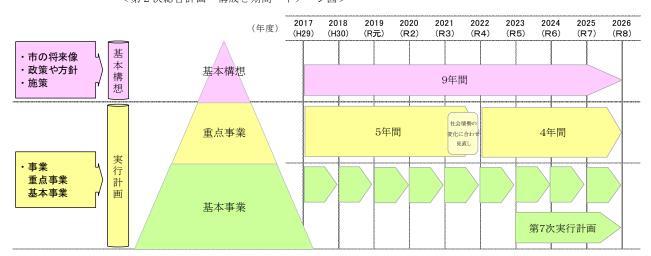
第1編総論

1 実行計画の目的・位置付け・期間

菊川市では、2017年度(平成29年度)から2025年度(令和7年度)までの9年間を計画期間とする「第2次菊川市総合計画」を策定し、その将来像の実現に向け、市民と行政が一体となりまちづくりを進めてまいります。

この実行計画は、基本構想に定めた将来像の実現や、政策を戦略的に推進するため、施策に基づく重点事業と基本事業の2種類を掲げ、計画期間内の具体的な事業内容を示すものです。

令和3年度には、総合計画の計画期間の中間年度にあたると同時に、新型コロナウイルス感染症やSociety5.0等の社会情勢の変化に対応するため、重点事業の見直しを行いました。



<第2次総合計画 構成と期間 イメージ図>

2 基本的事項

この実行計画で掲載する事業につきましては、次の事項を踏まえた事業を掲載しています。

- (1) 実行計画の対象事業は、「重点事業」と「基本事業」とします。
- (2) 重点事業は、社会情勢の変化により見直しし、将来像や基本目標の実現に向けて、重点的・優先的に取り組むべき事業を位置づけます。
- (3) 基本事業は、市が事業主体となって行う主要事業を中心とし、国、県、民間などの事業については、主要なものまたは市の負担を伴うもののうち、基本的に総合計画に示す施策の推進に向けた事業を記載しています。
 - ※ 予算事業については、3ヵ年度のトータル事業費が3,000万円以上の事業を記載しています。
- (4) 実行計画の見直しは、毎年、行政評価結果や長期財政計画等を踏まえ、各部門の重点 課題を明確にし、実行計画を見直し翌年度に引き継いでいくものとします。

菊川市の将来像

みどり ときめき たしかな未来 菊川市

基本目標 1	子どもがいきいき育つまち 【子育て・教育】	担当課
政策 1	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり	
施策1	教育・保育サービスの充実に取り組みます	こども政策課
施策2	幼児教育・保育の質の向上を目指します	こども政策課
施策3	安心できる子育て環境を整備します	こども政策課
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	女心でもの「自て衆党を歪曲しより	子育て応援課
施策4	子育て世代を応援します	こども政策課
加速水平	1日でに心波しよう	子育て応援課
政策 2	親と子が健やかに成長できるまちづくり	
施策1	母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援します	子育て応援課
施策 2	医療費助成で親と子の健康増進を推進します	子育て応援課
施策3	子どもの成長や発達の支援に取り組みます	子育て応援課
政策 3	安全・安心な教育環境が整ったまちづくり	
施策 1	学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化に努めます	教育総務課
施策 2	安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます	教育総務課
		学校教育課
施策 3	安全でおいしい給食を安定的に提供します	教育総務課
政策 4	子どもの「生きる力」を育むまちづくり	
施策1	ICT環境を生かした魅力ある授業づくりを推進します	学校教育課
施策 2	「一人ひとりが生きる教育」を推進します	学校教育課
施策3	中学校区等を核とした学びの環境づくりを推進します	学校教育課
政策 5	人を育み、若者を育てるまちづくり	
		企画政策課
施策1	地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます	学校教育課
		社会教育課
施策 2	家庭の教育力向上に取り組みます	社会教育課
施策3	子どもの読書活動を推進します	図書館

基本目標2	健康で元気に暮らせるまち 【保健・福祉・医療・社会教育】	担当課
政策 1	適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり	
施策1	健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります	健康づくり課
施策 2	 検診事業の実施によりみんなの健康を維持します	市民課
		健康づくり課
施策3	心の健康事業の実施によりみんなの心の健康を作ります	健康づくり課
施策 4	予防接種事業の実施により疾病予防を行います	健康づくり課
政策 2	 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり	子育て応援課
以來之	同即行が元気にいていてと称うとのようライグ	市民課
施策 1	 高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます	健康づくり課
NE/R 1	同間内 V J 成 J M C 工 C M V	長寿介護課
施策 2		長寿介護課
施策 3	高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します	長寿介護課
政策3	地域のなかで、互いに支え合うまちづくり	
施策 1	地域における市民の福祉活動を支援します	福祉課
施策 2	地域福祉の担い手を育成・支援します	福祉課
施策3	地域のなかでの自立した生活を応援します	福祉課
政策 4	障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり	
施策1	障がいのある人の自立した生活を支援します	福祉課
施策2	障がいのある人の地域での活動を促進します	福祉課
施策3	障がいのある子どもの福祉サービスを充実します	福祉課
政策 5	入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり	
施策1	医療機関、介護・福祉施設などとの連携を進めます	菊川病院
施策2	菊川市立総合病院の機能を充実します	菊川病院
施策3	家庭医養成プログラムを推進します	菊川病院
施策4	市民と行政が連携して地域医療支援の充実を目指します	健康づくり課 菊川病院
政策 6	生涯にわたり学べるまちづくり	粉川物院
施策1	生涯学習活動を推進します	社会教育課
施策 2	読書環境の整備に努めます	図書館
施策3	読書機会の提供・読書活動の啓発に努めます	図書館
政策7	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり	
施策1	鑑賞機会の提供に努めます	社会教育課
施策 2	市民の文化・芸術活動を支援します	社会教育課
施策3	文化財の保存・周知・活用を推進します	社会教育課
政策8	スポーツが盛んなまちづくり	
施策 1	誰もがスポーツに触れ合う機会を創出します	社会教育課
施策 2	スポーツ活動の場を提供します	社会教育課
施策3	スポーツ団体・スポーツ活動を支援します	社会教育課

基本目標3	活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち 【産業】	担当課
政策 1	農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり	
施策 1	菊川型農業モデルの創出を図ります	農林課
施策 2	経営感覚に優れた担い手の確保と育成を図ります	農林課
施策3	農業経営基盤の強化を促進します	農林課
施策4	農地の適正な管理と利用を促進します	農林課
施策 5	農業生産基盤の整備と維持管理を行います	農林課
政策 2	活力と魅力のある茶のまちづくり	
施策 1	活力ある茶業の振興を推進します	茶業振興課
施策 2	茶の消費拡大を図ります	茶業振興課
施策3	茶文化を継承します	茶業振興課
政策3	商工業が活気あるまちづくり	
施策 1	就労機会の拡大を図ります	商工観光課
施策 2	がんばる商業者を応援します	商工観光課
施策 3	市内企業の応援と進出企業の獲得に努めます	商工観光課
政策 4	人が訪れるまちづくり	
施策 1	市民力による魅力発信を支援します	商工観光課
施策 2	マスコットを活用した情報発信を行います	商工観光課
施策 3	広域市町と連携した交流人口の増加を図ります	商工観光課
政策 5	消費者が安心して暮らせるまちづくり	
施策1	消費者被害の軽減に努めます	商工観光課
施策 2	消費生活センターの機能を強化し、消費者の保護に努めます	商工観光課

基本目標4	快適な環境で安心して暮らせるまち 【防災・環境・社会資本整備】	担当課
政策 1	防災力を高めるまちづくり	
施策1	災害に強いまちをつくります	危機管理課 防災強靭化室 建設課 都市計画課 農林課 予防課
施策 2	 自主防災組織の体制及び連携強化を図ります	危機管理課
施策3	市民の防災意識の高揚を図ります	危機管理課 予防課
施策4	市民の防災活動への参加を推進します	危機管理課 消防署
施策 5	避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図ります	危機管理課
政策 2	交通事故・犯罪のないまちづくり	
施策1	交通事故を減らすため交通安全活動を推進します	地域支援課
施策 2	交通安全施設の整備を進めます	建設課
施策3	犯罪のない明るい地域社会づくりを推進します	地域支援課
政策3	消防力を高めるまちづくり	
施策 1	消防施設・設備・体制の充実強化を図ります	消防総務課 警防課
施策 2	消防技術の向上を目指します	消防総務課 消防署
施策3	消防団の防災力の維持・向上を図ります	消防総務課
政策 4	豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり	
施策 1	地球温暖化対策・自然環境の保全を推進します	環境推進課 農林課
施策 2	水質浄化・生活環境の改善を進めます	環境推進課 下水道課
施策3	循環型社会の推進を図ります	環境推進課
施策4	適正な汚水処理施設の管理・運営を進めます	下水道課
政策 5	良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり	
施策1	良好な住環境をつくります	都市計画課
施策 2	幹線道路や生活道路を整備します	建設課 都市計画課
施策3	公園などの整備を進めます	都市計画課 農林課
施策 4	交通事業者と連携して交通手段の確保に努めます	地域支援課
施策 5	橋梁や道路施設を適切に維持管理し、長寿命化を図ります	建設課
施策 6	市営住宅を適切に維持管理し、長寿命化を図ります	都市計画課
政策 6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり	
施策 1	安定した水資源の確保と総合的な水質管理体制の構築を図ります	水道課
施策 2	管路の整備及び改良を進めます	水道課
施策3	水道施設の管理及び整備を進めます	水道課
施策 4	安定財源の確保を図り、健全な事業経営を継続します	水道課

基本	本目標5	まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち 【コミュニティ・自助・共助・公助】	担当課
	政策 1	市民と行政との協働によるまちづくり	
	施策 1	地域のために活動している市民や団体を支援します	地域支援課
			地域支援課
	施策 2	まちづくりを進めるために市政情報を共有します	企画政策課
			営業戦略課
	施策3	地域文化の交流を通して人のつながりを地域の活性化に活かします	地域支援課
	政策 2	まちの元気・魅力が発信されるまちづくり	
	施策 1	知名度向上に向けて情報を発信します	営業戦略課
	施策 2	移住・定住に関する情報を積極的に発信します	企画政策課
		移住・足住に関する情報を傾墜的に発信します	営業戦略課
	政策3	性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり	
	施策 1	男女が平等な立場で参画できる社会づくりに取り組みます	地域支援課
	施策 2	外国人が暮らしやすい環境を整備します	地域支援課
	施策3	人権擁護活動を推進します	市民課
	政策4	未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり	
	施策 1	市役所の組織力を高めます	総務課
	施策 2	ICT(情報通信技術)を活用し効率的な行政運営をします	企画政策課
	旭宋 2	101(情報通信技術)を召用し効率がな11政連呂をしまり	市民課
			企画政策課
	施策3	健全で安定した行財政運営を構築します	財政課
			税務課
			企画政策課
	施策 4	新公共経営と共創による行政運営を推進します	財政課
			菊川病院
	施策 5	他市町との広域連携を推進します	企画政策課

4 SDGsへの取り組み

SDGsとはSustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて採択された、2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

本市では、SDGsの視点を持った総合計画の実行計画を作成し、全庁的に推進していくことで、SDGsの達成を目指します。本計画の第3編「基本目標別取り組み」には、各政策に該当するSDGsのゴールを示しています。事業を実施し、進行管理していくことがSDGsの達成につながります。

【SDGs17のゴール】

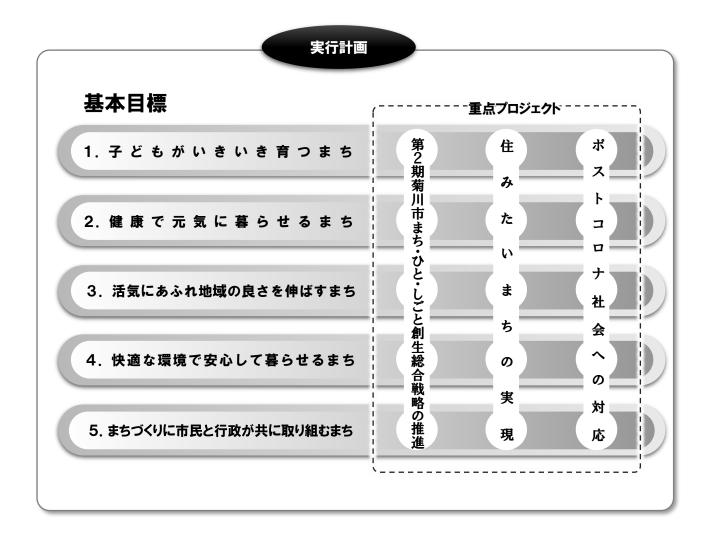


第2編 重点事業

1 重点事業の位置づけ

「第2次菊川市総合計画」においては、基本構想の将来像である「みどり」ときめき たしかな未来 菊川市」を目指して、総合的に政策・施策を展開していきます。政策・施策の展開に際しては、総合的に整理された5つの基本目標に対して、横断的に取組を推進する「重点プロジェクト」を位置づけ、事業を展開していきます。

令和3年度は計画期間の中間年に当たると同時に、新型コロナウイルス感染症などの社会情勢の変化を踏まえ、令和4年度から新たに取り組む3つの重点プロジェクト「第2期菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「住みたいまちの実現」、「ポストコロナ社会への対応」を位置づけています。重点プロジェクトに位置づけて実行する重点事業については、SDGsや脱炭素社会、Society5.0の推進といった新たに取り組むべき課題やデジタル化、多様な主体との協働、民間企業などとの共創といった手法を意識しています。



│第2期菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進 重点プロジェクト1

少子化によって人口が減少していくなかで、若年層に多く住んでいただき、地域社会や 経済の活力を維持していくことは重要な課題です。

令和2年3月に策定した「第2期菊川市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン&総合戦 略」に基づき、第1期に引き続き出生率の向上に向けては、安心して子どもを産み育てられ るまちづくりを進め、現状で1.66の合計特殊出生率を2035年に2.06まで向上させることを目 指します。

社会移動の改善に向けては、市内での雇用の確保拡大や定住環境としての魅力を高めるま ちづくりを進め、進学のため首都圏をはじめとする市外に転出した若者を生まれ育った本市 に呼び戻すことや新しく世帯を形成する時期、住宅を取得する時期などに、できるだけ多く の人に居住地として本市を選んでもらえるように取り組み、若年層の転出超過を改善しま す。

重点プロジェクト2 住みたいまちの実現

緑あふれる豊かな自然に恵まれた本市は、市民と行政のたゆまぬ努力により、住みやすく 、住み続けたいまちへと発展してきました。地域コミュニティ、産業、教育、福祉、都市基 盤整備など、どの分野においても安心と安定があってこそ住みやすさに繋がっていきます。 本市の更なる発展「住みたいまち菊川市」の実現に向け、「5つのチャレンジ」の取組を集 中的に進めていきます。

く5つのチャレンジ>

- ① 新型コロナウイルス感染症対策 ② 魅力発信、移住促進
- ③ 安全安心が実感できるまち
- ④ 雇用を守り、産業を活性化
- ⑤ 大切な資源を守り、豊かな環境を

重点プロジェクト3 ポストコロナ社会への対応

新型コロナウイルス感染症は、市民生活や地域コミュニティ、地域経済、教育など様々な 分野に大きな影響を与え、感染症対策や新しい生活様式への対応を余儀なくされました。

ポストコロナ社会への対応として、感染症対策をしっかりと行いつつ、市民生活や地域コ ミュニティ、文化、スポーツ活動など、人のつながりを支援します。

地域経済では、産業構造の変化等に伴う新たな雇用の創出と創業・事業承継への支援やテ レワークなどの新たな働き方の普及に向けた取り組みが求められます。

将来、安定的な行政運営を確保し、行政サービスの質を維持していくためには、デジタル 技術やAIの活用による業務効率化、市民の利便性向上やデータの活用による地域課題の解 消促進が極めて重要となります。持続可能なまちの実現に向けて、デジタル・トランスフォ ーメーション(DX)の推進に取り組んでいきます。

2 重点プロジェクトに位置づける事業

NO.	① 総合 戦略	② 住みた いまち	③ ポスト コロナ	重点事業名	担当課
1	0			教育・保育施設整備事業	こども政策課
2	0			多様な子育て支援事業	こども政策課
3	0			育ちの連続性をふまえた教育課程づくり事業	こども政策課
4	0			地域子育て支援事業	こども政策課
5	0			子育て応援事業	子育て応援課
6	0			妊娠期から乳幼児期における保健事業	子育て応援課
7	0			不妊症・不育症治療費助成事業	子育て応援課
8	0			発達支援事業	子育て応援課
9	0	0		小中学校施設耐震補強事業	教育総務課
10	0		0	ICT教育環境整備事業	学校教育課
11	0		0	外国人児童生徒支援事業	学校教育課
12			0	子どもの自律と学びを止めない学習環境の充実事業	学校教育課
13	0		0	菊川市小中一貫教育「学びの庭」構想の推進事業	学校教育課
14	0			若者のキャリア教育事業	企画政策課 社会教育課 学校教育課
15	0		0	健康増進啓発事業	健康づくり課
16	0			成人検診事業	健康づくり課
17		0	0	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康づくり課
18		0	0	新型コロナウイルス感染症防止対策事業	健康づくり課
19	0			介護予防推進事業	市民課 健康づくり課 長寿介護課
20	0			在宅医療と介護の連携促進事業	長寿介護課
21	0			認知症施策推進事業	長寿介護課
22	0	0	0	避難行動要支援者の避難支援対策推進事業	福祉課
23	0			近隣病院・診療所との連携推進事業	菊川病院

NO.	① 総合 戦略	② 住みた いまち	③ ポスト コロナ	重点事業名	担当課
24	0			介護・福祉施設等との連携推進事業	菊川病院
25	0			多職種事業所との連携による在宅医療提供事業	菊川病院
26			0	文化施設の適正な管理運営事業	社会教育課
27	0	0		地域資源を活用した交流促進事業	社会教育課 商工観光課 農林課 茶業振興課
28	0		0	スポーツ環境整備事業	社会教育課
29	0		0	次世代農業推進事業	農林課
30	0		0	地域特産物(ブランド化)推進事業	農林課
31	0			担い手育成総合対策事業	農林課
32	0	0		茶交流促進事業	茶業振興課
33	0	0		茶業改革推進事業	茶業振興課
34	0	0	0	創業支援推進事業	商工観光課
35	0	0	0	企業誘致推進事業	商工観光課
36	0	0		プロジェクト TOUKAI-0 事業	都市計画課
37	0	0		菊川水系流域治水プロジェクト事業	危機管理課 建設課 都市計画課 農林課
38	0	0	0	防災活動連携事業	危機管理課
39	0	0	0	消防団員活動の環境整備推進事業	消防総務課
40	0			地球温暖化対策事業	環境推進課
41	0			公共下水道事業	下水道課
42	0			浄化槽設置事業	下水道課
43	0			循環型社会環境学習推進事業	環境推進課
44	0			リサイクル推進事業	環境推進課

NO.	① 総合 戦略	② 住みた いまち	③ ポスト コロナ	重点事業名	担当課
45	0			駅北整備事業	都市計画課
46	0			住宅取得補助事業	都市計画課
47	0			掛川浜岡線バイパス整備事業	建設課
48	0			コミュニティバス推進事業	地域支援課
49	0			橋梁・トンネルの長寿命化事業	建設課
50	0	0	0	地域企画推進事業	地域支援課
51	0	0	0	市民協働センター活動推進事業	地域支援課
52	0	0		シティプロモーションの推進事業	営業戦略課
53	0	0		移住・定住推進事業	営業戦略課
54	0	0	0	多文化共生推進事業	地域支援課
55			0	庁内情報システム運用事業	企画政策課
56			0	電子申請活用事業	企画政策課
57			0	マイナンバー制度への適切な対応事業	企画政策課
58			0	マイナンバーカード交付促進事業	企画政策課
59		0		各種広域協議会等での連携推進事業	企画政策課

第3編 基本目標別取り組み





子どもが いきいき育つまち



子育て支援、ICTなどを活用した教育環境の充実、地元への愛着を育むキャリア教育などを実施することで、次代を担う子ども達が健全に育ち、菊川に暮らし、子どもを産み育て、住み続ける魅力があるまちを目指します。

政策1

安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり













- 就学前教育から小学校教育へと円滑に移行できるように、幼稚園・保育所と小学校の連携や交流を図ります。
- 親子で交流できる場の提供など、子育て家族のニーズに応じた多様な子育て支援を充実させ、 仕事と子育てが両立できる取り組みを進めます。
- ライフステージの各段階に応じ、結婚・出産・育児がしやすい環境づくりを支援します。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「子育てしやすいまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	80. 2%	85.0%
幼稚園に行くことを楽しみにしている園児の割合 (幼稚園アンケート調査結果)	99. 2%	100%
幼児施設入所待機児童数	1人 (H28. 4. 1)	0人
子育て支援センター利用者数	62,520人	67,700人

【施策と施策指標】

施策1:教育・保育サービスの充実に取り組みます					
保育所等における定員数	現状値(H29・2017)	目標値(R7・2025)			
休月月 寺にわける足貝数	1,041人	1,250人			
施策2:幼児教育・保育の質の向上を目指します					
菊川市幼児施設連絡会主催の研修会開催数	現状値(H30・2018)	目標値(R7・2025)			
利川口列允旭以建格云主催♡圳形云州惟奴	3回	3回			
施策3:安心できる子育て環境を整備します					
認定こども園整備数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
応化しても困筆開数	0園	3園(累計)			
施策4:子育て世代を応援します					
各種、子育てに関する情報発信数	現状値(R2·2020)	目標値(R7・2025)			
11年、丁月(に戻りの月秋光信数	48件	200件(累計)			

【事業一覧】

施策	事業名	担当課
	待機児童対策事業	こども政策課
1 教育・保育サービ スの充実に取り組み	※ 教育・保育施設整備事業	こども政策課
ます	※ 多様な子育て支援事業	こども政策課
	※ 育ちの連続性をふまえた教育課程づくり事業	こども政策課
2 幼児教育・保育の 質の向上を目指しま	市内幼児施設との連携強化	こども政策課
す		
	※ 地域子育て支援事業	こども政策課
3 安心できる子育て	家庭児童相談室の設置・運営	子育て応援課
環境を整備します		
	子育て支援センター事業	子育て応援課
 4 子育て世代を応援	子育で情報発信事業	こども政策課
します	 ※ 子育て応援事業	子育て応援課 子育て応援課
	次 丁月 \	丁月(心坂味

※印:重点事業に位置づけている事業

新規・継続	継続	担当課	こども政策課		
事 業 名	幼保施設整備補助事	事業 (保育)	指標名称①	2号・3号認定こどもの 定員数	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	1,260人
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②	
施策		ービスの充実に耳		目標値(R5)	
事業の目的	ることで、子どもる	を安心して育てる	め、幼保施設の負担軽減により、入店 ることができる体制の整備と民間保 ⁵ る児童の健全育成及び子育て支援を[育所等の経営	
事業の概要	保育園借地料、園台	舎整備借入金及で	『保育所防犯対策強化等に対する助』	成を行う。	
年度	令和5年度	F (2022)	△ 手□ C 左 座 (000.4)	△∓□	- F F (2005)
1 /2-0	1 7 1 3 十段	£ (2023)	令和6年度(2024)	力.小	17年度(2025)
	保育所等整備に関す 実施 ・保育園敷地借地料園:10園) ・園舎建設借入償還 園:6園) ・保育所等防犯対策 費補助金(対象園	する助成事業の 料補助金(対象 還補助金(対象 策強化整備事業	保育所等整備に関する助成事業の 実施 ・保育園敷地借地料補助金(対象 園:10園) ・園舎建設借入償還補助金(対象 園:6園)	保育所等整係 実施 ・保育園敷 園:10園)	#に関する助成事業の 世借地料補助金(対象 世子の関係を 世子の関係を 世子の関係を は、 世子の関係を は、 世子の関係を は、 世子の関係を は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、

新規・継続	継続	担当課	こども政策課		
事業名	放課後児童クラブ道	重営事業		指標名称①	放課後児童クラブ数
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	9クラブ
政策	01 安心して子育で	てができ、子ども	が健やかに育つまちづくり	指標名称②	放課後児童クラブの延べ 利用児童数
施策	01 教育・保育サー	ービスの充実に耳	文り組みます	目標値(R5)	4, 100人
事業の目的		と実施し、保護者	り、放課後児童クラブ運営事業によ 資不在時の児童に適切な遊びや生活の。		
事業の概要	市内小学校区ごとり 向上のため専門研修		後児童クラブを開設し、児童を受入。 う。	れるとともに	、指導職員の資質の
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・会計年度任用職員 等) (主任日間 等) (主接員を配 を を を の で で で の に 大 が で の に 大 が で の に 大 の で の に 、 た り で の に の に の に り で の に の に り で の に の に の に の に の に の に の に の に の に の	A、クラブ長9 用) 寺管理 貴、手数料、エ る経費	・会計年度任用職員の配置(賃金等) (主任指導員1名、クラブ長9名、支援員等を雇用) ・クラブ施設の維持管理 (需用費、修繕費、手数料、工事費等) ・クラブ運営に係る経費 (通信運搬費、保険料、委託料、使用料等)	等) (主任指導 名、支ラブ無 ・クラで 事費) ・クラブ運営	受の維持管理 修繕費、手数料、工 営に係る経費 設費、保険料、委託
3ヵ年度	E 概算事業費		229, 304		(千円)

新規・継続	継続	担当課	こども政策課			
事業名	保育事業(保育支持	爰)	指標名称①	多様な保育推進事業(乳 幼児保育事業)の延べ対 象児童数		
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	4,600人	
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	が健やかに育つまちづくり	指標名称②	私立園の入所児童数	
施策	01 教育・保育サー	ービスの充実に耵	文り組みます	目標値(R5)	13, 550人	
事業の目的			め、保育事業(保育支援)により、f fうことで、保護者の就労と育児のf			
事業の概要	保育サービスに関する事務を円滑に行うとともに、保育サービスを実施する認可保育所等に対し補助金を交付する。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
年度 事業内容	令和5年度 保育サービスに関す 実施 ・保育な保育本等 ・保育な保育事所 ・障害と ・保育を ・年度を ・保育支援者・保育支援者・ ・特定教育・ ・特定教育・ ・特定教育・ ・特定教育・	する助成事業の 动金事業 事業費補助金 前助金 ポート事業補助 爰事業費補助金	令和6年度(2024) 保育サービスに関する助成事業の 実施 ・保育士等就業奨励金事業 ・多様な保育推進事業費補助金 ・障害児保育事業補助金 ・年度途中入所サポート事業補助金 ・保育対策総合支援事業費補助金 (保育支援者事業) ・特定教育・保育施設副食費補助金 ・等	保実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	スに関する助成事業の 武業奨励金事業 育推進事業費補助金 育事業補助金 人所サポート事業補助 総合支援事業費補助金	

新規·継続	継続	担当課	こども政策課		
事業名	保育事業(家庭保育	育支援)	指標名称①	リフレッシュ・一時保育 事業の事業実施契約保育 所数	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	11園
政 策	01 安心して子育~	てができ、子ども	が健やかに育つまちづくり	指標名称②	一時保育事業の延べ利用 件数
施策	01 教育・保育サー	ービスの充実に耳	文り組みます	目標値(R5)	1,000件
事業の目的		いて保育を受ける	り、保育事業(家庭保育支援)によ ることが一時的に困難となった児童の		
事業の概要	リフレッシュ・一時 一時的に困難となっ		て、保育園等と委託契約を締結し、 を実施する。	家庭において	保育を受けることが
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	リフレッシュ・一版 ・リフレッシュ・一 託料 ・会計年度任用職員 分)	一時保育事業委	リフレッシュ・一時保育事業の実施 ・リフレッシュ・一時保育事業委 託料 ・会計年度任用職員賃金等(1名 分)	施 ・リフレッミ 託料	ユ・一時保育事業の実 シュ・一時保育事業委 壬用職員賃金等(1名
3ヵ年度	医概算事業費		29, 613	-	(千円)

新規・継続	継続	担当課	こども政策課		
事 業 名	一部事務組合事業	(児童福祉事業・	・牧之原学校組合)	指標名称①	民生費分措置園児数(12 月末)
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	21人
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②	利用児童数に占める菊川 市在住児童数の率
施策	01 教育・保育サー	ービスの充実に耳	立り組みます	目標値(R5)	18. 4%
		の運営に対して、	り、一部事務組合事業により、菊川市 分担金を負担することで、事務の領 支援を図る。		
事業の概要	放課後児童健全育局	戈事業及び牧之原	原保育園等の運営に対して、分担金	を負担する。	
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
年度 事業内容	令和 5 年度 ・牧之原市菊川市等 分担金	<u> </u>	令和6年度(2024) ・牧之原市菊川市学校組合民生費 分担金		17年度(2025) 南川市学校組合民生費

新規·継続	継続	担当課	こども政策課		
事業名	子ども・子育て支持	爰制度事業(民生	指標名称①	私立園(保育部)の入所 児童数	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	13,550人
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	が健やかに育つまちづくり	指標名称②	私立園(保育部)の入所 率
施策	02 幼児教育・保育	育の質の向上を目	指します	目標値(R5)	106%
事業の目的		育所、認定こども	とめ、子ども・子育て支援制度事業に 5園(保育)を利用する際に施設型給付		
事業の概要			等に対して、保育所運営費、保育	認定認定施設	型給付費、地域型保
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・保育所運営費委書 ・保育所運営費委書 分) ・保育認定施設型料 ・地域型保育給付費 ・子育てのためのが費	毛料(市外公立 合付費 貴	・保育所運営費委託料 ・保育所運営費委託料(市外公立 分) ・保育認定施設型給付費 ・地域型保育給付費 ・子育てのための施設等利用給付 費	分) ・保育認定が ・地域型保育	営費委託料(市外公立 施設型給付費
3ヵ年度	:概算事業費		3, 908, 493	ļ	(千円)

新規・継続	継続	担当課	こども政策課		
事 業 名	子ども・子育て支援制度事業 (教育事業) 指標名称① 指標名称① 児童数				
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	3,800人
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	が健やかに育つまちづくり	指標名称②	私立園(幼稚部)の入所 率
施策	02 幼児教育・保育	育の質の向上を目	目指します	目標値(R5)	87%
事業の目的		催園、認定こども	ため、子ども・子育て支援制度事業に 5園(教育)を利用する際に施設型線		
事業の概要	幼稚園や認定こど 事業委託料を支弁で		に対して、教育標準時間認定施設を	型給付費及び	幼稚園型一時預かり
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)

事業内容	教育標準時間認定幼稚園型一時預定(対象園:2園)実費徴収に係るを		教育標準時間認定施設型給付費幼稚園型一時預かり事業委託料(対象園:2園)実費徴収に係る補足給付費	• 幼稚園型- (対象園: :	寺間認定施設型給付費 一時預かり事業委託料 2園) こ係る補足給付費

新規・継続	継続	担当課	こども政策課		
事業名	幼保施設整備事業		指標名称①	2号・3号認定こどもの 定員数	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	1,260人
政 策	01 安心して子育つ	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②	
施策	02 幼児教育・保育	育の質の向上を 目	目指します	目標値(R5)	
事業の目的			ため、幼保施設整備事業による公立[こども園化を推進し、子どもを安心		
事業の概要	公立幼稚園の園舎	整備及び認定こと	ごも園化を図る。		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	小笠北幼稚園園舎 ・実施設計業務	書替え事業	小笠北幼稚園園舎建替え事業 ・建設工事業務 ・造成工事業務 ・外構工事、備品購入業務 ・工事監理業務		
3ヵ年度	医概算事業費		771, 776		(千円)

新規·継続	継続	担当課	こども政策課		
事 業 名	幼保施設整備補助事	事業 (教育)	指標名称①	1号認定こどもの定員数	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち	目標値(R5)	612人	
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	が健やかに育つまちづくり	指標名称②	
施策	03 安心できる子育	育て環境を整備し	します	目標値(R5)	
事業の目的	きる体制の整備と見 育児の両立支援を図	民間保育所等の紹 図る。	とめ、幼保施設の負担軽減により、 経営安定化を推進し、入所児童の教		
事業の概要	園舎整備借入金に対	対する助成を行う	, ,		
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・園舎建設借入償還 園:3園)	還補助金(対象	·園舎建設借入償還補助金(対象 園:3園)	• 園舎建設信園: 3 園)	昔入償還補助金(対象
3ヵ年度	· E概算事業費		28, 496	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	こども政策課		
事業名	北幼稚園管理振興事	事業	指標名称①	職員研修参加回数	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	5 回
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②	未就園児への園庭開放回 数
施策	03 安心できる子育	育て環境を整備し	します	目標値(R5)	10回
事業の目的	より、幼児期にふる	さわしい安心・第	とめ、幼稚園のもつ機能と専門性を 安全な環境で教育を行うとともに、 前教育の充実を図る。		
事業の概要	小笠北幼稚園の管理	里運営を円滑に行	行うための、消耗品費・園用備品購 。	入費等を支出	する。
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	· 小笠北幼稚園管理費 (消耗品費、通信		・小笠北幼稚園管理運営に係る経費 (消耗品費、通信運搬費等)	費 (こども)	性園管理運営に係る経 園へ移行予定) 貴、通信運搬費等)
3ヵ年度	医概算事業費		4, 176	ı	(千円)

新規・継続	継続	担当課	こども政策課		
事 業 名	北幼稚園管理事業			指標名称①	消防設備保守点検回数
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	2 回
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②	遊具保守点検回数
施策	03 安心できる子育	育て環境を整備し	します	目標値(R5)	2 回
事業の目的		っしい安心・安全	ため、幼稚園のもつ機能と専門性を済 とな環境で教育を行うとともに、一。 数育の充実を図る。		
事業の概要	小笠北幼稚園の施記	设や設備の適切 な	な維持管理と計画的かつ有効的な整体	備を実施する	0
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	令和5年度 ・小笠北幼稚園管理 (光熱水費、修約 委託料等)	里に係る経費	令和6年度(2024) ・小笠北幼稚園管理に係る経費 (光熱水費、修繕料、手数料、 委託料等)	・小笠北幼和(こども園	17年度(2025) 推園管理に係る経費 園へ移行予定) 費、修繕料、手数料、

新規・継続	継続	担当課	こども政策課			
事業名	公立認定こども園智	管理事業	指標名称①	消防設備保守点検回数		
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	2 回	
政 策	01 安心して子育つ	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②	遊具保守点検回数	
施策	03 安心できる子育	育て環境を整備し	します	目標値(R5)	2 回	
事業の目的	して保育園・幼稚園	園のもつ機能と具	こめ、公立認定こども園管理事業に。 専門性を活かし、乳幼児期にふさわ)とりの成長と発達を促す質の高い。	しい安心・安	全な環境で教育と保	
事業の概要	おおぞら認定こど	ら園の施設や設 備	帯の適切な維持管理と計画的かつ有?	効的な整備を	実施する。	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	令和7年度(2025)	
事業内容	・おおぞら認定こる る経費 (光熱水費、修約 委託料等)		・おおぞら認定こども園管理に係 る経費 (光熱水費、修繕料、手数料、 委託料等)	(民間法人/	/移管予定)	
3ヵ年度	E 概算事業費		18, 759		(千円)	

新規·継続	継続	担当課	こども政策課		
事 業 名	公立認定こども園紀	総務事業		指標名称①	職員研修参加回数
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	17回
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②	
施策	03 安心できる子育	育て環境を整備し	します	目標値(R5)	
事業の目的	安心できる子育て環境を整備するため、公立認定こども園総務事業により、幼保連携型認定こども園として、保育園・幼稚園のもつ機能と専門性を活かし、乳幼児期にふさわしい安心・安全な環境で教育と保育を一体的に行うとともに、一人ひとりの成長と発達を促す質の高い乳幼児教育の推進を図る。				
事業の概要	おおぞら認定こど	も園の運営を円 ^済	骨に行うための経費を支出する。		
年度	令和5年度	₹ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
年度 事業内容	令和5年度 ・会計年度任用職員等) (保育教諭31名、 調理師2名、看護館・おおぞら認定こる 経費 (消耗品費、給賃 員研修負担金等)	員の配置(賃金 栄養士2名、 〒1名を雇用) ビも園運営に係	令和6年度(2024) 会計年度任用職員の配置(賃金等) (保育教諭、栄養士、調理師、 看護師を雇用) ・おおぞら認定こども園運営に係る経費 (消耗品費、給食賄材料費、職員研修負担金等)	会等) (課おとでは、 (課おとでは、 (課おとできませい。) (選はおという) (選はおという) (選は、 (選は、) (は、	用職員の配置(賃金 輸、栄養士、調理師、 用) 忍定こども園運営に係 費、給食賄材料費、職

新規・継続	継続	担当課	子育て応援課		
事業名	子育て支援センター	一運営事業	指標名称①	子育て支援センター利用 者数	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	56, 500人
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	か健やかに育つまちづくり	指標名称②	
施策	04 子育て世代を原	だ援します		目標値(R5)	
事業の目的	子育て世代を応援するため、地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図り、もって地域の子育て家庭 に対する育児支援を行い、子どもの健やかな育ちを促進することを目的として設置している子育て支援 センターの適正な運営を図る。				
事業の概要	市内2箇所に子育 [*] 託する。	て支援センターを	と設置し、適正な運営を図るため、-	子育て支援セ	ンター運営業務を委
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・子育て支援センク託	9 一運営業務委	・子育で支援センター運営業務委託	・子育て支持	爰センター運営業務委
3ヵ年度	医概算事業費		39, 397	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	子育て応援課				
事 業 名	児童館運営事業			指標名称①	児童館利用者数		
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	56, 500人		
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②			
施策	04 子育て世代を原	芯援します		目標値(R5)			
事業の目的		子育て世代を応援するため、児童福祉法に規定する児童福祉施設として地域において児童に健全な遊び を与え、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的として設置している児童館の適正な運営 を図る。					
事業の概要	市内2箇所に児童館を設置し、適正な運営を図るため児童館運営業務を委託する。また、児童館運営委員会を開催し、各種事業の企画実施について調査、研究及び審議等を行う。						
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)			
	・児童館運営委員会 ・児童館運営業務会		児童館運営委員会の開催児童館運営業務委託	・児童館運営 ・児童館運営	営委員会の開催		
事業内容				7. 里阳是 8	吕耒務安託		

新規·継続	継続	担当課	子育て応援課			
事業名	母子福祉事業		指標名称①	児童扶養手当支給対象児 童数(年間延児童数)		
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	4, 423人	
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	もが健やかに育つまちづくり	指標名称②		
施策	04 子育て世代を原	な援します		目標値(R5)		
事業の目的	子育て世代を応援するため、ひとり親家庭を対象に手当の支給や医療費の助成をすることにより、ひとり親家庭の生活の安定と次世代の社会を担う児童の健全な育成を図る。					
事業の概要	児童のいるひとり親家庭を対象に児童扶養手当(2か月分ずつ年6回:奇数月払い)の支給やひとり親 家庭等医療費助成の適正支給、就職に役立つ技能や資格取得の受講等に対する補助を行う。					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・ひとり親家庭等医療費助成事務 取扱手数料 ・ひとり親家庭等医療費扶助 ・児童扶養手当の支給 ・自立支援教育訓練給付金		・ひとり親家庭等医療費助成事務 取扱手数料 ・ひとり親家庭等医療費扶助 ・児童扶養手当の支給 ・自立支援教育訓練給付金 ・高等職業訓練促進給付金等	取扱手数料 ・ひとり親 ・児童扶養 ・自立支援	家庭等医療費助成事務 家庭等医療費扶助 手当の支給 改育訓練給付金 訓練促進給付金等	
3ヵ年度	E 概算事業費		376, 114	-	(千円)	

新規・継続	継続	担当課	子育て応援課			
事 業 名	児童手当給付事業			指標名称①	児童手当支給対象児童数 (年間延児童数)	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	74, 160人	
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	らが健やかに育つまちづくり	指標名称②		
施策	04 子育て世代を原	な援します		目標値(R5)		
事業の目的	子育て世代を応援するため、中学校卒業までの児童を扶養している方を対象に手当を支給し、子育て家 庭の生活の安定と次世代の社会を担う子どもの健全な育成を図る。					
事業の概要	中学校卒業までの児童を扶養している方を対象に手当の給付(4か月分ずつ年3回:6月・10月・2月)を行う。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・会計年度任用職員 の雇用 ・児童手当の支給	員(事務補佐)	・会計年度任用職員(事務補佐)の雇用・児童手当の支給	・会計年度代 の雇用 ・児童手当の	壬用職員(事務補佐) の支給	
2) 左角	- - - - - - - - - -			(千円)		

	<u> </u>		T		1	
新規・継続	継続	担当課	子育て応援課			
事 業 名	こども医療事業			指標名称①	こども医療費受給者数	
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	8, 152人	
政 策	01 安心して子育で	てができ、子ども	が健やかに育つまちづくり	指標名称②		
施策	04 子育て世代を原	だ援します		目標値(R5)		
事業の目的	子育て世代を応援するため、こども医療費助成の実施により、子どもの疾病を早期に発見し、適切な治療を受けさせ、もって疾病の慢性化の予防を促進する。併せて保護者の経済的負担の軽減と子どもの健全な育成を図る。					
事業の概要		00円、1か月4	R険診療自己負担額からこども医療弱回を上限に負担。入院は負担なし) 無償化を図る。			
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・こども医療に関ったとも医療に関う・こども医療費事者・こども医療シスラ	医療に関する消耗品費 医療に関する印刷製本費 医療に関する印刷製本費 医療に関する通信運搬費 医療費事務取扱手数料 医療システム改修委託料 医療更新用受給者証電算 料			家に関する印刷製本費 寮費事務取扱手数料 寮費扶助	
3ヵ年度	概算事業費		728, 430		(千円)	

政策 2

親と子が健やかに成長できるまちづくり











- 母子の妊娠期から出産、発育に関する情報やデータを一元管理し、すべての親と子どもに対してきめ細かな支援やサービスを提供するとともに、各種相談に取り組んでいきます。
- 親と子が健康で健全な生活が送ることができるよう、医療費助成等を行います。

【政策指標】

指標名	現状値	目標値
担保有	(H27 • 2015)	(R7 • 2025)
「安心して子どもを育てられるまち」だと思う市民の割合	82.5%	88.0%
(市民アンケート調査結果)	82. 5%	88.0%
乳幼児健診の受診率 (1歳6ヵ月健診と3歳健診の平均)	96.5%	100%

【施策と施策指標】

施策1:母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援します						
乳幼児健診の受診率	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
礼幼児健砂の文形学	96. 5%	100%				
施策2:医療費助成で親と子の健康増進を推進します						
医皮弗里子坦连 0 国 fu 动 20	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
医療費助成制度の周知啓発	年1回	年2回以上				
施策3:子どもの成長や発達の支援に取り組みます						
ケル ケロ ケミ田が社会しても国土田同教	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
年少、年中、年長児を対象とした園訪問回数	各園1回	各園1回以上				

【事業一覧】

施策		事業名	担当課
	*	妊娠期から乳幼児期における保健事業	子育て応援課
1 母子保健事業の実 施で親と子の健やか		乳幼児・学童期予防接種事業	子育て応援課
な成長を支援します		産婦健康診査事業	子育て応援課
		子育て世代包括支援センター事業	子育て応援課
		未熟児養育医療費助成事業	子育て応援課
2 医療費助成で親と 子の健康増進を推進	*	不妊症・不育症治療費助成事業	子育て応援課
します		フッ化物利用事業	子育て応援課
	*	発達支援事業	子育て応援課
3 子どもの成長や発達の支援に取り組み		療育事業	子育て応援課
ます			

※印:重点事業に位置づけている事業

新規·継続	継続	担当課	子育て応援課		
事 業 名	母子保健事業			指標名称①	1歳6か月児健診受診率
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	100%
政 策	02 親と子が健やだ	いに成長できる。	まちづくり	指標名称②	3歳児健診受診率
施策	01 母子保健事業の	の実施で親と子0	D健やかな成長を支援します	目標値(R5)	100%
事業の目的	定に基づき、妊産処 持及び増進を図る。	帚や乳幼児を対象	やかな成長を支援するため、母子保住象とした母子保健事業を実施し、母性	生並びに乳幼	児の心身の健康の保
事業の概要	乳幼児を対象とした健康相談、訪問事業などの保健指導及び節目年齢での健康診査の実施、妊婦・パートナーを対象とした教室の開催、妊婦・産婦健康診査の受診勧奨を行う。また、出産後の体調や育児に不安がある方を対象とした産後ケア事業や妊娠・出産時にホームヘルパー等を利用した場合の利用料の一部助成、県外等への里帰り出産時に妊産婦健診を受診した場合の健診費用の助成(償還払い)などの事業を実施する。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	系る旅費、消耗 見委託料、傷害 医科 に 不 を と の と の は い き に な は 果費 レ と い な い い い い い い い い い い い い い い い い い	・会計年度任用職員報酬 ・母子保健事業に係る旅費、消耗 品費 ・教室を加者の託児委託料、傷害 ・健康診査委託料、医師会委託 料、医師会委託料、医師会委託料、医師会委託料、医師会委託料、医師会委託料、医師会委託料、医师会委託料、医师会委託料、医师会委託料、医师会委託料、医师会等的。 ・健康診査等のは、といるのでは、というでは、はいいいいでは、はいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいでは、はいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいいでは、はいいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいではいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいではいいいでは、はいいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいいではいいでは	・品・保・料事・使・外助・ゼ・母費教険健、業学用ホ等成こン住子 室料康歯委童料一里・んト民会 診科託フ ム帰償に事情健 加 査 に みんり こう かいまり きょう おいまり かいまり かいまり かいまり かいまり かいまり かいまり かいまり か	は赤ちゃん祝い品プレ 委託料 レステム等保・計量器 養務委託料、借上料 明検査
3ヵ年度	度概算事業費		188, 833		(千円)

新規・継続	継続	担当課	子育て応援課			
事 業 名	予防接種事業(子	育て応援課)		指標名称①	定期予防接種率(子宮頸 がん予防ワクチンを除 く)	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	100%	
政 策	02 親と子が健や7	かに成長できる。	まちづくり	指標名称②		
施策	01 母子保健事業の	の実施で親と子の	の健やかな成長を支援します	目標値(R5)		
事業の目的	母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援するため、予防接種法(昭和23年法律第68号)の規 定に基づき、公衆衛生の見地から予防接種を実施し、伝染のおそれがある疾病(水痘・日本脳炎・肺炎 球菌など)の発生及びまん延の予防を図る。					
事業の概要	また、県外等への	空医師会と予防接種業務委託契約を結び、乳児から20歳未満までの予防接種を行う。 た、県外等への里帰り先で予防接種をした場合や病気治療により定期予防接種の効果が消失した方の 接種に係る費用への助成(償還払い)を行う。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・予防接種実施に ・予防接種手能等 ・予防接種予診 ・予防接種予 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・予防接種 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	か印刷製本費 等の送付に係る (11種類の予防 金等(県外等里	・予防接種実施に関する消耗品費 ・予防接種手帳等の印刷製本費 ・予防接種予診票等の送付に係る 通信運搬費 ・予防接種委託料(11種類の予防 接種を実施) ・予防接種費助成金等(県外等里 帰り先での接種や病気治療による	・予防接種 ・予防接種 ・予防護機 ・予防護機 ・予の ・予の ・予の ・予の ・予の ・予の ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・ででででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででする。 ・でででででででででする。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	実施に関する消耗品費 手帳等の印刷製本費 予診票等の送付に係る 委託料(11種類の予防 費助成金等(県外等里 要種や病気治療による	
	再接種への償還払い ンキャッチアップ! 償還払い)		再接種への償還払い、HPVワクチンキャッチアップ接種対象者への 償還払い)	再接種への値 	貫遠払い)	

サビナロ ◇ハト ◇士	4. 1 π	10 VV ⇒B	フタイプ短細		1	
新規・継続	新規	担当課	子育て応援課		<u> </u>	
事 業 名	子育て世代包括支持	爰センター事業		指標名称①	電話相談及び訪問件数	
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	350件	
政 策	02 親と子が健やな	いに成長できる。	まちづくり	指標名称②		
施策	01 母子保健事業の)実施で親と子の	の健やかな成長を支援します	目標値(R5)		
事業の目的	母子保健法(昭和40年法律第141号)第22条に基づき、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を 包括的に実施し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進を図る。					
事業の概要	妊婦、産婦、新生児を対象とした相談、訪問事業を行う。また、特定妊婦や支援が必要な妊産婦への相 談、訪問、他機関との連携を行う。					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・会計年度任用職員 雇用 ・子育て世代包括3 関する消耗品費 ・備品購入費 ・システム保守料、 費 ・出産・子育て応払	支援センターにシステム改修	・会計年度任用職員(保健師)の 雇用 ・子育て世代包括支援センターに 関する消耗品費 ・システム保守料 ・出産・子育て応援給付金	雇用 ・子育て世代 関する消耗品 ・システム(
3ヵ年度	E 概算事業費		126, 032		(千円)	

新規・継続	継続	担当課	子育て応援課				
事 業 名	母子保健医療事業		指標名称①	不妊・不育症治療費助成 事業申請件数			
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	38件		
政 策	02 親と子が健やな	いに成長できる。	まちづくり	指標名称②			
施策	02 医療費助成で新	見と子の健康増設	進を推進します	目標値(R5)			
事業の目的	する未熟児で、医師より、乳児の健康管	医療費助成で親と子の健康増進を推進するため、母子保健法(昭和40年法律第141号第6条第6項)に規定する未熟児で、医師が入院養育を必要と認めた児の入院治療に要した費用の一部を市が負担することにより、乳児の健康管理と健全な育成を図る。また、総合的な少子化対策の一環として、不妊治療または不育治療に係る保険適用外の治療について助成金を交付することで、経済的負担の軽減を図る。					
事業の概要	未熟児養育医療費扶助:市内に住所を有する1歳未満の乳児で、体重が2,000g以下で出生し、生活力が特に薄弱のため、指定養育医療機関の医師が入院治療を認めた児に対して入院治療費を市が負担する。 (家庭の税額区分に応じて自己負担金あり)						
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令 和	7年度(2025)		
事業内容	・未熟児養育医療の 払う医療費診査事務 ・未熟児養育医療費 ・不妊・不育症治療	务手数料 費扶助	・未熟児養育医療の診査機関に 払う医療費診査事務手数料 ・未熟児養育医療費扶助 ・不妊・不育症治療助成金	払う医療費 ・未熟児養	育医療の診査機関に支 診査事務手数料 育医療費扶助 育症治療助成金		
3 ヵ年度	E 概算事業費		17, 3	55	(千円)		

新規·継続	継続	担当課	子育て応援課				
事業名	発達支援事業			指標名称①	発達支援者研修会の参加 人数		
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	39人		
政 策	02 親と子が健や7	かに成長できる。	まちづくり	指標名称②			
施策	03 子どもの成長		,	目標値(R5)			
事業の目的		子どもの成長や発達を支援するため、心身の発達や療育上の問題で経過観察が必要な児を対象に各種発達支援事業を実施することにより、子どもの健やかな成長・発達を図る。					
事業の概要	心身の発達や療育上の問題があると思われる児を対象に、発達相談・療育教室・幼保こども園への訪問事業の実施や児童発達支援事業所で実施している親子通園事業等に係る利用者負担金の助成を行う。保健師・幼稚園教諭・保育士・保育教諭などの発達支援技術の向上を目的とした研修や、保護者支援のための教室を実施する。						
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)		
事業内容	・会計年度任用職員 師、発達大会計年度任用職員 ・会計年度任用の修会 ・会保達支援事業を ・一般では、 ・一を ・一を ・一を ・一を ・一を ・一を ・一を ・一を	用 の開催(講師謝 関する消耗品費 ・園訪問の実施 見委託料、傷害	・会計年度任用職員(公認心理師、保育士)の雇用 ・発達支援研修会の開催(講師謝礼) ・発達支援事業に関する消耗品費 ・療育教室の開催・園訪問の実施 ・発達相談の実施 ・教室参加者の託児委託料、傷害 保険料 ・障がい児通所支援(児童発達支援)利用助成金	師・社・ ・発育支援 ・発育・ ・発育・ ・発育・ ・発育・ ・発育・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	研修会の開催 (講師謝 事業に関する消耗品費 の開催・園訪問の実施 の実施 者の託児委託料、傷害 通所支援 (児童発達支		
3ヵ年度	E概算事業費		19, 604	1	(千円)		

政策3

安全・安心な教育環境が整ったまちづくり







- 静岡県の基準から耐震性がやや劣る学校施設の耐震化を進めるとともに、施設の適正な維持管理により、良好な教育環境の維持に努めます。
- タブレット端末や校内LANなどICT環境を整備するとともに、必要に応じ校用備品を更新 し、教育環境を充実させます。
- 経済的に就学が困難な児童・生徒に対し就学に必要な費用の一部を援助し、保護者の経済的負担軽減、円滑な就学を図ります。
- 安定的かつ安全・安心なおいしい給食を提供するとともに、食育の充実を図ります。

【政策指標】

指標名	現状値	目標値
	(H27 · 2015)	(R7 • 2025)
「子どもが安全・安心に通うことができる教育環境が整まち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	74.1%	79.0%
学校施設の耐震化率	76.9%	100%

【施策と施策指標】

施策1:学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化に努めます					
学校施設の耐震化率	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
子牧旭畝の順展化学	76. 9%	100%			
施策2:安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます					
ル、由学校によりよる 数け 供日睡 1 家	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
小・中学校における教材備品購入率	59. 89%	65. 0%			
施策3:安全でおいしい給食を安定的に提供します					
今の 作道字拡索	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
食の指導実施率	72.0%	100%			

【事業一覧】

施策		事業名	担当課
	*	小中学校施設耐震補強事業	教育総務課
1 学校施設を適正に 維持管理し耐震化や		小中学校施設大規模改造事業	教育総務課
長寿命化に努めます		小中学校施設整備事業	教育総務課
	*	ICT教育環境整備事業	学校教育課
2 安全で安心して教		校用備品整備事業	教育総務課
育が受けられる環境 づくりに努めます		就学援助制度の実施	教育総務課
		地産地消推進事業	教育総務課
3 安全でおいしい給 食を安定的に提供し		安定した調理業務の実施	教育総務課
ます		栄養士による食育指導事業	教育総務課

※印:重点事業に位置づけている事業

新規·継続	継続	担当課	教育総務課		
事 業 名	市単独小学校施設整備事業			指標名称①	早期発注の実施 (9月末 における発注率)
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	85%
政 策	03 安全・安心な教	教育環境が整った	さまちづくり	指標名称②	早期完成の実施(9月末 における完成率)
施策	01 学校施設を適正	Eに維持管理して	対震化や長寿命化に努めます	目標値(R5)	70%
事業の目的	学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化を行うため、市単独小学校施設整備事業におい学校の小規模な施設整備工事や営繕工事を計画的かつ効率的に実施することで、学校施設の耐上に繋げ、安全・安心な教育環境づくりの推進を図る。				
事業の概要	学校要望や施設の状況により、年度ごとの事業実施計画を作成し、効率的な工事発注を行う。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
年度 事業内容	令和5年度 ・小学校9校の小規 工事や営繕工事	· ' '	令和6年度(2024) ・小学校9校の小規模な施設整備工事や営繕工事 ・学校要望及び計画的に取替が必要な委託や工事を実施する。	・小学校9枚 工事や営繕 ・学校要望が	交の小規模な施設整備

新規・継続	継続	担当課	教育総務課			
事業名	国庫補助小学校施設整備事業				学校施設における耐震化 の促進	
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	98. 1%	
政 策	03 安全・安心な教	教育環境が整った	こまちづくり	指標名称②	校内における多目的トイ レの設置	
施策	01 学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化に努めます			目標値(R5)	100%	
事業の目的	学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化を行うため、国庫補助小学校施設整備事業において、小学校施設・設備の延命化及び安全性を確保するため、計画的に改修や更新を行い、安全で快適な教育環境の確保を図る。					
事業の概要	国庫補助金を活用し、小学校施設・設備の改修や更新を計画的に実施する。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・屋内運動場トイリ 計業務委員に 事校舎耐震理委託 事校舎耐震補強、 事屋内運動場トイリ 事屋内運動場照明 事屋内運動場照明 である。 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を 事を	量上防水改修工 第 量上防水改修工 一洋式化実施工 LED化に伴う	・屋内運動場照明LED化に伴う 工事 ・屋内運動場トイレ洋式化実施工 事	・屋内運動場工事	易照明 L E D 化に伴う	
	・多様形ドイレ以	1.上于				

新規・継続	継続	担当課	教育総務課		
事 業 名	市単独中学校施設藝	中学校施設整備事業			早期発注の実施(9月末 における発注率)
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	85%
政 策	03 安全・安心な教	数育環境が整った	たまちづくり	指標名称②	早期完成の実施(9月末 における完成率)
施策	01 学校施設を適正	Eに維持管理しる	耐震化や長寿命化に努めます	目標値(R5)	70%
			ビや長寿命化を行うため、市単独中 工事を計画的かつ効率的に実施し、		
事業の概要	学校要望や施設の状況により、年度ごとの事業実施計画を作成し、効率的な工事発注を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
年度 事業内容	令和5年度 ・中学校3校の小規 工事や営繕工事		令和6年度(2024) ・中学校3校の小規模な施設整備工事や営繕工事 ・学校要望及び計画的に取替が必要な委託や工事を実施する。	・中学校3村 工事や営繕」 ・学校要望及	交の小規模な施設整備

新規・継続	継続	担当課	教育総務課		
事業名	国庫補助中学校施設	设整備事業		指標名称①	学校施設における耐震化 の促進
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	98. 1%
政 策	03 安全・安心な教	数育環境が整った	こまちづく り	指標名称②	校内における多目的トイ レの設置
施策	01 学校施設を適正	Eに維持管理して	耐震化や長寿命化に努めます	目標値(R5)	83. 3%
事業の目的	学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化を行うため、国庫補助中学校施設整備事業において、中学校施設・設備の延命化及び安全性を確保するため、計画的に改修や更新を行い、安全で快適な教育環境の確保を図る。				
事業の概要	国庫補助金を活用し	之、中学校施設·	・設備の改修や更新を計画的に実施	する。	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・多目的トイレ設計 ・屋内運動場トイト ・屋内運動場照明日 D化)	/洋式化工事	・屋内運動場トイレ洋式化工事 ・屋内運動場照明取替工事(LE D化)	・校舎長寿命	令化実施設計業務委託
3ヵ年度	医概算事業費		98, 410	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	教育総務課		
事 業 名	小学校管理総務事業(教育総務課)			指標名称①	委託業務の早期発注
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	80%
政 策	03 安全・安心な教	数育環境が整った	こまちづくり	指標名称②	9月末における校用備品 の早期購入(机椅子)
施策	02 安全で安心して	て教育が受けられ	いる環境づくりに努めます	目標値(R5)	80%
事業の目的		や化及び安全性の	環境づくりのため、小学校管理総務 D確保と校用備品等の早期購入による		
事業の概要	小学校施設・設備の維持管理及び予算確保に努め、法令に基づく点検業務や修繕等により、適切な維持管理を行う。				
F di				^ -	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	令和5年度 ・小学校9校におけ ・修繕料や光熱水費 る管理業務委託等	する管理費	令和6年度(2024) ・小学校9校における管理費 ・修繕料や光熱水費、施設における管理業務委託等	・小学校9	交における管理費 光熱水費、施設におけ

新規・継続	継続	担当課	教育総務課		
事 業 名	中学校管理総務事業	業(教育総務課)		指標名称①	委託業務の早期発注
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	77.8%
政 策	03 安全・安心な教	教育環境が整った	こまちづくり	指標名称②	9月末における校用備品 の早期購入(机椅子)
施策	02 安全で安心して	て教育が受けられ	ιる環境づくりに努めます	目標値(R5)	80%
事業の目的		市化及び安全性⊄	環境づくりのため、中学校管理総務 D確保と校用備品等の早期購入による		
事業の概要	中学校施設・設備の 管理を行う。	の維持管理及びう	予算確保に努め、法令に基づく点検	業務や修繕等	により、適切な維持
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・中学校3校にお ・修繕料や光熱水 る管理業務委託等		・中学校3校における管理費 ・修繕料や光熱水費、施設における管理業務委託等	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	交における管理費 光熱水費、施設におけ 委託等
3 ヵ年度	E概算事業費		121, 149	!	(千円)

新規·継続	継続	担当課	教育総務課		
事業名	一部事務組合事業	(教育事業・牧る	之原学校組合)	指標名称①	牧之原小・中学校に在学 する菊川市在住の児童生 徒数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	37人
政 策	03 安全・安心な教	教育環境が整った	こまちづくり	指標名称②	
施策	02 安全で安心して	て教育が受けられ	ιる環境づくりに努めます	目標値(R5)	
事業の目的	安全で安心して教育が受けられる環境づくりのため、一部事務組合事業において、牧之原市菊川市学校 組合規則に基づき設置されている牧之原小・中学校の学校運営に関する事務の経費を負担することで、 安全で快適な教育環境の確保を図る。				
事業の概要	牧之原小・中学校を	を運営する牧之原	京市菊川市学校組合への教育費分担会	金	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・牧之原市菊川市 原小学校及び中学校 関する事務の経費 支払い	交の学校運営に	・牧之原市菊川市学校組合立牧之 原小学校及び中学校の学校運営に 関する事務の経費に係る分担金の 支払い	原小学校及び	南川市学校組合立牧之 が中学校の学校運営に の経費に係る分担金の
3ヵ年度	概算事業費		43, 087		(千円)

新規·継続	継続	担当課	教育総務課		
事 業 名	事務局総務事業(教	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			スクールバスの運行日数
基本目標	01 子どもがいきい	ハき育つまち		目標値(R5)	201日
政 策	03 安全・安心な教	教育環境が整った	こまちづく り	指標名称②	学校施設等管理作業員の 活動日数
施策	02 安全で安心して	て教育が受けられ	れる環境づくりに努めます	目標値(R5)	237日
事業の目的		没等管理作業員@	環境づくりのため、事務局総務事業り が遺、会計年度任用職員共済費等は と図る。		
事業の概要	教育委員会事務局等		十年度任用職員報酬等、職員共済費、 費。	旅費、消耗	品費、燃料費、ス
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・会計年度 年度 生度 性力 一時 一時 一時 一時 一時 一時 一時 一時 一時 一時	会保険料、会計 組合共済費、 資料) 背耗品費、公子 等 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でいる。	・会計年度任用職員報酬等 ・職員共済費(社会保険料、会計 年度任用職員共済組合共済費、雇 用保険料、労災保険料) ・旅費、需用費(消耗品費、公用 車燃料費)、役務費 ・スクールバス運行委託料、住民 情報システム等保守業務委託料 ・住民情報システム等借上料、 VALUX利用料等 ・県公立学校施設整備期成会負担 金	・職員任 乗 展 展 展 展 展 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	用費(消耗品費、公用 役務費 ドス運行委託料、住民 ム等保守業務委託料 レステム等借上料、
3ヵ年度	医概算事業費		121, 155	-	(千円)

新規・継続	新規	担当課	学校教育課		
事 業 名	小学校教育振興総務	総務事業(学校教育課)		指標名称①	1人1台端末の配備
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	100%
政 策	03 安全・安心な教	数育環境が整った	こまちづくり	指標名称②	担任用端末の配備
施策	02 安全で安心して	て教育が受けられ	ιる環境づくりに努めます	目標値(R5)	75%
事業の目的			環境づくりのため、小学校教育振興線 Rを行い、小学校の教育環境を良好り		
事業の概要	高度情報化社会の進展に対応し、ICT機器を活用し学びを深めるための環境整備を行う。				テ う。
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	会和	7万年(0005)
		(2020)	17/14 (2024)	19 / I F	17年度(2025)
事業内容	・小笠東小学校、八小笠北小学校のネッ・小学校9校におり管理・整備事業・保守やセキュリテ経費	ト笠南小学校、 ットワーク更新 けるICT機器	・六郷小学校、内田小学校、横地小学校、加茂小学校、堀之内小学校、河城小学校のネットワーク更新・小学校9校におけるICT機器管理、整備事業・保守やセキュリティ対策、PC更新(リース)などの経費	・小学校 9 校 管理、整備 ・保守やセギ	交におけるICT機器

新規·継続	新規	担当課	学校教育課		
事 業 名	中学校教育振興総務	务事業(学校教育	· 育課)	指標名称①	1人1台端末の配備
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	100%
政 策	03 安全・安心な教	数育環境が整った	こまちづくり	指標名称②	担任用端末の配備
施策	02 安全で安心して	て教育が受けられ	ιる環境づくりに努めます	目標値(R5)	50%
事業の目的			環境づくりのため、中学校教育振興線 Rし、中学校の教育環境を良好に保		
事業の概要	高度情報化社会の過	進展に対応し、I	CT機器を活用し学びを深めるための	環境整備を行	弄う。
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・岳洋中学校、菊川 川東中学校のネット ・中学校3校におい 管理・整備事業 ・保守やセキュリラ 更新(リース)なる	トワーク更新 ける I C T 機器 ティ対策、 P C	・中学校3校におけるICT機器管理、整備事業 ・保守やセキュリティ対策、PC 更新(リース)などの経費	管理、整備 ・保守やセギ	交における I C T 機器 事業 キュリティ対策、 P C ス) などの経費
3ヵ年度	E概算事業費		61,710		(千円)

新規・継続	継続	担当課	教育総務課		
事 業 名	給食運営事業			指標名称①	給食調理業務委託の日数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	175日
政 策	03 安全・安心な教	数育環境が整った	こまちづく り	指標名称②	
施策	03 安全でおいしい	い給食を安定的に	こ提供します	目標値(R5)	
事業の目的			共するため、給食運営事業における 供給することで、良好な学校環境のA		において、栄養バラ
事業の概要	安全で安心なおいしい学校給食を供給するため、栄養バランスの取れた献立作成に努め、3中学校・9小学校・4園に安定的な提供をする。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	令和5年度 ・賄材料費(食材則 ・委託費(給食の死業務等) ・備品購入費(給1 入)	購入) 浅菜処理、調理	令和6年度(2024) ・賄材料費(食材購入) ・委託費(給食の残菜処理、調理業務等) ・備品購入費(給食用備品の購入)	・賄材料費・委託費(終業務等)	1 2 4 7

新規·継続	継続	担当課	教育総務課		
事業名	給食センター管理	事業		指標名称①	調理場内を適切に維持管 理し学校給食を提供する 日数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	175日
政 策	03 安全・安心な教	数育環境が整った	とまちづくり	指標名称②	
施策	03 安全でおいしい	い給食を安定的に	ご提供します	目標値(R5)	
事業の目的			共するため、給食センター管理事業に 安全・安心な給食を供給することで、		
事業の概要			合食を安定的に供給するため、施設 適切な維持管理を行う。	・設備の維持	管理及び予算確保に
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・給食施設設備の分料、役務費、保守を		・給食施設設備の光熱水費、修繕 料、役務費、保守点検委託料		受備の光熱水費、修繕 保守点検委託料
3ヵ年度	医概算事業費		141, 850	•	(千円)

政策4 子どもの「生きる力」を育むまちづくり





- 国際化、情報化、さらには少子化や高齢化など社会構造の変化が激しいこれからの社会において、学校の持つ意義について今一度とらえ直し研究・検討して行きます。
- 子ども一人ひとりが自ら考え、行動していくことのできる自立した個人としてこころ豊かにたくましく「生きる力」を育むためには、学校が社会や世界と接点を持ち様々な人と繋がりを持ちながら学ぶ開かれた環境を整備し、学校の中に教職員以外の専門家や地域人材を入れるなど真の意味での「チーム学校」による教育を目指します。
- 子どもたちの知・徳・体バランスのとれた成長を目指し、質の高い教職員が指導に当たり、保護者や地域住民との適切な役割分担を図りながら、活気ある教育を展開していきます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「学校が楽しい」と答える児童生徒の割合<小学校> (学校評価アンケート調査結果)	92.0%	93.0%
「学校が楽しい」と答える児童生徒の割合<中学校> (学校評価アンケート調査結果)	87.3%	90.0%
「授業がわかる」と答える児童生徒の割合<小学校> (学校評価アンケート調査結果)	91.9%	93.0%
「授業がわかる」と答える児童生徒の割合<中学校> (学校評価アンケート調査結果)	83. 4%	85.0%
「信頼できる先生がいる」と答える児童生徒の割合<小学校> (学校評価アンケート調査結果)	90.6%	91.0%
「信頼できる先生がいる」と答える児童生徒の割合<中学校> (学校評価アンケート調査結果)	80. 4%	85.0%
全国学力学習状況調査における平均正答率(全国を100)	103.7%	104.7%

施策1: I C T 環境を生かした魅力ある授業づくりを推進します					
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
「授業がわかる」と答える児童生徒の割合	小学校91.9%	小学校93.0%			
	中学校83.4%	中学校85.0%			
施策2:「一人ひとりが生きる教育」を推進します					
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
不登校児童生徒の割合	1. 19%	0. 99%			
	(H26末)	(2024末)			
施策3:中学校区等を核とした学びの環境づくりを推進します					
ナルになっても英川市に仕り始けたいも用る仕往の割合	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
大人になっても菊川市に住み続けたいと思う生徒の割合	24. 5%	上昇			

施策	事業名	担当課
1 ICT環境を生か した魅力ある授業づ くりを推進します	ICT活用及び授業改善推進事業	学校教育課
2 「一人ひとりが生 きる教育」を推進し ます	特別支援教育推進事業 ※ 外国人児童生徒支援事業 ※ 子どもの自律と学びを止めない学習環境の充実事業	学校教育課 学校教育課 学校教育課
3 中学校区等を核と した学びの環境づく りを推進します	市主催行事・教育活動推進事業 ※ 菊川市小中一貫教育「学びの庭」構想の推進事業安全教育推進事業	学校教育課 学校教育課 学校教育課

※印:重点事業に位置づけている事業

新規・継続	継続	担当課	学校教育課		
事 業 名	小学校教育振興事業	É		指標名称①	ICTを活用した授業を実 施した小学校数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	9校
政 策	04 子どもの「生き	きる力」を育む。	きちづくり	指標名称②	
施策	01 ICT環境を生	上かした魅力ある	る授業づくりを推進します	目標値(R5)	
事業の目的	学力の向上を目指し、児童の主体的、意欲的な学習活動環境の充実を図る。				
事業の概要	小学校児童の教育指導及び教育振興に資する各種教材備品を購入する。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
年度 事業内容	令和5年度 ・ICT活用研究及び 進 ・キャリア・パススルの購入 ・小学校食育体験 ・国庫補助に與興備品・第数振興備品・教育振興に要する 品の購入 ・小学校教師用教科	授業改善の推 ポート用ファイ 事業の実施 ト学校理科振興 品の購入 る小学校教材備	令和6年度(2024) ・ICT活用研究及び授業改善の推進 ・キャリア・パスポート用ファイルの購入 ・小学校食育体験事業の実施 ・国庫補助による小学校理科振興 備品・算数振興備品の購入 ・教育振興に要する小学校教材備 品の購入	・ICT活用では ・ルの小国品・有いい・国品・有いの ・情報を ・対して ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	17年度(2025) 究及び授業改善の推 ・パスポート用ファイ 育体験事業の実施 こよる小学校理科振興 長興備品の購入 こ要する小学校教材備 読本、地図の購入

	Cole Cole	I et a la sim	ンプ TT- 4/1 - 4/5 コロ		
新規・継続	継続	担当課	学校教育課		
事 業 名	中学校教育振興事業	É		指標名称①	ICTを活用した授業を実 施した中学校数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	3 校
政 策	04 子どもの「生き	きる力」を育む。	まちづくり	指標名称②	
施策	01 ICT環境を生	上かした魅力ある	る授業づくりを推進します	目標値(R5)	
事業の目的	学力の向上を目指し、生徒の主体的、意欲的な学習活動環境の充実を図る。				
事業の概要	中学校生徒の教育指導、教育振興に資する各種教材備品の購入や、新学習指導要領で示されたプログラミング教育の実施に向けた教材を導入する。			で示されたプログラ	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・国庫補助による「備品・数学振興備品・教育振興に要する品の購入・中学校特別支援等入	品の購入 る中学校教材備	・国庫補助による中学校理科振興 備品・数学振興備品の購入 ・教育振興に要する中学校教材備 品の購入 ・中学校特別支援学級の備品の購入 ・中学校教師用教科書の購入	備品・数学扱 ・教育振興に 品の購入	こよる中学校理科振興 長興備品の購入 こ要する中学校教材備 別支援学級の備品の購
3ヵ年度	医概算事業費		3, 071	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	学校教育課		
事業名	外国人児童指導事業	外国人児童指導事業			日本語指導講師または外 国人支援相談員を適切に 配置した小学校数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	9校
政 策	04 子どもの「生き	きる力」を育むす	まちづくり	指標名称②	
施策	02 「一人ひとりだ	ぶ生きる教育」を	と推進します	目標値(R5)	
事業の目的			当市において、義務教育を要する年 ^人 と目指した各種支援を行う。	代の子供達の	不就学を無くし、学
事業の概要	外国人の不就学児重	置・生徒が公立等	こよる学習に支障がある外国籍児童 学校へスムーズに転入できるよう、 通して就学支援を行う。		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・日本語指導講師 談員の配置 ・小笠地区定住外 学促進連絡協議会	国人児童生徒就	・日本語指導講師・外国人支援相 談員の配置 ・小笠地区定住外国人児童生徒就 学促進連絡協議会への負担金支出	談員の配置 ・小笠地区気	算講師・外国人支援相 定住外国人児童生徒就 協議会への負担金支出
3ヵ年度	医概算事業費		76, 426	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	学校教育課			
事業名	事務局総務事業(学	校教育課)		指標名称①	円滑な運営を行うことが できた学校数	
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	12校	
政 策	04 子どもの「生き	きる力」を育む。	まちづくり	指標名称②		
施策	02 「一人ひとりだ	が生きる教育」を	と推進します	目標値(R5)		
事業の目的	各小中学校の円滑力	な運営に資するだ	ため、学校教育課事務局として適切に	な対応を行う	0	
事業の概要	各小中学校の円滑力	な運営に資するた	ため、学校教育課事務局として適切:	な対応を行う	0	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・校務支援システム ・校務委託料校 ・守点検委・中の実務を中ののよりを ・をををを ・ををを ・をを ・をを ・をを ・を ・を ・を ・を ・を	員健康管理事業 ・保健会等への 捕佐員の配置 営に係る総務的	・校務支援システム使用料及び保守点検委託料支出・小・中学校教職員健康管理事業の実施・各種連絡協議会・保健会等への負担金支出・学校教育課事務補佐員の配置・その他、学校運営に係る総務的業務・校内サーバー更新(1台化)事業	守点検委託料・の実権重要を対して、 の実権を重要を対して、 を担いた。 は、 のまたが、 のまなが、 のまなが、 のまなが、 のまが、 のまなが、 のまなが、 のまなが、 のまなが、 のまなが、 のまな	レステム使用料及び保 斗支出 交教職員健康管理事業 協議会・保健会等への 果事務補佐員の配置 学校運営に係る総務的	
3ヵ年度	医概算事業費		119, 138	·	(千円)	

新規・継続	継続	担当課	学校教育課		
事業名	教育活動推進事業			指標名称①	教育活動推進のための支 援員・相談員等を適切に 配置した学校数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	12校
政 策	04 子どもの「生き	きる力」を育む。	きちづくり	指標名称②	
施策	02 「一人ひとりだ	ぶ生きる教育」を	と推進します	目標値(R5)	
事業の目的			育相談、特別な教育的支援を必要となための行事を実施する。	する児童・生紀	走への対応等を行うと
事業の概要	英語活動の推進や名に対してきめ細やな		構築のため、適切かつ計画的な人員 削を築く。	配置を実施し	ながら、児童・生徒
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	 ・小教育 世中村 一中村 一中村 一中村 一村 一村 一村 一村 一十 一	京、相談員の配 の配置 の開催 育相談員への謝 爰学級児童生徒 パーター応 の関係 の関係 の関係 の関係 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別 の別	・小・中学校英語支援講師の配置 ・教育相談室の運営、相談員の配置 ・学級学校支援員の配置 ・党級学校支援員の配置 ・就学支援委員会の開催 ・巡回相談員・教育相談員への謝礼 ・小中学校特別支援学級児童生徒 交流会の開催 ・GIGAスクールサポーター業務委託(GIGAスクール構想対応) ・ICT備品の整備(GIGAスクール 構想対応) ・タブレット学習ソフト使用料 (GIGAスクール構想対応)	・ 教育 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神	交英語支援講師の配置 室の運営、相談目の配置 支援員の開催 委員教育相談目の開催 委員教育相談児童生 を員を受ける。 を関係を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 とが、とが、とが、とが、とが、とが、とが、とが、とが、とが、とが、とが、とが、と
3ヵ年度	E概算事業費		156, 201		(千円)

新規·継続	継続	担当課	学校教育課		
事 業 名	小学校管理総務事業	美(学校教育課)		指標名称①	児童健康診断を適切に実 施した小学校数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	9校
政 策	04 子どもの「生き	きる力」を育む。	まちづくり	指標名称②	
施策	02 「一人ひとりだ	が生きる教育」を	と推進します	目標値(R5)	
事業の目的	学校保健安全法に基づく児童の健康管理を適切に実施するとともに、円滑な学校運営のための体制を築する。				営のための体制を構
事業の概要	学校保健安全法に基づき、児童の健康管理行うための健康診断を委託するとともに、学校運営の円滑化を図るため、学校事務員・校務員の適切な配置を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・就学時健康診断の ・児童健康診断の領 ・学校事務員・校務	建康診断の実施・就学時健康診断の実施		・児童健康語	表診断の実施 诊断の実施 員・校務員の配置
3ヵ年度	E概算事業費	163,057 (千円			(千円)

新規·継続	継続	担当課	学校教育課		
事 業 名	中学校管理総務事業	中学校管理総務事業(学校教育課)			生徒健康診断を適切に実 施した中学校数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	3校
政 策	04 子どもの「生き	きる力」を育む。	まちづくり	指標名称②	
施策	02 「一人ひとりた	が生きる教育」を	と推進します	目標値(R5)	
事業の目的	学校保健安全法に基築する。	基づく生徒の健愿	表管理を適切に実施するとともに、	円滑な学校運	営のための体制を構
事業の概要			津康管理行うための健康診断を委託 D適切な配置を行う。	するとともに	、学校運営の円滑化
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・生徒健康診断の第 ・学校事務員・校務		・生徒健康診断の実施 ・学校事務員・校務員の配置	· 生徒健康語 · 学校事務員	诊断の実施 員・校務員の配置
3 ヵ年度	概算事業費		61, 511		(千円)

新規・継続	継続	担当課	学校教育課		
事業名	小中一貫・連携教育	育推進事業		指標名称①	学舎運営協議会の開催
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	6 回
政 策	04 子どもの「生き	きる力」を育むす		指標名称②	学校支援ボランティアの 登録者数
施策	03 中学校区等を植	亥とした学びの弱	環境づくりを推進します	目標値(R5)	560人
事業の目的			いて、小・中学校の「たての接続」 を基本理念とした「学びの庭」構造		
事業の概要	岳洋学舎及び菊西学舎、菊東学舎において、地域学校共同活動推進員によるコーディネートのもと、小中合同授業・行事や学校・地域間行事等を展開していく。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・岳洋学舎運営協議では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番	学舎運営協議会 助の実施 庁事の実施 携行事の実施 見 学力向上事	・岳洋学舎運営協議会、菊西学舎 運営協議会、菊東学舎運営協議会 の開催 ・地域学校共同活動の実施 ・小中合同授業・行事の実施 ・学校・地域間連携行事の実施 ・「学びの庭」構想 学力向上事 業の実施 ・コミュニティスクールの導入	運営協議会、開催域学合・地域・学で学のである。	重営協議会、菊西学舎 菊東学舎運営協議会 共同活動の実施 受業・行事の実施 或間連携行事の実施 或間連携行事の実施 を」構想 学力向上事 ディスクールの運営
3 ヵ年度	E 概算事業費		21, 727	•	(千円)

人を育み、若者を育てるまちづくり





- 社会全体が一体となって教育に取り組むため「家庭教育学級」の充実を図るとともに、地域で育った子どもたちが、地域を担う大きな力となるように、「ふるさと志向力」を育む取り組みを進めます。
- 全小学校での「放課後子ども教室」の開設を目指すとともに、放課後児童クラブと連携したよりよい環境づくりを目指します。
- 子どもの自主的な読書活動を推進するため、家庭、学校、図書館、地域を始め、社会全体で子ども が読書に親しむための環境整備と学校図書館の充実に努めます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「学校・家庭・地域が一緒になって子どもを育むまちづく りが進められている」と思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	72.4%	82.0%
12歳以下の児童図書年間貸出冊数(1人あたり)	28. 7∰	33.0冊以上

施策1:地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます				
学校支援地域ボランティアや放課後子ども教室に関わる	現状値(H27·2015)	目標値(R7·2025)		
地域住民の参加者数	307人	320人		
施策2:家庭の教育力向上に取り組みます				
家庭教育支援員の活動回数	現状値(H27·2015)	目標値(R7·2025)		
	0回	16回		
施策3:子どもの読書活動を推進します				
12歳以下の児童図書年間貸出冊数(1人あたり)	現状値(H27·2015)	目標値(R7·2025)		
12級以下の元里凶音中則貝山冊数(1八のだり)	28. 7冊	33.0冊以上		

尹耒一見』		
施策	事業名	担当課
1 地域で子どもを守	※ 若者のキャリア教育事業	企画政策課 学校教育課 社会教育課
り育てる取り組みを	放課後子ども教室事業	社会教育課
進めます	ボランティア活動推進事業	社会教育課
	青少年健全育成事業	社会教育課
	家庭教育学級事業	社会教育課
2 家庭の教育力向上	家庭教育支援員事業	社会教育課
に取り組みます		
	読書習慣定着事業	図書館
3 子どもの読書活動	学校図書館と公立図書館の連携	図書館
を推進します	移動図書館の充実	図書館

新規・継続	継続	担当課	社会教育課		
事 業 名	青少年学習事業	青少年学習事業			ふるさと未来塾への参加 企業数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	15社
政 策	05 人を育み、若る	音を育てるまち~	づくり	指標名称②	
施策	01 地域で子どもる	を守り育てる取り	り組みを進めます	目標値(R5)	
事業の目的	体験活動を通してん	地域で子どもを守り育てる取り組みを進めるため、青少年学習事業により、規律ある集団生活や様々な体験活動を通して人間形成を成すよう各種事業を展開し、次世代を担う子どもたちが豊かな人間性とたくましさを備える環境を構築することで、将来を担う人材の育成を図る。			
事業の概要	小中学生や高校生を対象として、地域の人々に協力をいただきながら、人を大切に思う気持ちの醸成				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	令和5年度 ・中学生ふるさと ・ボランティア体 ・青少年学習活動 ・小谷村地域間交流	卡来塾 食活動	令和6年度(2024) ・中学生ふるさと未来塾 ・ボランティア体験活動 ・青少年学習活動 ・小谷村地域間交流教室	・中学生ふる・ボランテン・青少年学習	るさと未来塾

新規·継続	継続	担当課	社会教育課		
事業名	社会教育総務事業	上会教育総務事業			研修会への参加回数
基本目標	01 子どもがいきい	いき育つまち		目標値(R5)	5 回
政 策	05 人を育み、若る	者を育てるまちて	づくり	指標名称②	
施策	01 地域で子どもる	を守り育てる取り)組みを進めます	目標値(R5)	
事業の目的	地域で子どもを守り育てる取り組みを進めるため、社会教育課事業により、業務遂行に要する費用及び 備品等の適正管理を行い、社会教育業務の円滑化を図る。				
事業の概要	会計年度任用職員の配置や、課事業に係る出張や研修会参加のための経費。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・会計年度任用職員及び研修会負担金	員、職員等旅費	・会計年度任用職員、職員等旅費 及び研修会負担金	・会計年度信及び研修会負	壬用職員、職員等旅費 負担金
3ヵ年度	E 概算事業費		30, 859	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	企画政策課		
事業名	高校生ふるさとセミ				高校生まちづくりプレゼ ンテーション大会開催回 数
基本目標	01 子どもがいきい	き育つまち		目標値(R5)	1回
政 策	05 人を育み、若君	者を育てるまちて	づくり	指標名称②	
施策	01 地域で子どもを	を守り育てる取り)組みを進めます	目標値(R5)	
事業の目的	高校生のキャリア形成支援と地元への愛着を持ち、将来的に菊川市に住みたいと思う生徒の増加を図る。				う生徒の増加を図
事業の概要	高校生が菊川市の現状(人口減少等)を知り、菊川市が抱えている様々な課題を自分たちで解決するための施策を考える取り組みを市内高校と実施する。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・市内高等学校が多究活動に対する講能入		・市内高等学校が実施する課題研究活動に対する講師派遣や教材購入		学校が実施する課題研 する講師派遣や教材購
3ヵ年度	医概算事業費		180		(千円)





子どもから高齢者まで市民だれもが健康で活動的に暮らせるよう、健康増進や生涯学習活動につながる機会を設けるなど、市民自らが積極的に健康づくりに取り組むまちを目指します。

- 全ての市民の健康を保ち、元気に暮らせるまちづくりをすすめていきます。
- 市民一人ひとりが健康増進につながることに取り組めるよう健康増進事業の啓発を行うととも に、多くの市民に対し事業への積極的な参加を勧奨し、市民の健康への意識の高揚を図ります。
- 検診事業、予防接種事業の実施により、市民の健康を保っていきます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「心身ともに健やかに生活できるまち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	79. 5%	85.0%
「健康づくりに取り組む人が増えているまち」だと思う市 民の割合(市民アンケート調査結果)	65.3%	75.0%
「健診や健康相談など病気の予防対策が充実しているまち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	65. 5%	76.0%
一般成人 栄養のバランスに「気をつけている」と「少し気をつけている」人の割合 (食と健康に関するアンケート調査結果)	88. 4%	90.0%
一般成人 「普段運動をしている」人の割合 (食と健康に関するアンケート調査結果)	37.9%	45.0%

施策1:健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります					
 健推協・ワーキング会議の開催	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
健推励・リーインク 云磯の州惟	各年2回	各年2回			
施策2:検診事業の実施によりみんなの健康を維持します					
30歳代生活習慣病検診の受診者数	現状値(H29・2017)	目標値(R7・2025)			
30001(生百百頁的便診の文彰有效	215人	250人			
施策3:心の健康事業の実施によりみんなの心の健康を作り	ます				
講演会・研修会の開催数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
神便云・伽修云の開催数	5回/年	5回/年以上			
施策4:予防接種事業の実施により疾病予防を行います					
※ 分田 子内 は は は は は は は は まま の 国 知 回 数 に は は は は まま の 国 知 回 数 に は は は は は は は は は は は は は は は は は は	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
乳幼児予防接種、成人予防接種事業の周知回数	各2回/年	各2回以上/年			

施策	事業名	担当課
	健康相談事業	健康づくり課
1 健康増進事業の実施によりみんなの健	健康教育事業	健康づくり課
慮によりがんなの健 康を作ります	健康指導事業	健康づくり課
	※ 健康増進啓発事業	健康づくり課
	特定健診・特定保健指導事業	健康づくり課
2 検診事業の実施に	※ 成人検診事業	健康づくり課
よりみんなの健康を 維持します	人間ドック受診助成事業	市民課
11 1 0 0 V		
	精神保健相談・指導事業	健康づくり課
3 心の健康事業の実	精神保健啓発事業	健康づくり課
施によりみんなの心 の健康を作ります		
	乳幼児・学童期予防接種事業 (再掲)	子育て応援課
4 予防接種事業の実	※ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康づくり課
施により疾病予防を 行います	※ 新型コロナウイルス感染症防止対策事業	健康づくり課
	成人予防接種事業	健康づくり課

※印:重点事業に位置づけている事業

新規·継続	継続	担当課	健康づくり課		
事 業 名	健康マイレージ事業	美		指標名称①	健康マイレージ達成者数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	350人
政 策	01 適度な運動やI	Eしい食生活でみ	みんなが健康なまちづくり	指標名称②	
施策	01 健康増進事業の	D実施によりみん	しなの健康を作ります	目標値(R5)	
事業の目的	生活習慣病やフレイル等を予防し、健康寿命の延伸を図ることができるよう健康づくりに取り組むきっかけとする。				くりに取り組むきっ
事業の概要	健康づくりをしながら一定のポイントを貯めて特典を受けられる健康マイレージ事業等を実施する。本事業の参加特典としては、ふじのくに健康いきいきカード協力店でのサービス受給や抽選品が当選する楽しみも付与する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)		17年度(2025)
事業内容	健康では、	川ブラな 下商品 下の調トでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	健康マイレージ事業の実施 ・庁内関係課や菊川ブランド商品 提供者等関係機関への調査 ・ポスターや参加シートの作成 ・参加者特典(全員・抽選会) ・準備 ・抽選品や菊川ブランド認定商品 等を表がでプレース ・おいる。また、グループで参加した 場合は団体特典を設ける。	・提・・準・等トせのは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ージ事業の実施 果や菊川ブランド商品 系機関へのよの作成 会会(一世) 中(一世) 中(一世) 中(一世) 中(一世) 中(一世) 中(一世) 中(一世) 中(一世) 一世) 一世) 一世) 一世) 一世) 一世) 一世) 一世) 一世)
3ヵ年度	E 概算事業費		932		(千円)

新規・継続	継続	担当課	健康づくり課		
事 業 名	地区組織活動推進事	也区組織活動推進事業			栄養セミナーの受講者数
基本目標	02 健康で元気に暮	 事らせるまち		目標値(R5)	10人
政 策	01 適度な運動やI	Eしい食生活でみ	みんなが健康なまちづくり	指標名称②	健康づくり推進委員の研 修会への参加率
施策	01 健康増進事業の	の実施によりみん	んなの健康を作ります	目標値(R5)	100%
事業の目的	健康づくりを総合的 滑に実施する。	健康づくりを総合的かつ効果的な対策を講じて推進するための協議会や地区組織の育成、及び活動を円滑に実施する。			
事業の概要	健康づくりに係る関係機関、団体等の連携実施のための健康づくり推進協議会委員会を開催する。また、各自治会から推薦された健康づくり推進委員、及び食生活推進協議会等地区組織に対して、必要な研修や活動支援を実施する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・健康の・健康では、他様には、他様には、他様には、他様には、他様には、他様には、他様には、他様に	の委嘱及び会議委員活動の支援委員に対する研究の手当の支払会への活動委託	・健康づくり推進協議会委員・健康づくり推進委員の委嘱及び会議の開催 ・健康づくり推進委員活動の支援・健康づくり推進委員に対する研修会実施 ・会議や委員にかかる手当の支払い・食生活推進協議会への活動委託・栄養セミナーや男の料理教室等の開催	康の開催を は は は は は は は は は は は は は	り推進協議会委員・健 性委員の委嘱及び会議 り推進委員活動の支援 り推進委員に対する研 員にかかる手当の支払 世協議会への活動委託 ナーや男の料理教室等
3ヵ年度	概算事業費		8, 336		(千円)

新規·継続	継続	担当課	健康づくり課		
事 業 名	総合検診事業	総合検診事業			5大がん検診受診者数
基本目標	02 健康で元気に暮	事らせるまち		目標値(R5)	11,810人
政 策	01 適度な運動や1	Eしい食生活でみ	みんなが健康なまちづくり	指標名称②	がん検診精密未把握者の 割合
施策	02 検診事業の実施	色によりみんなの	の健康を維持します	目標値(R5)	1%
事業の目的	がんや疾病の早期を	巻見をし、早期 治	台療に結びつける。		
事業の概要	健康増進法に基づき、がんや疾病の早期発見の健康診査や受診率向上のための受診勧奨事業を実施する。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・組の・・奨・20歳がが、診ででは、1000 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	干炎検査、30代 の実施 多勧奨 多者への受診勧 助奨 な性への無料 し検診手帳の配	・総合がん検診、歯周病検診、骨粗しよう症検診、肝炎検査、30代の生活習慣病検診の実施・節目年齢への受診勧奨・今年度検診未受診者への受診勧奨・若年層への受診勧奨・20歳及び40歳の女性への無料クーポン券及びがん検診手帳の配布・総合がん検診での託児実施	粗の・・奨・・20歳かり (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	食診、歯周病検診、骨 食診、歯周病検診、骨 食診、肝炎検査、30代 病検診診動類 の受診者への受診勧 の受診を対理のの無料 の歳がん検診手帳の をびがん検診での託児実施
3ヵ年度	更概算事業費		109, 471		(千円)

新規·継続	継続	担当課	健康づくり課		
事 業 名	予防接種事業(健康	捷づくり課)	指標名称①	風しん抗体検査実施率	
基本目標	02 健康で元気に暮	事らせるまち		目標値(R5)	15%
政 策	01 適度な運動やī	Eしい食生活でみ	みんなが健康なまちづくり	指標名称②	高齢者インフルエンザ予 防接種接種率
施策	04 予防接種事業の	の実施により疾病	房予防を行います	目標値(R5)	60%
事業の目的	予防接種法に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種の実施その他必要な措置を講ずることにより、市民の健康の保持に寄与する。				、予防接種の実施そ
事業の概要	高齢者予防接種(インフルエンザ・肺炎球菌)及び成人の風しん抗体検査・予防接種について、医療機関に委託して実施する。対象者には通知発送及び啓発を実施する。				
年度	令和5年度	(2023) 令和6年度(2024)		令和7年度(2025)	
					(2020)
事業内容	○成人を対象とした療機関へ委託し実施を対象者へ検査)や原態を変に通知を原務が、体験との実施及び請求により、 ・接種者をでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	他 (肺炎球菌及び な報等の啓発 内、医療機関で よる支払い 表管理システム	○成人を対象とした予防接種を医療機関へ委託し実施 ・対象者への通知(肺炎球菌及び風疹抗体検査)や広報等の啓発 ・医療機関との契約、医療機関での実施及び請求による支払い・接種者管理(健康管理システムへの入力) ○予防接種補助金交付	療機関へ委託・対象者への 風疹抗体検査・医療機関し の実施及び記	象とした予防接種を医 モし実施 の通知(肺炎球菌及び を)や広報等の啓発 との契約、医療機関で 青求による支払い 里(健康管理システム

新規·継続	継続	担当課	健康づくり課		
事 業 名	新型コロナウイルスワクチン予防接種事業			指標名称①	新型コロナ集団接種での 誤接種件数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	O件
政 策	01 適度な運動や1	Eしい食生活でみ	みんなが健康なまちづくり	指標名称②	
施策	04 予防接種事業の)実施により疾症	房予防を行います	目標値(R5)	
	防接種法の規定に基	基づく臨時予防接	方を行うため、新型コロナウイルス! 接種の実施やその他必要な措置を講せ と予防し、まん延の防止を図る。		
事業の概要			る臨時の予防接種実施要領」による。 実施する。対象者には接種券の発送。		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	○種実者・・看・(委・業託・・ 新型務要り券等に対して 一でチ等のの訳をとう、 一でチャーでが、団や看報の でチャーの訳をとして でチャーの訳をとして でチャーの訳をを でのの訳を が、団や でを でのの訳を が、団や 看報 が、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	に対象する。 が表する。 が表する。 が表が者をは、 が、業配制をので、 が、業配制をので、 が、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で	新型コロナウイルスワクチン接種証明書の発行	新型コロナリ流明書の発行	ウイルスワクチン接種
3ヵ年度	E概算事業費		302, 535		(千円)

高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり











- 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、生きがいを感じながら安心していきいきと暮らしていけるよう、高齢者の健康づくり事業や介護予防事業への参加を促し、福祉・保健・医療・地域など関係機関の連携による地域包括ケア体制を充実します。
- 高齢者の生活に必要なサービスを、医療、介護などの多職種連携により切れ目なく提供できるようにするとともに、介護保険給付の適正化や介護保険事業を安定的に運営していきます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「高齢者が生きがいを持ち、健やかに暮らせるまち」だと 思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	59.9%	70.0%
「高齢者とその家族を支える介護サービスが充実している まち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	55. 9%	66.0%
要支援・要介護認定を受けていない高齢者の割合	85. 8%	82.8%

施策1:高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます		
介護予防リーダー(ボランティア)養成研修の参加者数	現状値(H27・2015)	目標値(R7·2025)
月暖 1909 一分一(ルフンティテ) 食成എ1600多加有数	29人	419人(累計)
施策2:地域包括ケアの体制を充実します		
認知症サポーター養成の人数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
総対症リホーター食成の八数	2,012人	3,800人(累計)
施策3:高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します		
要介護認定者(第1号)の割合	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
(第1号被保険者数に占める割合)	14. 2%	17. 2%

施策	事業名	担当課
	※ 介護予防推進事業	長寿介護課
 1 高齢者の介護予防	生きがいづくり支援事業	長寿介護課
と生きがいづくりを 進めます	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	市民課 健康づくり課 長寿介護課
	地域包括支援センター運営事業	長寿介護課
2 地域包括ケアの体	※ 在宅医療と介護の連携促進事業	長寿介護課
制を充実します	※ 認知症施策推進事業	長寿介護課
	生活支援サービス事業	長寿介護課
	居宅サービス事業	長寿介護課
3 高齢者の生活を支	地域密着型サービス事業	長寿介護課
援する介護サービス を推進します	施設サービス事業	長寿介護課

※印:重点事業に位置づけている事業

新規·継続	継続	担当課	長寿介護課		
事業名	シルバー人材センター活用推進事業			指標名称①	シルバー人材センターからの請求により補助金を 支払う
基本目標	02 健康で元気に暮らせるまち		目標値(R5)	2回	
政 策	02 高齢者が元気/	こいきいきと暮ら	らせるまちづくり	指標名称②	
施策	01 高齢者の介護	予防と生きがいて	づくりを進めます	目標値(R5)	
事業の目的)を推進するため、シルバー人材セ ターの事業を支援することで、高齢		
事業の概要			マンター育成事業費補助金交付要綱 めるものについて補助金を支給する。		ンターの運営及び事
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・菊川市シルバー) 対する補助金の交付 ・県シルバー人材 負担金の支払い	+	・ 菊川市シルバー人材センターに対する補助金の交付 ・ 県シルバー人材センター連合会 負担金の支払い	対する補助会	-人材センター連合会
3ヵ年度	医概算事業費		30, 774	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	長寿介護課		
事業名	予防事業(長寿介訂	進課)		指標名称①	介護予防支援、介護予防 ケアマネジメントの実施 実件数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	420件
政 策	02 高齢者が元気/	こいきいきと暮ら	らせるまちづくり	指標名称②	
施策			づくりを進めます	目標値(R5)	
事業の目的	ネジメントを実施し	ン、介護予防の を送ることができ	りを推進するため、予防事業(長寿 目的である自立支援・重度化防止の きるよう、適切なサービスの包括的	ために高齢者	自身が地域における
事業の概要	る環境等要支援の特	犬態にあった適気	護予防及び日常生活支援を目的とし 切なサービスが包括的かつ効率的に 業。介護予防プラン作成と居宅介護	提供されるよ	う必要な援助(介護
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・介護予防支援事業 ナーの雇上げ ・介護予防プラント ・予防事業用公用 ・地域包括支援セン 機器のリース保守業	作成料の支払い 車の管理 ノターシステム	・介護予防支援事業所のプランナーの雇上げ ・介護予防プラン作成料の支払い・予防事業用公用車の管理 ・地域包括支援センターシステム 機器のリース保守業務	ナーの雇上に・介護予防で・予防事業月	プラン作成料の支払い 用公用車の管理 支援センターシステム
3ヵ年度	E概算事業費		63, 758		(千円)

新規·継続	継続	担当課	長寿介護課		
事業名	福祉施設措置事業			指標名称①	小笠老人ホームからの請求により措置費の支払いを行う。
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	12回
政 策	02 高齢者が元気に	こいきいきと暮ら	らせるまちづくり	指標名称②	
施策	02 地域包括ケアの	の体制を充実しる	きす	目標値(R5)	
事業の目的	を行うことで、65歳 心身の状況や環境等	歳以上の者で身体 等に応じて自立し	ため、福祉施設措置事業において老 本上又は精神上の障害等により日常 した日常生活を営むために、最も適 こその自立支援を図る。	生活を営むの	に支障がある者が、
事業の概要	サービスの利用契約	りが締結できなレ ヨπ症等により意見	等から虐待又は無視を受けることに い者、介護認定はされているが速や 思能力が乏しく、かつ、本人を代理 う。	かな介護サー	ビスの利用契約が締
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・市関係課、地域はター、地域住民、スからの相談対応・保護が必要な人をホーム(小笠老人をする	本人又は家族等 を、養護老人	・市関係課、地域包括支援センター、地域住民、本人又は家族等からの相談対応 ・保護が必要な人を、養護老人ホーム(小笠老人ホーム)へ措置する	ター、地域の からの相談対 ・保護が必要	地域包括支援セン主民、本人又は家族等対応要な人を、養護老人変老人ホーム)へ措置
3ヵ年度	医概算事業費		82, 879	•	(千円)

	Chile Code	I et a la sim			
新規・継続	継続	担当課	長寿介護課	T	Lu late
事 業 名	事業管理事業			指標名称①	被保険者管理におけるインシデントの発生件数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	0件
政 策	02 高齢者が元気/	こいきいきと暮ら	らせるまちづくり	指標名称②	
施策	03 高齢者の生活を	を支援する介護は	ナービスを推進します	目標値(R5)	
事業の目的			ごスを推進するため、事業管理事業(是供により、高齢者とその家族を支)		
事業の概要	介護保険制度改正は	こ伴うシステムぴ	女修や、システム機器等の保守管理:	を委託する。	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・制度改正に伴うえ ・システム運用支払 ・システム保守 ・システム機器等の ・認定調査用公用 I	爰業務の委託 D借上	・制度改正に伴うシステム改修 ・システム運用支援業務の委託 ・システム保守 ・システム機器等の借上 ・認定調査用公用車購入・管理	・システム道・システム付	2件うシステム改修 運用支援業務の委託 呆守 機器等の借上 月公用車管理
3ヵ年度	E概算事業費		33, 369	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	長寿介護課		
事 業 名	事業所管理事業			指標名称①	事業所連絡会の開催回数
基本目標	02 健康で元気に暮	事らせるまち		目標値(R5)	2 回
政 策	02 高齢者が元気に	こいきいきと暮ら	らせるまちづくり	指標名称②	
施策	03 高齢者の生活を	を支援する介護す	ナービスを推進します	目標値(R5)	
事業の目的		ことにより、介記	ごスを推進するため、事業所管理事 護保険制度を適切に運営することで、 D推進を図る。		
事業の概要	介護保険事業所連絡 静岡県国民健康保険 各種情報をシステン	食団体連合会が管	管理するシステムの基礎データとなる 実施。	る介護保険サ	ービス指定事業所の
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・介護保険事業者管 用料の支払 ・社会福祉法人が等 負担軽減事業への対 ・介護保険事業所述研修会講師への謝 ・介護保険事業所が	尾施する利用者 浦助金の交付 連絡会における L	・介護保険事業者管理システム使用料の支払 ・社会福祉法人が実施する利用者負担軽減事業への補助金の交付・介護保険事業所連絡会における研修会講師への謝礼・介護保険事業所に係る人材育成	用料の支払 ・社会担軽減事等 ・研修会講保険が ・社会福祉等等 ・社会福祉	事業者管理システム使 法人が実施する利用者 さへの補助金の交付 事業所連絡会における の謝礼 事業所に係る人材育成 去人和松会特別養護表 長園建替えに係る補助
3ヵ年度	概算事業費		46, 191		(千円)

	T				
新規・継続	継続	担当課	長寿介護課		
事 業 名	特別会計繰出金			指標名称①	市の法定負担金執行事務 の実施状況
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち こうしょう		目標値(R5)	100%
政 策	02 高齢者が元気は	こいきいきと暮ら	らせるまちづくり	指標名称②	
施策	, ,,,,		ナービスを推進します	目標値(R5)	
事業の目的		こ実施することに	るまちづくりを推進するため、特別会により、適切に介護保険制度を運営		
事業の概要	介護保険制度により)市が負担すべき	き財源を介護保険特別会計へ繰出す。		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・給付費繰出金 ・介護予防事業費 ・包括的支援事業費 ・低所得者保険料 ・事務費繰出金	費等繰出金	・給付費繰出金・介護予防事業費繰出金・包括的支援事業費等繰出金・低所得者保険料軽減繰出金・事務費繰出金	• 包括的支持	F業費繰出金 爰事業費等繰出金 R険料軽減繰出金
3ヵ年度	E概算事業費		1, 605, 105		(千円)

地域のなかで、互いに支え合うまちづくり











- 地域福祉を推進する各種機関や団体などの役割を踏まえつつ、多様化するニーズに対応するため、さらに相互の連携強化に取り組みます。
- 福祉ボランティアの新たな担い手となる人材や、団体などの育成に取り組み、地域福祉の強化 を図ります。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「市民同士が地域で互いに支え合うことができているまち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	65.0%	75.0%
コミュニティ協議会の福祉部会に携わる人数	200人	220人

施策1:地域における市民の福祉活動を支援します		
コニ ーニ - 物業人の短礼如人に嫌んフー粉	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
コミュニティ協議会の福祉部会に携わる人数	200人	220人
施策2:地域福祉の担い手を育成・支援します		
短知ゼニンニュマ☆ア権トフー粉	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
福祉ボランティア等に携わる人数	850人	1,000人
施策3:地域のなかでの自立した生活を応援します		
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
就労支援を利用し就労に繋がった人数の割合	70. 5%%	80.0%

施策	事業名	担当課
	地域福祉の普及・啓発事業	福祉課
1 地域における市民 の福祉活動を支援し	※ 避難行動要支援者の避難支援対策推進事業	福祉課
ます	地域福祉活動団体等への支援事業	福祉課
	民生委員児童委員・主任児童委員との連携	福祉課
2 地域福祉の担い手	社会福祉協議会との連携強化	福祉課
を育成・支援します	福祉ボランティアの育成	福祉課
	市民後見人の養成	福祉課
	生活保護制度等の適正運営	福祉課
3 地域のなかでの自 立した生活を応援し	生活困窮者自立支援事業	福祉課
ます	緊急的・一時的な援助	福祉課

新規・継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	プラザけやき管理事	事業		指標名称①	プラザけやきの適正な管 理運営 (管理業務執行 率)
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	100%
政 策	03 地域のなかで、	互いに支え合う	うまちづくり	指標名称②	
施策	01 地域における戸	市民の福祉活動を	と支援します	目標値(R5)	
事業の目的		き」の維持管理を	受するため、プラザけやき管理事業に と行うことで市民の福祉活動拠点の		
事業の概要	菊川市総合保健福祉 払い、清掃業務の第		ラザけやき」において、管理用消耗。 管理を行う。	品の購入や光	熱水費、電話料の支
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	令和5年度・管理人の関係を表現のでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	構入や光熱水費 を繕の実施 活料)、テレビ 受付業務の委託 入と施設管理業 モップの借上料	令和6年度(2024) ・管理用消耗品の購入や光熱水費の支払と各設備の修繕の実施・通信運搬費(電話料)、テレビ受信料の支払・清掃業務、夜間受付業務の委託実施・火災保険への加入と施設管理業務の委託の実施・土地及び清掃用モップの借上料の支払・施設用備品の購入	・ででは、またのでは、ま	毛品の購入や光熱水費 受備の修繕の実施 費(電話料)、テレビ な 夜間受付業務の委託 への加入と施設管理業 実施 青掃用モップの借上料 品の購入

新規·継続	継続	担当課	福祉課			
事 業 名	プラザけやき施設	Ě備事業		指標名称①	プラザけやき施設整備関 連事業の執行率	
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	100%	
政 策	03 地域のなかで、	互いに支え合う	うまちづくり	指標名称②		
施策	01 地域における下	方民の福祉活動を	を支援します	目標値(R5)		
事業の目的	地域における市民の福祉活動を支援するため、プラザけやき管理事業により、菊川市総合保健福祉センター「プラザけやき」の施設整備を行うことで市民の福祉活動拠点の提供と施設を利用した総合的な福祉サービスの充実を図る。					
事業の概要	市民が安心・安全は営繕及び改修事業を		建福祉センター「プラザけやき」を ラ	利用できるよ	う、施設の定期的な	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・プラザけやき照り事	月器具LED化工	・プラザけやき自動ドア修繕工事			
3ヵ年度	E概算事業費		35, 519		(千円)	

新規·継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	避難行動要支援者支援事業			指標名称①	避難行動要支援者名簿の 完成率
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	100%
政 策	03 地域のなかで、	互いに支え合う	うまちづくり	指標名称②	
施策	01 地域における	片民の福祉活動を	と支援します	目標値(R5)	
事業の目的			援するため、避難行動要支援者支援 選難誘導支援を行うことで、避難の		
事業の概要	避難行動要支援者名簿の整備及び管理を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・避難行動要支援ネット ・避難行動要支援ネックの名 ・避難行動要支援ネット ・避難支援プランの ・避難行動要支援ネット ・避難行動要支援ネット ・強難	司意取得 者個別計画の作 D策定	・避難行動要支援者名簿の作成 ・対象者への名簿同意取得 ・避難行動要支援者個別計画の作成 ・避難支援プランの改定検討 ・避難行動要支援者システム保守 点検	・対象者への ・避難行動 成 ・避難支援	要支援者名簿の作成 の名簿同意取得 要支援者個別計画の作 プランの改定検討 要支援者システム保守
3 ヵ年度概算事業費			2, 082		(千円)

	1		T		
新規・継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	社会福祉協議会事業	É		指標名称①	社会福祉協議会に係る補 助事業数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	4件
政 策	03 地域のなかで、	互いに支え合う	うまちづくり	指標名称②	
施策	02 地域福祉の担い	、手を育成・支援	受します	目標値(R5)	
事業の目的	地域福祉の担い手を育成・支援するため、社会福祉協議会事業により、菊川市社会福祉協議会への支援・助成を行い、社会福祉の増進と地域福祉の充実を図る。				
事業の概要	市が実施していない	い福祉施策を補気	Pさずる菊川市社会福祉協議会へ、補I	助金を交付す	る。
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・福祉相談事業費補 ・ボランティア団体 費補助金の交付 ・地域福祉活動推議 の交付 ・法人運営費補助会	本活動推進事業 進事業費補助金	福祉相談事業費補助金の交付ボランティア団体活動推進事業費補助金の交付地域福祉活動推進事業費補助金の交付法人運営費補助金の交付	・ボランティ 費補助金のタ・地域福祉器の交付	事業費補助金の交付 ィア団体活動推進事業 交付 舌動推進事業費補助金 費補助金の交付
3ヵ年度概算事業費			145, 980	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	民生委員活動事業	民生委員活動事業			民生委員児童委員活動日 数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	9,000日
政 策	03 地域のなかで、	互いに支え合う	うまちづくり	指標名称②	
施策	02 地域福祉の担い	・手を育成・支払	爰します	目標値(R5)	
事業の目的	地域福祉の担い手を育成・支援するため、民生委員活動事業により、地域福祉の担い手である民生委員・児童委員及び主任児童委員の活動支援を行い、互いに支えあうまちづくりの実現を図る。				
事業の概要	民生委員・児童委員う。	員及び主任児童多	委員の活動支援や菊川市民生委員・	児童委員協議	会の運営支援を行
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・民生委員推薦会の を	を員の活動を補 受員への活動委 を員による視察 を員による視察	・民生委員推薦会の開催 ・民生委員・児童委員の活動を補 佐する協力員の配置 ・民生委員・児童委員への活動委 ・民生委員・児童委員による視察 研修の支援 ・市民生委員・児童委員協議会へ の活動支援と補助金の交付	・に・佐・託・研・民係民す民民の民人の民人の民人の民人の民人の民人の民人の民人の民人の民人の民人の民人の民	・児童委員の活動を補
3ヵ年度	E 概算事業費		48, 402		(千円)

	1				
新規・継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	生活保護事業			指標名称①	県事務監査における指摘 件数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	O件
政 策	03 地域のなかで、	互いに支え合う	うまちづくり	指標名称②	適正な生活保護の決定
施策	03 地域のなかでの	り自立した生活を	た応援します	目標値(R5)	100%
事業の目的			受するため、生活保護事業により、 度の生活を保障することで、生活に		
事業の概要	生活保護法に基づき生活に困窮する方に対し必要に応じた扶助費を支給し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・生活相談の実施及の適用決定に関する。 の適用決定に関する。 ・生活扶助費、住宅 扶助費、生業扶助費、 費、生業扶助費、介護扶助費、 計算、	ること 三扶助費、教育 費、出産扶助 幸祭扶助費、施	・生活相談の実施及び生活保護法 の適用決定に関すること ・生活扶助費、住宅扶助費、教育 扶助費、医療扶助費、出産扶助 費、生業扶助費、葬祭扶助費、施 設扶助費、介護扶助費の支給	の適用決定は ・生活扶助費 扶助費、医療 費、生業扶助	つ実施及び生活保護法 ご関すること 費、住宅扶助費、教育 療扶助費、出産扶助 動費、葬祭扶助費、施 介護扶助費の支給
3ヵ年度	医概算事業費		433, 169		(千円)

新規·継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	生活保護総務事業			指標名称①	県事務監査における指摘 件数
基本目標	02 健康で元気に暮	 享らせるまち		目標値(R5)	0 件
政 策	03 地域のなかで、	互いに支え合う	うまちづくり	指標名称②	適正な生活保護の決定
施策	03 地域のなかでの	の自立した生活を	☆応援します	目標値(R5)	100%
事業の目的		舌保護事務を円滑		法第25条に規定する その困窮の程度に応	
事業の概要		うために必要となる生活相談員や被保護者就労支援員、嘱託医の配置、生活保護シス 事業に係わる研修への参加、生活保護法に係わる調査等を行う。			
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・支1・2・の・金・民の・金・テムと 1・2・の・金・民の・金・テム相 1 配持配保と 1 を選出を 1 を表して 2 を変わる	レセプト の 修 不 本 大 女 に い に い に い に い に の 修 の 料 守 に の と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	・生活相談員2名、被保護者就労 支援員1名、医療レセプト点検員 1名の配置 ・医療民間のための嘱託医 2名のでは、 2名のでは、 2名のでは、 2名のでは、 3のでは 3のでは 3のでは 3のでは 3のでは 3のでは 3のでは 3のでは	支1・2・の・金・民の 発展 名医名生参医融生情支援 名医名生参医融生情支払 大型 関係 と 費関保シース できる できる できる かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう	が介護給付費の審査、 室に係る手数料の支払 ノステムの保守及び住 テム等の保守、借上料 責による国及び県負担
3ヵ年度	E 概算事業費		44, 258		(千円)

障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり







- 障がいのある人への、地域における自立支援と社会参加を促すとともに、社会的、経済的な自立性が保たれるよう、相談・就労支援の充実を図ります。
- 中東遠地域全体として障がいのある人の地域生活を支援する機能・拠点などの整備が進められていることから、その実施に向けた協力体制を整え、各種福祉サービスの充実を図っていきます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「障がいのある人が安心して暮らしていけるまち」だと思 う市民の割合(市民アンケート調査結果)	43. 5%	59.0%
自立支援給付等決定対象者数	378人	482人

施策1:障がいのある人の自立した生活を支援します					
福祉的就労支援を利用する人の数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
(就労移行・就労継続支援A型・B型)	156人	170人			
施策2:障がいのある人の地域での活動を促進します					
手話通訳者・要約筆記者派遣回数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
于前週朳有・安州事記有派追回剱	480人	560人			
施策3:障がいのある子どもの福祉サービスを充実します					
り	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
放課後等デイサービス利用者実人数	72人	91人			

施策	事業名	担当課
	障がい福祉サービスの充実	福祉課
1障がいのある人の自立した生活を支援	就労支援事業	福祉課
します	障害者計画相談支援事業	福祉課
	自立支援医療費給付事業	福祉課
	地域生活支援事業	福祉課
2 障がいのある人の		
地域での活動を促進 します		
	児童福祉法に規定するサービスの充実	福祉課
3 障がいのある子ど		
もの福祉サービスを 充実します		

新規・継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	障害者自立支援医療	医療事業			障害者自立支援医療給付 の支給決定数
基本目標	02 健康で元気に暮	事らせるまち		目標値(R5)	32件
政 策	04 障がいのある人か	が地域のなかで、第	安心して暮らすことができるまちづくり	指標名称②	
施策	01 障がいのある/	人の自立した生活	舌を支援します	目標値(R5)	
事業の目的	障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者自立支援医療事業の医療 児者の経済的負担を軽減することで、心身に障がいを有する人が、障がいを除去 な医療を受け、自立した日常生活又は社会生活を営むことができる環境確保を図				軽減するために必要
事業の概要	自立支援医療制度(育成・更生・精神通院)により、心身の障がいを除去・軽減するための医療について、利用者負担が過大なものとならないよう、所得に応じ助成を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
	克				
事業内容	・ 身体障害有更生的成 ・ 育成医療費による ・療養介護医療給付		・身体障害者更生医療費による助成・育成医療費による助成・療養介護医療給付金による助成	成 • 育成医療費	音更生医療費による助 費による助成 医療給付金による助成

新規・継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	訓練等給付事業			指標名称①	適正な期間における支給 決定率
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	100%
政 策	04 障がいのある人が	地域のなかで、安	心して暮らすことができるまちづくり	指標名称②	訓練等給付事業の延べ利 用人数
施策	01 障がいのある丿	の自立した生活	ちを支援します	目標値(R5)	2,032人
事業の目的	障がいのある人の自立した生活を支援するため、訓練等給付事業により、障害者総合支援法に基づき、総合的な支援と福祉の推進を図ることで、障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにするとともに、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の推進を図る。				
事業の概要	の社会生活を営むこ	ことができる能力	Ⅲ練、就労移行支援、就労継続支援、 けや生活能力を向上させるための訓 対常生活又は社会生活を営むことが、	棟に対する給	付費を支給するとと
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・自立訓練すの支持をおける。 自立訓練費の支持をおりまた。 会のでは、一方のでは、一	- ビスに係る支 - ビスに係る支 - ビスに係る支 - ビスに係る支 - ビスに係る支 - ビスに係る支 - ビスに係る支	・自立訓練サービスに係る支給決定と給付費の支給 ・就労移行支援サービスに係る支給決定と給付費の支給 ・就労継続支援サービスに係る支給決定と給付費の支給 ・共同生活援助サービスに係る支給決定と給付費の支給 ・共同生活援助サービスに係る支給決定と給付費の支給 ・対策と給付費の支給 ・就労定者支援サービスに係る支給、サービス利用に係る支援	定・給・給・給・給・給・給・給けると継続に対決の対策を関する。と就決が対策に対しては対策を対しては対している。とは、一般・公共の対策を対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対象が対	支援サービスに係る支 対費の支給 支援サービスに係る支 対費の支給 援助サービスに係る支 対費の支給 支援サービスに係る支 支援サービスに係る支
3ヵ年度	度概算事業費		875, 638		(千円)

新規・継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	介護給付事業			指標名称①	介護給付事業の延べ利用 人数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	2,066人
政 策	04 障がいのある人か	が地域のなかで、安	そ心して暮らすことができるまちづくり	指標名称②	
施策	. ,	人の自立した生活	,	目標値(R5)	
事業の目的	障がいのある人の自立した生活を支援するため、介護給付事業により、障害者総合支援法に基づき、障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう総合的な支援を行い、以って福祉の推進を図るとともに、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の推進を図る。				
事業の概要	障害者総合支援法に基づき、居宅介護、行動援護、短期入所、生活介護、施設入所支援等の給付費の支給をするとともに、障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう必要な支援を行う。				
年度	令和5年度	- `	令和6年度(2024)		17年度(2025)
事業内容	・定・援費・定・サの・る・給・だった。 との	ス・施設入所支付 表 会 表 会 決 定 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	・居宅介護サービスに係る支給決定と給付費の支給 ・をと給りでするでは、 ・施設した。 ・施設した。 ・施設した。 ・施設した。 ・施設した。 ・施設した。 ・施設した。 ・施設とと、 ・施設とと、 ・施設とと、 ・施設とと、 ・施設とと、 ・をを ・をを ・をを ・をを ・をを ・をを ・を ・を ・を ・を ・を	定・援費・定・サの・る・給機の生と同一支療支重決合期一支活給行ビ給養給度定給別一支療養を重決を担ける。 世界 大学	ナービス・施設入所支 に係る支給決定と給付 サービスに係る支給決 ウ支給 サービス、行動援護 そる支給決定と給付 系る支給決定と給付 でる支給 ご名付費の支給 に発 できる支給 できる支 できる支 できる支 できるする できるする できるする できるするする できるするするする。
3ヵ年度	度概算事業費		896, 424	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	福祉課		
事業名	障害者相談支援事業			指標名称①	適正な期間における支給 決定率
基本目標	02 健康で元気に暮らせるまち			目標値(R5)	100%
政 策	04 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり			指標名称②	障害者相談支援事業の利 用人数
施策	01 障がいのある人の自立した生活を支援します			目標値(R5)	350人
事業の目的	障がいのある人の自立した生活を支援するため、障害者相談支援事業により、障害者総合支援法に基づき、障がいのある人が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう総合的な支援を行い、 以って福祉の推進を図ることで、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生 社会の実現を図る。				
事業の概要	障害者計画相談支援により障害福祉サービス等利用計画の作成を行い、障がい者の適切なサービス利用を支援する。障害者地域移行支援では、施設に入所している障がい者や長期精神科入所患者に対して、地域における生活に移行するための相談や必要な支援を行う。また、障害者地域定着支援では、単身等で生活する障がい者に対し、常に連絡がとれる体制を確保し、有事の際の訪問や相談などの支援を行う。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	決定と給付費の支給 ・障害者地域移行支援に係る支給 決定と給付費の支給 ・障害者地域定着支援に係る支給 決定と給付費の支給		・障害者計画相談支援に係る支給 決定と給付費の支給 ・障害者地域移行支援に係る支給 決定と給付費の支給 ・障害者地域定着支援に係る支給 決定と給付費の支給 ・サービス利用に係る支援	・障害者計画相談支援に係る支給 決定と給付費の支給 ・障害者地域移行支援に係る支給 決定と給付費の支給 ・障害者地域定着支援に係る支給 決定と給付費の支給 ・サービス利用に係る支援	
3ヵ年度概算事業費			30, 466		(千円)

新規・継続	継続	担当課	福祉課	福祉課		
事 業 名	障害者支援事業			指標名称①	重度心身障害者医療費の 助成人数	
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	7,900人	
政 策	04 障がいのある人か	が地域のなかで、安	そ心して暮らすことができるまちづくり	指標名称②		
施策	01 障がいのある)	の自立した生活	舌を支援します	目標値(R5)		
事業の目的			を援するため、障害者支援事業によ D障がいのある人への医療費の補助			
事業の概要	障がいのある方の医療費助成による自己負担の軽減及び療育の推進、在宅の重度心身障がい者等に対するタクシー利用料金の一部助成による社会参加の促進、社会福祉施設に通所する心身障がい者等に対す					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	医療費の支給を 京等事業金 大済事業金 大済事業金 大済事業金 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済事を 大済の 大済事を 大済の 大済の 大済の 大済の 大済の 大済の 大済の 大済の	・福祉有償輸送運営協議会の開催 ・重度の支援を ・重度を ・連ま者 ・地域生活支援拠点等事業負担金 ・地域生活支援拠点等事業負担金 ・地支出 ・心身障害者扶養共済掛金の拠別 ・心身障をの者で ・心身障がいるのがでの ・心身に ・心身に ・心身に ・心身に ・心身に ・心身に ・心身に ・心身に	・障の・の・及・び購・事用 度者 施域出身同身度補度、助 を	・者への通所費補助及 等度難聴児への補聴器 章害者等防災用具給付 心身障害者タクシー利 度施 章害児扶養手当等の手	
3ヵ年度	E概算事業費		306, 672		(千円)	

新規·継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	障害者地域生活支持	爰事業	事業 指標名称① 意思疎通支援事業 回数		
基本目標	02 健康で元気に暮	事らせるまち		目標値(R5)	530回
政 策	04 障がいのある人か	が地域のなかで、第	そ心して暮らすことができるまちづくり	指標名称②	
施策	02 障がいのある/	人の地域での活動	動を促進します	目標値(R5)	
事業の目的	障がいのある人の地域での活動を促進するため、障害者地域生活支援事業により、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により事業を効果的、効率的に実施し、障がいのある方の福祉の増進と障がいの有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図る。				
事業の概要			事業(意思疎通支援事業、成年後見代を活用し、自立した日常生活や社会の		
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・意思疎通を表表を表表を表表を表現の表別を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	実施 ガイドヘルプ 値 地域活動支援セ 巻の実施 養、訪問入浴 値	・意思疎通支援事業、成年後見制度利用支援事業の実施 ・移動支援事業、ガイドヘルプサービス事業の実施・相談支援事業、地域活動支援センター機能強化事業の実施・日中一時支援事業、訪問入浴サービス事業の実施・重度障害者(児)日常生活用具の給付	度・サ・ン・サーン・サーン・サーン・サーン・サーン・サーン・サービスを機能はある。	事業、ガイドヘルプ 美の実施 事業、地域活動支援セ 強化事業の実施 支援事業、訪問入浴
3ヵ年度	· E概算事業費		153, 561	•	(千円)

	·				
新規·継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	一部事務組合事業	(障害者福祉事業	美・東遠学園組合)	指標名称①	東遠学園組合への適正な 交付
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	100%
政 策	04 障がいのある人か	が地域のなかで、安	で心して暮らすことができるまちづくり	指標名称②	
施策	02 障がいのある/	人の地域での活動	かを促進します	目標値(R5)	
事業の目的	障がいのある人の地域での活動を促進するため、一部事務組合事業により、東遠学園組合が実施する児童福祉、障がい児者施設の適正な運営を支援し、地域内で暮らす発達支援や障害福祉を必要とする人たちに対し、ライフステージを通して豊かな育ちを支え、安心できる施設生活支援や、充実した地域生活支援の推進を図る。				祉を必要とする人た
事業の概要	東遠学園組合の経費の不足分について、東遠学園組合規約第11条の規定に基づき、構成市町(菊川市、 掛川市、御前崎市、森町)にて負担する。				構成市町(菊川市、
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・東遠学園組合負担 ※第4めばえ(仮 費等を含む		・東遠学園組合負担金の支出	・東遠学園糸	且合負担金の支出
3ヵ年度	E概算事業費		225, 073		(千円)

新規·継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	障害児者手当事業			指標名称①	障害児福祉手当・特別障 害者手当の支給人数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	57人
政 策	04 障がいのある人か	が地域のなかで、安	そ心して暮らすことができるまちづくり	指標名称②	
施策	03 障がいのある-	子どもの福祉サー	ービスを充実します	目標値(R5)	
事業の目的			ス等を充実するため、障害児者手当)、重度心身障がい児者及びその家		
事業の概要	日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の重度心身障がい児者に対し、法に基づき障害児福祉手当、特別障害者手当を支給する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	•障害児福祉手当6 •特別障害者手当6		・障害児福祉手当の支給 ・特別障害者手当の支給		业手当の支給 者手当の支給
3ヵ年度	3 ヵ年度概算事業費 44,952 (千円				(千円)

新規·継続	継続	担当課	福祉課		
事 業 名	障害児通所支援事業	É		指標名称①	障害児通所支援事業の延 ベ利用人数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	2, 755人
政 策	04 障がいのある人か	が地域のなかで、安	心して暮らすことができるまちづくり	指標名称②	
施策	03 障がいのある	子どもの福祉サー	-ビスを充実します	目標値(R5)	
事業の目的	本的動作の指導、独	障がいのある子どもの福祉サービスを充実するため、障害児通所支援事業により、日常生活における基本的動作の指導、独立自活に必要な知識技術の付与及び集団生活への適応のための訓練に、保護者のもとから障がい児を通わせる機会を提供し、障がい児者及びその家族の福祉の向上を図る。			
事業の概要	就学前や学校就学中で発達に支援が必要な子どもに対して、児童発達支援センター等への通所・通園や保育所等への訪問による支援、放課後等の活動支援、個別支援計画の作成等を実施するための給付費の支給をするとともに、生活能力の向上や集団生活への適応、社会交流の促進ができるよう必要な支援を行う。				するための給付費の
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・児童発の支援を大きない。 との では いっぱ できる	ービスに係る支 を給 爰に係る支給決 を援に係る支給 合 合 合付費の給付	・児童発達支援に係る支給決定と 給付費の支給 ・放課後等デイサービスに係る支 給決定と給付費の支給 ・保育所等訪問支援に係る支給決 定と給付費の支給 ・障害児計画相談支援に係る支給 決定と給付費の支給 ・適害児計画相談支援 ・高額障害児通所給付費の給付 ・サービス利用に係る支援	給・給・定・決・対・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治・治	デイサービスに係る支 け費の支給 方問支援に係る支給決 D支給 国相談支援に係る支給
3 ヵ年度	E概算事業費		1, 034, 045		(千円)

入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり





- 菊川市立総合病院の臓器別専門医の招へいを進めるとともに、計画的に高度医療機器などを更新し、地域医療の中核施設としての機能を充実します。
- 浜松医科大学地域家庭医療学講座との新たな連携体制を構築し、家庭医養成プログラムを推進 します。
- 近隣病院や地域診療所とのさらなる連携と機能分担を進めるとともに、介護・福祉施設などと の連携・協力体制も強化し、地域で必要とされる入院から在宅まで幅広い医療が地域で提供で きるよう努めます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	46.7%	62.0%
菊川病院への紹介率	35.6%	40.0%
菊川病院からの逆紹介率	27.7%	30.0%

ルスとルス行法』					
施策1:医療機関、介護・福祉施設などとの連携を進めます					
- 本川庁院。の初 春東	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
菊川病院への紹介率 	35. 6%	40.0%			
菊川病院からの逆紹介率	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
	27. 7%	30.0%			
施策2: 菊川市立総合病院の機能を充実します					
医師数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
区即数	27名	27名以上			
施策3:家庭医養成プログラムを推進します					
家庭医療センター(あかっちクリニック)1日当たりの延	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
べ患者数	100人	150人			
施策4:市民と行政が連携して地域医療支援の充実を目指します					
地域医療を完て全しの歴報が協会の年間間階数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
地域医療を守る会との情報交換会の年間開催数	1回	1回以上			

施策	事業名	担当課
	※ 近隣病院・診療所との連携推進事業	菊川病院
1 医療機関、介護・ 福祉施設などとの連	※ 介護・福祉施設等との連携推進事業	菊川病院
携を進めます		
	手術等の急性期医療提供事業	菊川病院
	在宅復帰に向けた回復期医療提供事業	菊川病院
2 菊川市立総合病院 の機能を充実します	うつ病等精神科医療提供事業	菊川病院
	二次救急医療提供事業	菊川病院
	高度医療機器等の更新	菊川病院
	※ 多職種事業所との連携による在宅医療提供事業	菊川病院
3 家庭医養成プログ	予防・健診事業	菊川病院
ラムを推進します		
	地域医療啓発事業	健康づくり課
4 市民と行政が連携		菊川病院
して地域医療支援の	菊川市地域医療を守る会との連携	健康づくり課
充実を目指します		2107-1713 20

新規·継続	継続	担当課	健康づくり課		
事 業 名	病院事業			指標名称①	急患診療所の4~8月患 者数(菊川市)
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	400人
政 策	05 入院から在宅。	まで安心して医療	寮を受けることができるまちづくり	指標名称②	
施策	02 菊川市立総合編	病院の機能を充乳	ミします	目標値(R5)	
事業の目的	休日・夜間の急患 菊川市立総合病院の		C対応し、早期治療に結びつける。 な。		
事業の概要	休日・夜間の急患に対応し、また総合病院の負担軽減を図るため、小笠医師会に委託して急患診療所を 運営している。この運営に対して掛川市・御前崎市の3市で負担金を拠出する。 菊川市立総合病院の医業収益を充てることが適当でない経費の負担金、病院の経営に係る必要な経費の 一部を一般会計から病院事業会計へ繰り出す。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・掛川市・御前崎市の急患診療室の運営・菊川市立総合病院ための財政支援	営支援	・掛川市・御前崎市・菊川市共同の急患診療室の運営支援・菊川市立総合病院の機能充実のための財政支援	の急患診療室	即前崎市・菊川市共同 室の運営支援 総合病院の機能充実の 支援
3ヵ年度	医概算事業費		3, 487, 233	-	(千円)

新規·継続	継続	担当課	健康づくり課		
事業名	一部事務組合事業	(病院事業・中国	東遠看護専門学校組合)	指標名称①	奨学金返還免除者数(菊 川病院に就職して3年勤 務した者)
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	5人
政 策	05 入院から在宅。	まで安心して医療	寮を受けることができるまちづくり	指標名称②	
施策	02 菊川市立総合編	病院の機能を充気	実します こうしょう	目標値(R5)	
事業の目的	看護師不足に対応する。	するため、中東道	袁地区5市1町の組合立で運営する□	中東遠看護専	門学校で看護師を養
事業の概要	中東遠看護専門学校の運営についての分担金、及び菊川市立総合病院就職による奨学金免除者の負担金を拠出する。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・中東遠看護専門等の拠出 ・中東遠看護専門等の拠出 ・中東遠看護専門等 負担金の拠出(該当 (菊川市立総合病院 学金免除者の負担会 ・組合運営委員会等	学校組合奨学金 者なし) 完就職による奨 金)	・中東遠看護専門学校組合分担金の拠出・中東遠看護専門学校組合奨学金負担金の拠出(7人分)(菊川市立総合病院就職による奨学金免除者の負担金)・組合運営委員会等への参加	の拠出 ・中東遠看記 負担金の拠と (菊川市立総 学金免除者の	総合病院就職による奨
3ヵ年度	E概算事業費		102, 252		(千円)

生涯にわたり学べるまちづくり







- 時代のニーズに沿った講座の提供や、市民の自主的、自発的な学習活動の支援を行うとともに、 生涯学習に関する情報のネットワークを広げ、多様な施設、人材の活用を図っていきます。
- 「いつでも」「どこでも」「だれにでも」「どんな資料でも」迅速に提供できるよう、資料の充実 とサービスの強化を図り、利用者満足度の高い図書館の実現を目指します。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「生涯にわたり学習活動ができるまち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	51.6%	62.0%
生涯学習講座の参加者数	515人	600人

10-11 - 00-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1					
施策1:生涯学習活動を推進します					
小浜 ☆羽蓮 ☆ の わ 加	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
生涯学習講座の参加者数	515人	600人			
施策2:読書環境の整備に努めます					
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
市民1人あたりの蔵書冊(点)数	5. 6冊	6.0冊			
施策3:読書機会の提供・読書活動の啓発に努めます					
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
市民1人あたりの総貸出冊(点)数	7. 4冊	9.0冊			

于木 兄】		Let VIA Am
施策	事業名	担当課
	生涯学習講座の充実	社会教育課
1 生涯学習活動を推	生涯学習活動団体支援事業	社会教育課
進します		
	読書環境整備事業	図書館
2 読書環境の整備に		
努めます		
	多様な図書館サービスの提供事業	図書館
3 読書機会の提供・ 読書活動の啓発に努		
めます		

新規・継続	継続	担当課	図書館			
事 業 名	図書館総務事業			指標名称①	図書館の蔵書冊数	
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	278, 000⊞	
政 策	06 生涯にわたり	学べるまちづくり)	指標名称②		
施策	02 読書環境の整備	#に努めます		目標値(R5)		
事業の目的		b 気軽に利用でき	∠広い領域、時機に応じた資料の収録 きる「快適な図書館」、「憩いの図∜ ます。			
事業の概要	図書館資料を幅広く収集し、図書館システムで書誌データを管理する。また、図書館協議会等で図書館運営や図書館の事業計画について協議する。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・図書館の運営や資理 ・図書館資料の購入 D、DVD) ・図書開備品、消耗・図書館システムの	入(図書、C 毛品の購入 の運用、保守	・図書館の運営や資料の登録、管理 ・図書館資料の購入(図書、CD、DVD) ・図書用備品、消耗品の購入 ・図書館システム(電子書籍連携	理 ・図書館資料 D、DVD) ・図書用備品	品、消耗品の購入 ステム(電子書籍連携	
	推進協議会	子ども読書活動	版)の運用、保守 ・図書館協議会、子ども読書活動 推進協議会		保守 義会、子ども読書活動	

新規·継続	継続	担当課	図書館		
事業名	図書館管理事業		指標名称①	図書館の入館者数	
基本目標	02 健康で元気に暮	 		目標値(R5)	261,000人
政 策	06 生涯にわたり	学べるまちづくり)	指標名称②	
施策	02 読書環境の整備	#に努めます		目標値(R5)	
事業の目的	読書環境の整備とし	_ン て、適切な施記	役整備、管理を行います。		
事業の概要	館内施設の適正な維持管理及び清掃。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・図書館(菊川文庫館)の施設の維持領 ・館内清掃(日常済 掃)	管理及び修繕	・図書館(菊川文庫、小笠図書館)の施設の維持管理及び修繕・館内清掃(日常清掃、特別清掃)・空調機器更新工事(小笠図書館)・屋根雨漏り修繕工事(菊川文庫)	館)の施設の	南川文庫、小笠図書 り維持管理及び修繕 (日常清掃、特別清
3ヵ年度	E 概算事業費		39, 951		(千円)

芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり





- 民間活力を活用し、芸術・文化や、本市の魅力を市内外に発信する拠点として、さらに、地域のふれあいの場、憩いの場となるように、各種施設の充実に取り組みます。
- 市民が文化財に親しむ機会を充実させ、歴史・文化遺産を継承し文化財の魅力を生かした地域、 まちづくりに努めるとともに、文化活動団体との連携や支援に努めます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「気軽に芸術文化にふれられるまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	39.1%	54.0%
「歴史・文化遺産が継承され活かされているまち」だと思 う市民の割合(市民アンケート調査結果)	40.8%	56.0%
文化祭の来場者数	3,250人	4,000人

施策1:鑑賞機会の提供に努めます					
文化会館自主公演事業の入場率	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)			
	88. 3%	90. 0%			
施策2:市民の文化・芸術活動を支援します					
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
文化祭の来場者数	3,250人	4,000人			
施策3:文化財の保存・周知・活用を推進します					
川台伝が建成立が仕取りかったの名が	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
出前行政講座及び体験教室等の参加者数	208人	250人			

施策	事業名	担当課
	文化会館アエル指定管理者との連携	社会教育課
1 鑑賞機会の提供に		
努めます		
	※ 文化施設の適正な管理運営事業	社会教育課
2 市民の文化・芸術	文化団体との連携・支援事業	社会教育課
活動を支援します		
	※ 地域資源を活用した交流促進事業	社会教育課
3 文化財の保存・周知・活用を推進しま	埋蔵文化財発掘調査事業	社会教育課
オ・石州を推進しま	文化財に関する情報発信事業	社会教育課
	文化財の保護・活用事業	社会教育課

新規·継続	継続	担当課	社会教育課		
事 業 名	文化会館整備事業	化会館整備事業			事業進捗率
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	100%
政 策	07 芸術や文化に親し	み歴史・文化遺産	産が継承され活かされているまちづくり	指標名称②	
施策	02 市民の文化・芸	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,	目標値(R5)	
事業の目的	市民の文化・芸術活動を支援するため、文化会館整備事業により、施設及び各種設備等の計画的な営命を実施し、安全かつ円滑な管理運営をすることにより、安定した文化・芸術鑑賞機会の提供を図る。				
事業の概要	施設等の不備により各種公演や貸館事業に支障を来すことのないよう、指定管理者と協議・調整をし、 補修及び設備更新工事、工事に伴う設計業務委託を行う。				と協議・調整をし、
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・大小本務を ・大小本務を ・大小本務を ・大小本務の ・大小本の ・大小本の ・大小本の ・大小本の ・大小本の ・大小本の ・大小本の ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、	设備改修工事 前) 事(吸収冷温水	・大ホール外壁改修設計業務委託 ・小ホール外壁改修設計業務委託 ・大ホール舞台設備改修工事(物機構設備(1/3)) ・空調設備更新工事(冷却塔V ・空調設備更新工事(常一変整備等)) ・受電設備更新工事(第一変で 換) ・自家発電設備更新工事(AV R、制御プリント盤、充電器交換)	ワ室・物機電別の 大田 大工 展示 大機電力 大大機電力 保証 大機電力 保証 かん はいます かん いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	舞台設備改修工事(吊 (2/3)) 更新工事(第一変電所
3ヵ年度	医概算事業費		495, 138	,	(千円)

			T		
新規·継続	継続	担当課	社会教育課		
事 業 名	文化会館管理事業				アエル運営委員会の開催 回数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	3 回
政 策	07 芸術や文化に親し	み歴史・文化遺産	Eが継承され活かされているまちづくり	指標名称②	
施策	02 市民の文化・芸	芸術活動を支援し	します	目標値(R5)	
事業の目的		:連携して運営	ため、文化会館管理事業により、菊/ 委員会を組織し、多様化する市民やi D提供を図る。		
事業の概要			管理や利用状況等に関する幅広い意 まか、緊急修繕や機器類の借上げ等		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・指定管理料 ・アエル運営委員会 ・アニの修繕(30万円 ・東急のででである。 ・東京のででである。 ・東京ででである。 ・東京でである。 ・東京でである。 ・東京では、「東京では、」」では、「東京では、「東京では、「東京では、」では、「東京では、」では、「東京では、東京では、東京では、「東京では、東京では、)」では、「東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、	P以上) 上料(AED、施	・指定管理料 ・アエル運営委員会の開催 ・緊急修繕(30万円以上) ・市が負担する借上料(AED、施 設・チケット管理システム) ・施設備品の更新	・緊急修繕 ・市が負担で	営委員会の開催 (30万円以上) ける借上料 (AED、施 ト管理システム)
3ヵ年度	E概算事業費		215, 763		(千円)

新規·継続	継続	担当課	社会教育課		
事 業 名	公民館管理事業			指標名称①	公民館の利用者数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	22,000人
政 策	07 芸術や文化に親し	み歴史・文化遺産	Eが継承され活かされているまちづくり	指標名称②	
施策	02 市民の文化・芸	芸術活動を支援し	します	目標値(R5)	
事業の目的			とめ、公民館管理事業において社会 利用増進を促し、文化的及び社会的		The state of the s
事業の概要	公民館の適切な管理を行うため、維持管理及び運営に係る事務を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
	・緊急修繕		・緊急修繕	 緊急修繕 	
事業内容	・設備保守等委託 ・公民館窓口業務 ・光熱水費や借上料 ・維持補修		・設備保守等委託業務・公民館窓口業務・光熱水費や借上料等の運営管理・維持補修	・設備保守等 ・公民教水費 ・光熱持補修	

新規·継続	継続	担当課	社会教育課		
事 業 名	文化・顕彰活動支援事業			指標名称①	文化・顕彰活動のイベン ト参加者数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	50人
政 策	07 芸術や文化に親し	み歴史・文化遺産	どが継承され活かされているまちづくり	指標名称②	
施策	03 文化財の保存	・周知・活用を推	進進します	目標値(R5)	
事業の目的	文化財の保存・周知・活用を推進するため、文化・顕彰活動支援事業における文化財ウォークを実施することにより、文化・顕彰活動のイベント参加者数の増加に繋げ、活動の充実化を図る。				
事業の概要	郷土ゆかりの偉人関口隆吉顕彰事業及び、地域文化財の継承活動などを行っている団体を支援する。芸術文化大会における全国大会等への出場者・団体に奨励金により活動を支援する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・報信・記念・化・では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	吉顕彰事業・ する消事半 吉顕彰邦事・地域 古の保 がの にの にの にの にの にの にの にの にの にの に	・報償費(芸術文化大会出場奨励金) ・需用費(関口隆吉顕彰事業・費) ・需用費(関口隆吉顕彰事業・費) ・役務費(関口隆吉の保証の ・役務費(関口隆吉の保証の ・役所で ・役所で ・でで ・でで ・でで ・でで ・でで ・でで ・でで ・で ・で ・で ・	金・化・化資・の・開かりで記載する。 無財の では できる できる はい できる はい できる はい できる はい できる はい できる はい できる いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	助及び交付金(栗田土 大頭龍神楽保存会、
3ヵ年度	医概算事業費		2, 944	-	(千円)

新規·継続	継続	担当課	社会教育課		
事 業 名	市文化財保存管理整備事業			指標名称①	埋蔵文化財試掘・確認調 査実施数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	15件
政 策	07 芸術や文化に親し	み歴史・文化遺産	Eが継承され活かされているまちづくり	指標名称②	
施策	03 文化財の保存	・周知・活用を拍	進進します	目標値(R5)	
事業の目的			けるため、市文化財保存管理整備事 試掘確認調査の実施回数を維持し、		
事業の概要	ため、埋蔵文化財は	こ関するデータを	こ伴い、必要に応じて試掘・確認調: と収集する。開発に伴い、埋蔵文化! 告書として刊行し、埋蔵文化財の保!	財が破壊され	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・民間開発等の発力 業及び過年度の遺物		・民間開発等の発掘調査に伴う事 業及び過年度の遺物整理作業		等の発掘調査に伴う事 度の遺物整理作業
3 ヵ年度	E概算事業費		56, 807		(千円)

新規・継続	継続	担当課	社会教育課		
事業名	菊川城館遺跡群整備事業			指標名称①	計画策定に伴う委員会の 開催
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	2 回
政 策	07 芸術や文化に親し	み歴史・文化遺産	Eが継承され活かされているまちづくり	指標名称②	
施策	03 文化財の保存	・周知・活用を丼	進進します	目標値(R5)	
事業の目的			するため、菊川城館遺跡群整備事業(0、遺跡群の保護や継承、活用の推済		識者や地元の協力の
事業の概要	菊川城館遺跡群(高田大屋敷遺跡、横地氏城館跡)整備基本計画に基づき、実施設計の発注及び整備委員会を開催する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	· 費 · 償費 · 衛委員 · 整備委員 · 整備委員 · 整備委員 · 整備委員 · 整份 · 整份 · 整份 · 数别 · 数	幾関の出張旅 官遺跡群施設実 南川城館遺跡群 策定 業務) ド交付金(全国	・報償費(整備委員会委員の報償費) ・旅費(整備委員会委員の費用弁償、職員及び指導機関の出張旅費) ・委託料 (菊川城館遺跡群実施設計委託料 横地城UAV測量委託料) ・工事費(菊川城館遺跡群整備工事) ・負担金、補助及び交付金(全国史跡整備市町村協議会東海地区協議会負担金)	費) (整位 (整位 (整位 (整位 (整位 (要) (整位 (要) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を)	整備委員会委員の報償
3ヵ年度	E概算事業費		92, 119	•	(千円)

スポーツが盛んなまちづくり







- スポーツが盛んなまちづくりをさらに進めていくため、NPO法人菊川市体育協会やスポーツ推進委員などと連携し、ライフステージに応じたスポーツ事業の充実や、だれもがスポーツに触れ合う機会を創出していきます。
- スポーツ施設の計画的な改善や整備を進めます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「誰もが気軽にスポーツに取り組めるまち」だと思う市民 の割合(市民アンケート調査結果)	54.0%	59.0%
スポーツ施設年間利用者数	244,924人	255,000人以上

施策1:誰もがスポーツに触れ合う機会を創出します		
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
スポーツ教室、大会等参加者数	2, 268人	2,300人以上
施策2:スポーツ活動の場を提供します		
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
スポーツ施設年間利用者数	244, 924人	255,000人以上
施策3:スポーツ団体・スポーツ活動を支援します		
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
菊川市体育協会、スポーツ少年団の加入者数	2, 478人	2,800人以上

施策	事業名	担当課
	スポーツ推進委員との連携・支援事業	社会教育課
1 誰もがスポーツに 触れ合う機会を創出	誰もが取り組めるスポーツイベント開催事業	社会教育課
します		
	※ スポーツ環境整備事業	社会教育課
2 スポーツ活動の場	指定管理者との連携強化	社会教育課
を提供します		
	競技スポーツ・スポーツ少年団支援事業	社会教育課
3 スポーツ団体・スポーツ活動を支援し	スポーツ振興を担う団体の支援	社会教育課
ホーフ店勤を又接し ます		

新規·継続	継続	担当課	社会教育課		
事 業 名	公園体育施設管理事	事業		指標名称①	LED化改修施設数
基本目標	02 健康で元気に暮	 事らせるまち		目標値(R5)	1 施設
政 策	08 スポーツが盛ん	しなまちづくり		指標名称②	
施策	02 スポーツ活動の	り場を提供します	r	目標値(R5)	
事業の目的		を行い、安心、多	公園体育施設管理事業により、スス 安全な公共スポーツ活動の場を提供		
事業の概要	屋内外体育施設の約	推持管理。			
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
					50 ()
事業内容	・丹野集会所、棚 管理、河川防災スラ ウンドの維持管理 ・菊川公園グラウン LED化工事	テーショングラ	・丹野集会所、棚草運動場の維持管理、河川防災ステーショングラウンドの維持管理・グラウンド既設夜間照明LED化工事	管理、河川隊 ウンドの維持	所、棚草運動場の維持 方災ステーショングラ

新規・継続	継続	担当課	社会教育課		
事 業 名	グラウンド体育館管理事業			指標名称①	スポーツ施設年間利用者 数
基本目標	02 健康で元気に暮らせるまち			目標値(R5)	260,000人
政 策	08 スポーツが盛ん	しなまちづくり		指標名称②	
施策	02 スポーツ活動の	り場を提供します	r	目標値(R5)	
事業の目的	外体育施設施設及び	が市立体育館やM	グラウンド体育館管理事業により 付帯する都市公園等の整備・管理を 者の増加に繋げ、健康で心豊かな人	行い、安心、	安全な公共スポーツ
事業の概要	指定管理者による「	方立体育館 3 施記	役及び、体育施設を附帯する都市公	園・公園の運	営管理。
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・菊川市体育館、作する都市公園等の技		・菊川市体育館、体育施設を付帯 する都市公園等の指定管理料		育館、体育施設を付帯 園等の指定管理料
3ヵ年度	E概算事業費		190, 476	i	(千円)

新規·継続	新規	担当課	社会教育課		
事 業 名	堀之内体育館整備事	事業		指標名称①	設計業務委託発注件数
基本目標	02 健康で元気に暮	暮らせるまち		目標値(R5)	1件
政 策	08 スポーツが盛ん	しなまちづくり		指標名称②	
施策	02 スポーツ活動の	り場を提供します		目標値(R5)	
事業の目的	スポーツ活動の場る	:環境の充実を図	図るため、スポーツ施設の適正な維持	寺・管理・改	修を図る。
事業の概要	老朽化した堀之内体	本育館の建替える	と実施する。		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
	○新体育館建設基準	レニロコー カヤムや	○並从去給油乳中提訊到光效		
事業内容	・堀之内体育館建設を行うが、地域では質問を行うでは質問を行うでは質問を行う	孝えに係る設計	○新体育館建設実施設計業務・堀之内体育館建替えに係る設計を行う。		



活気にあふれ地域の良さを 伸ばすまち 産業

農業経営の基盤強化、企業誘致、観光資源の掘り起し等に取り組み、市内に立地する鉄道駅、東名インターチェンジ、近接する富士山静岡空港、御前崎港など、産業や物流、交流の基礎となる施設を効果的に活用して、人、ものの流れが活発で、活気にあふれるまちづくりを目指します。

政策 1 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり









- これまでの実施内容をさらに拡充し、国際的な情勢にも対応した施策・事業の展開により、農業の持続的発展を図ります。
- 変化する農業情勢に対応した安定的な農業経営を営むことができるよう地域農業の体質強化を 図ります。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「安全・安心で魅力ある農産物が生産されているまち」だ と思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	78.0%	83.0%
地域特産作物の開発数	0件	4件(累計)

施策1: 菊川型農業モデルの創出を図ります		
複合経営の作物転換に伴う圃場面積	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
後口腔呂ºフイト物粒換に計 / 画物田慎	1. 3ha	25.0ha (累計)
施策2:経営感覚に優れた担い手の確保と育成を図ります		
	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)
農業法人や農業団体等の確保	24経営体・団体	30経営体・団体
	24胜各件。团体	(累計)
施策3:農業経営基盤の強化を促進します		
地域特産物の開発数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
地域付座物の開光数	0件	4件(累計)
施策4:農地の適正な管理と利用を促進します		
農地中間管理事業を活用した担い手への農地集積面積	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
辰地中间音连争未を佔用した担い十一の辰地朱慎国慎	117ha	150ha (累計)
施策5:農業生産基盤の整備と維持管理を行います		
多面的機能支払交付金事業活動組織数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)
多面的機能又仍欠的並爭未值期組織效	9組織	10組織以上

施策		事業名	担当課
	*	次世代農業推進事業	農林課
	*	地域特産物(ブランド化)推進事業	農林課
	*	地域資源を活用した交流促進事業(再掲)	農林課
1 菊川型農業モデル の創出を図ります		高収益作物との複合経営	農林課
の創出を図りまり		農業女子プロジェクト事業	農林課
		圃場環境整備支援事業	農林課
		作業環境整備支援事業	農林課
2 経営感覚に優れた	*	担い手育成総合対策事業	農林課
担い手の確保と育成		経営体育成支援事業	農林課
を図ります		環境保全型農業	農林課
	*	次世代農業推進事業 (再掲)	農林課
		農地中間管理事業	農林課
	*	地域特産物(ブランド化)推進事業(再掲)	農林課
3 農業経営基盤の強		農業経営基盤強化推進・資金融資事業	農林課
化を促進します		耕作放棄地解消事業	農林課
		農畜産物の消費拡大事業	農林課
		水田農業経営所得安定化対策事業	農林課
		農業生産技術向上支援事業	農林課
		農業委員会の運営	農林課
 4 農地の適正な管理		農業振興地域整備計画の適正な進行管理	農林課
4 展地の過止な旨理 と利用を促進します		農地台帳システムの適正管理	農林課
と利用を促進しより		耕作放棄地解消事業(再掲)	農林課
		農地中間管理事業(再掲)	農林課
	_	農道整備・維持管理事業	農林課
5 農業生産基盤の整		農業水利施設整備・維持管理事業	農林課
備と維持管理を行い		農業用ため池整備・維持管理事業	農林課
ます		農業・農村の多面的機能推進事業	農林課
		土地改良団体との連携	農林課

新規・継続	継続	担当課	農林課		
事 業 名	地域特産物推進事業	É		指標名称①	地域特産物の販売イベン ト実施回数
基本目標	03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち			目標値(R5)	1回
政 策	01 農業振興と次廿	世代農業モデルを	を推進するまちづくり	指標名称②	
施策	01 菊川型農業モラ	デルの創出を図り	ります	目標値(R5)	
事業の目的			め、地域特産物推進事業により、地域 者の所得向上と地域農業の活性化を		て推進する作物の産
事業の概要	地域特産物として対 を推進する。	推進する作物 (t	ちゃ豆、そら豆、オリーブ等)につ	ハて、生産者	の確保や販路開拓等
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
年度 事業内容	令和5年度 ・地域特産物の販路 係る旅費 ・地域特産物に係る の開催 ・地域特産作物推進 の交付	各確保・拡充にるPRイベント	令和6年度(2024) ・地域特産物の販路確保・拡充に係る旅費 ・地域特産物に係るPRイベントの開催 ・地域特産作物推進に係る補助金の交付	・地域特産物 係る旅費 ・地域特産物 の開催	17年度(2025) 物の販路確保・拡充に 物に係るPRイベント 作物推進に係る補助金

新規·継続	継続	担当課	農林課		
事業名	担い手確保育成推進	進事業		指標名称①	担い手育成総合支援協議 会開催回数
基本目標	03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち			目標値(R5)	3回
政 策	01 農業振興と次廿	世代農業モデルを	と推進するまちづくり	指標名称②	
施策	02 経営感覚に優れ	1た担い手の確保	Rと育成を図ります	目標値(R5)	
事業の目的	る認定農業者や認定	と志向農業者等は	育成を図るため、担い手確保育成推議 こ対し、関係機関・団体の連携による の農業者の育成に繋げ、地域農業の	る経営指導・	助言を行い、農用地
事業の概要			農業の担い手や新規就農者への経 経営の安定化を図る。	営指導、助言	等支援や、地域計画
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・担い手育成総合 催 ・地域計画(大・原 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	き地プラン)のかための新規就事業の実施ための経営継	・担い手育成総合支援協議会の開催 ・地域計画(人・農地プラン)の 策定 ・新規就農者支援のための新規就 農者育成総合対策事業の実施 ・経営継承支援のための経営継承・発展等支援事業の実施	催 ・地域計画 推進 ・新規就農者 農者育成総合 ・経営継承	大総合支援協議会の開 (人・農地プラン)の 皆支援のための新規就 合対策事業の実施 支援のための経営継 支援事業の実施
3ヵ年度	E概算事業費		52, 429		(千円)

新規・継続	継続	担当課	農林課		
事 業 名	農業経営基盤強化技	 進事業		指標名称①	国庫補助事業活用件数
基本目標	03 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち			目標値(R5)	1件
政 策	01 農業振興と次†	世代農業モデルを	と推進するまちづくり	指標名称②	
施策	03 農業経営基盤の	の強化を促進しる	ます	目標値(R5)	
			り、農業経営基盤強化推進事業によ 業者の経営基盤の強化による所得の第		
事業の概要	国や県の補助制度を	を活用し、経営規	見模の拡大や経営の多角化を図る取締	組み等を支援	する。
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
年度 事業内容	令和5年度 ・荒廃農地再生・9 補助金の交付 ・環境保全型農業直 業費補助金の交付 ・強い農業づくり約 の交付	集積促進事業費 直接支援対策事	令和6年度(2024) ・荒廃農地再生・集積促進事業費補助金の交付・環境保全型農業直接支援対策事業費補助金の交付・強い農業づくり総合支援交付金の交付	・荒廃農地戸補助金の交付 ・環境保全型 業費補助金の	写生・集積促進事業費 寸 型農業直接支援対策事

新規·継続	継続	担当課	農林課			
事 業 名	大井川右岸土地改具	良区事業推進事業	· 生	指標名称①	土地改良区運営負担金の 支払	
基本目標	03 活気にあふれば	他域の良さを伸に	ずすまち	目標値(R5)	4回	
政 策	01 農業振興と次†	世代農業モデルを	と推進するまちづくり	指標名称②		
施策	05 農業生産基盤の	の整備と維持管理	里を行います	目標値(R5)		
事業の目的		農業生産基盤の整備と維持管理をするため、大井川右岸土地改良区事業推進事業により、大井川右岸土 地改良区へ支援を行い、生産基盤である優良農地を確保することにより、生産性の向上及び農用地の有 効利用を図る。				
事業の概要	大井川右岸土地改良区の運営に係る負担金、過去に実施した大井川用水事業に対する負担金等により、大井川用水事業の運営を支援する。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・大井川右岸土地は 担金 ・大井川右岸土地は 強化負担金 ・国営大井川用水は ・大井川右岸土地は 金	收良区管理体制 二期事業負担金	・大井川右岸土地改良区経常費負担金 ・大井川右岸土地改良区管理体制強化負担金 ・国営大井川用水二期事業負担金 ・大井川右岸土地改良区特別賦課金	担金 ・大井川右岸 強化負担金 ・国営大井/	学士地改良区経常費負 学士地改良区管理体制 川用水二期事業負担金 学士地改良区特別賦課	
3ヵ年度	E概算事業費		288, 692		(千円)	

新規·継続	継続	担当課	農林課		
事 業 名	牧之原畑総事業推進	文之原畑総事業推進事業			土地改良区運営負担金の 支払
基本目標	03 活気にあふれば	也域の良さを伸に	ずすまち	目標値(R5)	6 回
政 策	01 農業振興と次世	世代農業モデルを	と推進するまちづくり	指標名称②	
施策	05 農業生産基盤の)整備と維持管理	里を行います	目標値(R5)	
事業の目的	農業生産基盤の整備と維持管理をするため、牧之原畑総事業推進事業により、牧之原畑地総合整備土地 改良区の運営管理及び土地改良事業を支援し、生産基盤である優良農地を確保することにより、農用地 の有効利用を図る。				
事業の概要	牧之原畑地総合整備土地改良区の運営管理負担金、国営造成施設管理体制負担金等により牧之原畑地総合整備土地改良区事業を支援する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
	・基幹水利管理事業	 美負担金	・基幹水利管理事業負担金	• 基幹水利管	ケ-TE - サ- W- C LE - C C C C C C-
事業内容	・牧之原畑地総合 の運営管理負別 ・過年度のする で運営を で運営を ででする でででする ででできる。 ででできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 ででできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。	之原畑総事業の 会 理体制負担金 上地改良事業負	・牧之原畑地総合整備土地改良区 の運営管理負担金 ・過年度の県営牧之原畑総事業の 償還に対する補助金 ・国営造成施設管理体制負担金 ・国営造成牧之原土地改良事業負 担金 ・水利施設等保全高度化事業負担 金	・牧之原畑地の運営管理の場ででは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一	地総合整備土地改良区 負担金 県営牧之原畑総事業の

新規・継続	継続	担当課	農林課		
事業名	土地改良補助事業			指標名称①	多面的機能支払交付金の 交付団体数
基本目標	03 活気にあふれは	也域の良さを伸ん	ずすまち	目標値(R5)	10団体
政 策	01 農業振興と次†	世代農業モデルを	と推進するまちづくり	指標名称②	
施策	05 農業生産基盤の)整備と維持管理	型を行います	目標値(R5)	
事業の目的	農業生産基盤の整備と維持管理をするため、土地改良補助事業により、地元自治会及び受益者団体が実施する各種土地改良事業を支援し、生産基盤である優良農地を確保することにより、生産性の向上及び農地の持つ多面的機能の維持保全を図る。				
事業の概要	地元自治会等が施工する農業用施設工事に対する補助を行い、施設の長寿命化を図る。また、農地の多面的機能発揮や施設の長寿命化を図るため、活動組織に対する補助を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・地元組織が実施で 支払を ・地元組織が実施で を ・地元を ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で	を付金 を益者団体が実 と事業補助金 を益者団体が実 前助金 十る中山間地域	・地元組織が実施する多面的機能 支払交付金事業の交付金 ・地元自治会及び受益者団体が実 施する市単土地改良事業補助金 ・地元自治会及び受益者団体が実 施する小規模災害補助金 ・地元組織が実施する中山間地域 等直接支払交付金事業の交付金 (1組織)	支払交付金票 ・地では ・地では ・地では ・地では ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・地で ・ ・ ・ ・	が実施する多面的機能 事業の交付金 会及び受益者団体が実 と地改良事業耐体が実 と及び受益者団体が実 意及害補助金 以害補助金 が実施する中山間地域 交付金事業の交付金
3ヵ年度	E 概算事業費		127, 501		(千円)

新規·継続	継続	担当課	農林課		
事 業 名	水利施設整備事業			指標名称①	県への負担金支払い件数
基本目標	03 活気にあふれち	也域の良さを伸ば	ずすまち	目標値(R5)	2 回
政策	01 農業振興と次廿	世代農業モデルを	:推進するまちづくり	指標名称②	
施策	05 農業生産基盤の)整備と維持管理	単を行います	目標値(R5)	
事業の目的	農業生産基盤の整備と維持管理をするため、水利施設整備事業により、農業用用水路を整備し、農業用水の安定供給を実現することで生産基盤の確保を図る。				路を整備し、農業用
事業の概要	県営用水整備事業に対し負担金を支払い、安定した農業用水の確保を図る。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
	・川西地区用水整位 ・平田用水地区長身 担金		・川西地区用水整備事業の負担金 ・平田用水地区長寿命化事業の負	・平田用水均	用水整備事業の負担金 地区長寿命化事業の負
事業内容	・大井川右岸地区 負担金 ・牧之原用水1期 ・菊川30工区事業の	事業の負担金	担金 ・菊川30工区事業の負担金	担金 ・菊川30工章	区事業の負担金

新規・継続	継続	担当課	農林課		
事 業 名	農村地域防災減災	 事業	指標名称① 委託業務の発注件数		委託業務の発注件数
基本目標	03 活気にあふれお	也域の良さを伸に	ずすまち	目標値(R5)	2件
政策	01 農業振興と次世	世代農業モデルを	と推進するまちづくり	指標名称②	
施策	05 農業生産基盤の	の整備と維持管理	里を行います	目標値(R5)	
事業の目的	農業生産基盤の整備と維持管理をするため、農村地域防災減災事業により、農業用ため池の耐震性点検調査と必要な耐震対策を行い、地震等の大規模災害による浸水被害を防止することで、生産基盤である農地の維持・確保を図る。				
事業の概要	市内73箇所ある防災重点ため池について、耐震点検を実施し、必要な個所については耐震工事を実施する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・県営ため池等整備負担金	事業に対する	・県営ため池等整備事業に対する負担金	・県営ため泊負担金	也等整備事業に対する
3ヵ年度	医概算事業費		30, 550		(千円)

新規·継続	継続	担当課	農林課		
事業名	農業施設維持管理事業			指標名称①	工事実施件数
基本目標	03 活気にあふれお	也域の良さを伸に	ずすまち	目標値(R5)	1件
政策	01 農業振興と次廿	世代農業モデルを	と推進するまちづくり	指標名称②	
施策	05 農業生産基盤の	の整備と維持管理	里を行います	目標値(R5)	
事業の目的	農業生産基盤の整備と維持管理をするため、農業施設維持管理事業により、農道及び用排水路等の土地 改良施設を維持管理し、農業生産基盤である優良農地を確保することにより、生産性の向上及び農用地 の有効利用を図る。				
事業の概要	市で管理している農業施設の適正な維持管理を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・河川取水堰等点標 ・水路管理及び除達 ・用水路法面コンタ ・ため池除草業務委	草業務委託 フリート張工事	・河川取水堰等点検業務委託 ・水路管理及び除草業務委託 ・用水路法面コンクリート張工事 ・ため池除草業務委託	· 水路管理及	要等点検業務委託 及び除草業務委託 面コンクリート張工事 言業務委託
3ヵ年度	E概算事業費		33, 403	•	(千円)

政策 2 活力と

活力と魅力のある茶のまちづくり





- 茶農協や担い手、農業生産法人などに対する支援や補助の継続、生産者の独自・直接販売強化、 販路拡大に向けて支援していきます。
- 茶業協会と連携し、より効果的な宣伝体制の構築やイベント出展先などの見直しにより、菊川 茶の流通の促進を図ります。
- 各種事業を充実させ、より多くの集客を図ることで、菊川の茶文化継承に向けた幅広い学習機 会の提供などを継続していきます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「茶の生産が盛んなまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	82.7%	88.0%
茶園管理組織経営体数	5経営体	16経営体 (累計)

施策1:活力ある茶業の振興を推進します					
茶園管理組織経営体数	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)			
米图目	5経営体	16経営体(累計)			
施策2: 茶の消費拡大を図ります					
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
団体自らが行うPR出展数	2団体	20団体			
施策3:茶文化を継承します					
お茶の淹れ方教室実施数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
の余り他もり役主夫他奴	13箇所	30箇所			

施策	事業名	担当課
	茶生産経営体育成推進事業	茶業振興課
1 活力ある茶業の振	茶園管理推進事業	茶業振興課
興を推進します		
	※ 茶交流促進事業	茶業振興課
2 茶の消費拡大を図	茶消費拡大事業	茶業振興課
ります	※ 茶業改革推進事業	茶業振興課
	※ 地域資源を活用した交流促進事業 (再掲)	茶業振興課
	茶文化継承事業	茶業振興課
3 茶文化を継承しま		
र्		

新規·継続	継続	担当課	茶業振興課		
事 業 名	茶生産経営体育成技	茶生産経営体育成推進事業			茶工場経営改善計画作成 工場数
基本目標	03 活気にあふれお	地域の良さを伸ば	ずすまち	目標値(R5)	22工場(延べ)
政 策	02 活力と魅力のな	ある茶のまちづく	(h	指標名称②	
施策	01 活力ある茶業の	の振興を推進しま	ます	目標値(R5)	
	活力ある茶業の振興を推進するため、茶生産経営体育成推進事業により、経営体の生産計画や経営計画作成支援等を行い、将来にわたる安定的な営農が可能な茶生産経営体を育成し、地域茶業の維持・活性化を図る。				
事業の概要	茶生産経営体の育成等を目的に組織され、事業を行う団体を支援する。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
	・茶業委員会へのラ ・遠州夢咲茶業振興		・茶業委員会への支援	・茶業委員会	会への支援
事業内容	の補助・茶生産経営体育局		・遠州夢咲茶業振興連絡協議会への補助・茶生産経営体育成事業への支援	の補助	素業振興連絡協議会へ営体育成事業への支援

新規·継続	継続	担当課	茶業振興課		
事業名	茶業振興事業		指標名称①	グリーンツーリズム市外 参加者数	
基本目標	03 活気にあふれは	也域の良さを伸に	ずすまち	目標値(R5)	700人
政 策	02 活力と魅力の	ある茶のまちづく	(b)	指標名称②	
施策	02 茶の消費拡大を	と図ります		目標値(R5)	
事業の目的	茶の消費を拡大するため、茶業振興事業により、茶の魅力発信や交流事業を実施し、消費拡大を推進することにより、地域産業の活性化を図る。				
事業の概要	菊川茶の宣伝及び消費拡大事業等を実践し、茶業の安定及び発展を図ることを目的とした、菊川市茶業協会への負担金。また、菊川茶の宣伝や、県内外消費者を招き茶産地からの情報発信を行うグリーン ツーリズム事業を実施する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・ 菊川 (事業 (菊川茶宣 トル P R 、給茶 リーンツーリズ 能 (大相撲 5 月	・菊川市茶業協会への支援 ・菊川茶消費拡大事業(菊川茶宣 伝事業、ペットボトルPR、給茶 機設置) ・茶交流促進(グリーンツーリズ ム)事業委託	・菊川茶消費 伝事業、ペッ 機設置)	と協会への支援 貴拡大事業(菊川茶宣 ットボトルPR、給茶 生(グリーンツーリズ モ
3 ヵ年度	E概算事業費		37, 807		(千円)

商工業が活気あるまちづくり











- 人口の減少対策として重要な雇用の場の確保を図るため、既存事業所の継続操業の支援、新たな進出企業の確保に取り組みます。
- 「人」の流れを生み、「もの」「金」の流通につながる賑わい創出事業、小規模事業者の操業支援、 新たな創業の支援に取り組みます。
- 地域経済の活力となる労働力を高めるため、若者、女性、シニア世代などの就業機会の拡大に取り 組みます。

【政策指標】

指標名	現状値	目標値
14 保力	(H27 • 2015)	(R7 • 2025)
「買物がしやすいまち」だと思う市民の割合	CO 00/	71 00/
(市民アンケート調査結果)	60.9%	71.0%
「企業(工業関係)に活力があるまち」だと思う市民の割合	41.5%	57.0%
(市民アンケート調査結果)	41. 5 70	57.070
事業所数(二次産業・三次産業の計)	1,738事務所	1,800事務所

ルルスにルストルス			
施策1:就労機会の拡大を図ります			
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)	
なでしこワーク年間来訪者数	94人	100 /	
	(H27. 11∼H28. 3)	180人	
施策2:がんばる商業者を応援します			
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)	
魅力ある個店登録数	1415	35店	
	14店	(累計)	
施策3:市内企業の応援と進出企業の獲得に努めます			
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)	
進出企業数(工業)	2/件	27件	
	3件	(累計)	

施策	事業名	担当課
	女性の就労支援事業	商工観光課
1 就労機会の拡大を	新規大卒者等の就職説明会開催支援事業	商工観光課
図ります	労働者の福祉対策支援事業	商工観光課
	経営安定資金利子補給等支援事業	商工観光課
	ふるさと納税推進事業	商工観光課
│ │2 がんばる商業者を	商工会活動支援事業	商工観光課
応援します	魅力ある個店の登録推進事業	商工観光課
	中小企業等振興事業	商工観光課
	※ 創業支援推進事業	商工観光課
	既存企業の操業支援事業	商工観光課
 3 市内企業の応援と	※ 企業誘致推進事業	商工観光課
進出企業の獲得に努	中小企業等振興事業(再掲)	商工観光課
めます	遊休地の情報発信	商工観光課
	※ 創業支援推進事業(再掲)	商工観光課

新規·継続	継続	担当課	商工観光課		
事 業 名	労働者福祉対策事業	É	指標名称①	勤労者住宅建設資金貸付 件数	
基本目標	03 活気にあふれば	也域の良さを伸ば	ずすまち	目標値(R5)	24件
政 策	03 商工業が活気な	あるまちづくり		指標名称②	
施策	01 就労機会の拡力	てを図ります		目標値(R5)	
事業の目的	労働者福祉対策事業により、労働者福祉の増進を図る組織等の活動を支援し、中小企業者及び小規模企業者の福祉の向上を図る。				
事業の概要	各種団体への補助金、負担金の交付や静岡県労働金庫との協調融資制度を実施する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・労働者福祉協議会 ・小笠掛川勤労者裕 ンター負担金 ・勤労者住宅建設資 ・勤労者教育資金貨	留祉サービスセ 資金貸付金	・労働者福祉協議会補助金 ・小笠掛川勤労者福祉サービスセ ンター負担金 ・勤労者住宅建設資金貸付金 ・勤労者教育資金貸付金	・小笠掛川 ンター負担会 ・勤労者住宅	止協議会補助金 助労者福祉サービスセ を を ご建設資金貸付金 育資金貸付金
3ヵ年度	概算事業費		1, 481, 742	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	商工観光課		
事 業 名	ふるさと納税事業			指標名称①	新規返礼品登録品数
基本目標	03 活気にあふれは	他域の良さを伸ば	ずすまち	目標値(R5)	72品
政 策	03 商工業が活気な	あるまちづくり		指標名称②	
施策	02 がんばる商業	皆を応援します		目標値(R5)	
事業の目的	ふるさと納税事業の	の促進と市の魅力	力や地元特産品等のPR活動を実施	し、地域経済	の活性化を図る。
事業の概要			のチラシ等を作製する。また、ふる 说寄附者への返礼品の配送業務を行		タルサイトの管理・
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・・費・後・・付・係・業・ふ負 ・・費・後・・付・係・業・ふ負 にとり製りにとりできるである。 をとりしているのである。 をとりました。 にとり、 をといるである。 をとれる。 をと	で係る消耗品 列申請書返送用 計量搬費 付金よる 計量収容 がよる 計量の がよる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はい	・会計年度任用職員報酬・手当 ・PRチラシ作製等に係る消耗品 費・PRチラシ作製等に係る消耗品 ・PRチラシ作製等に係る費 ・PRチラシ作製等に係る ・PRチラシ作製を力 ・のののではなり、 ・のののではない。 ・ののではない。 ・ののでは、 ・のでは、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので、 ・ので	・ PR ・ 伊 ・ 伏 ・ 付 ・ 係 ・ ス ・ ア ・ ア ・ ア 納 ふ ポ に ふ る ふ 料 ふ ラ 刷 ス 便 さ タ る さ 務 さ と さ さ さ さ さ さ さ と **	ップ特例申請書返送用 系る通信運搬費 内税寄附金収納手数料 サイトによる寄附金受 务委託料 内税返礼品管理配送に
3ヵ年度	医概算事業費		250, 690		(千円)

新規・継続	継続	担当課	商工観光課		
事 業 名	商業活動支援事業			指標名称①	補助金の交付件数
基本目標	03 活気にあふれち	也域の良さを伸ん	ずすまち	目標値(R5)	2件
政 策	03 商工業が活気な	らるまちづくり		指標名称②	
施策	02 がんばる商業者	音を応援します		目標値(R5)	
事業の目的			商業活動支援事業により、商工会と 全な発展及び勤労者の生活の安定と		
事業の概要	商工会が小規模事業者に行う経営改善普及事業に対する人件費の補助と、商工会が実施する消費拡大事業に対する事業費の補助を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・商工業観光振興 交付【経営改善普及 ・商工業観光振興 交付【消費拡大事業	を事業】 事業費補助金の	・商工業観光振興事業費補助金の 交付【経営改善普及事業】 ・商工業観光振興事業費補助金の 交付【消費拡大事業】	交付【経営引	光振興事業費補助金の 女善普及事業】 光振興事業費補助金の 広大事業】
3ヵ年度	概算事業費		47, 967	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	商工観光課		
事 業 名	創業支援・事業承紀	迷支援事業		指標名称①	市内創業支援者数
基本目標	03 活気にあふれば	也域の良さを伸に	ずすまち	目標値(R5)	141人
政 策	03 商工業が活気な	らるまちづくり		指標名称②	
施策	02 がんばる商業者	音を応援します		目標値(R5)	
事業の目的			削業支援・事業承継支援事業により、 成経済の持続的な発展を図る。	創業を支援	するとともに、事業
創業及び事業承継希望者等に対する相談窓口の開設や知識習得の場の提供、各種セミナー等の実施に 事業の概要 り事業活動の支援を行う。また、ビジネスに係る共創を目的にしたコワーキングスペースを併設し、 内外の利用者が集うことで産業の活性化を図る。					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・ ・ 送搬・グル・耗賃費 という ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	書費 養継支援事業に 本費と のびの のがのでで でする でする でする でする でする でする でする で	・創業及び事業承継セミナーに係 る講師謝礼、消耗品費 ・創業支援・事業承継支援事業に 係る旅費 ・産業支援センターの開設・運営	る講師謝礼、 ・創業支援 係る旅費	
3ヵ年度	医概算事業費		51, 405		(千円)

新規·継続	継続	担当課	商工観光課		
事 業 名	企業立地推進事業			指標名称①	事業所・企業等の新規立 地件数
基本目標	03 活気にあふれば	也域の良さを伸ば	ずすまち	目標値(R5)	2件
政 策	03 商工業が活気な	あるまちづくり		指標名称②	
施策	03 市内企業の応払	爰と進出企業の独	獲得に努めます	目標値(R5)	
事業の目的	市内企業の応援と進出企業の獲得をするため、企業立地推進事業により、市内企業の成長・定着と市外企業の誘致を促進し、就労機会を創出、定住人口の維持・拡大を図る。				の成長・定着と市外
事業の概要	静岡県と連携し、首都圏及び中京圏からの企業誘致を推進するとともに、新規進出企業及び既存企業の 規模拡大に対応するための新たな工業用候補地の検討を行う。また、サテライトオフィス(事務所)を 誘致し新たに設置するための経費等を補助する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・首都圏等での企業をでの企業をできる旅業誘致を登ります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ための用地確保 養費補助金 こサテライトオ ための経費に対 秀致活動を一体	・首都圏等での企業誘致活動に係る旅費 ・企業誘致推進のための用地確保に係る取得費及び売却に係る諸費・地域産業立地事業費補助金・市外企業が市内にサテライトオフィスを設置するための経費に対する補助金・県と市町が企業誘致活動を一体的に推進する協議会への負担金	る旅費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での企業誘致活動に係立地事業費補助金が市内にサテライトオ置するための経費に対び企業誘致活動を一体る協議会への負担金
3ヵ年度	E概算事業費		431, 476		(千円)

人が訪れるまちづくり







- さらなる交流人口の増加を図るため、市民力を活用したリアルタイムで多様性に富んだ情報発信に 取り組むとともに、広域的な連携を図ります。
- 継続した交流人口の獲得に向け、歴史を大切にし新たな魅力を求める市民や事業者が主役となるイベントの開催、交流事業や情報発信事業の取り組み支援を行います。
- マスコットキャラクターの「きくのん」を活用し、全国に向けて市の認知度向上を図ります。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「観光や地域間交流など人の交流が盛んなまち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	20.7%	41.0%
観光交流客数	364, 388人	400,000人

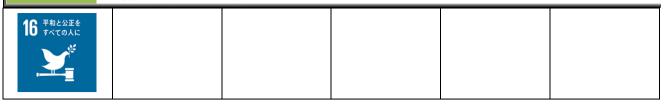
施策1:市民力による魅力発信を支援します					
観光協会と連携した民間主導によるイベント開催数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
観儿励云と連携した民間主等によるイベンド開催数	5件	10件			
施策2:マスコットを活用した情報発信を行います					
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
マスコット情報発信アクセス数	12,000件	18,000件			
施策3:広域市町と連携した交流人口の増加を図ります					
知业六法 宁 粉	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
観光交流客数	364, 388人	400,000人			

施策	事業名	担当課
	※ 地域資源を活用した交流促進事業 (再掲)	商工観光課
	観光資源・施設等管理事業	商工観光課
1 市民力による魅力	火剣山キャンプ場運営事業	商工観光課
発信を支援します	小菊荘運営・蓮池公園管理事業	商工観光課
	菊川市観光協会との連携	商工観光課
	市民主導イベントの支援事業	商工観光課
	マスコットキャラクターを活用した情報発信事業	商工観光課
2 マスコットを活用 した情報発信を行い		
ます		
	富士山静岡空港の活用促進事業	商工観光課
3 広域市町と連携し	西部地域における広域的観光連携	商工観光課
た交流人口の増加を 図ります	静岡県観光協会等との連携事業	商工観光課

新規・継続	継続	担当課	商工観光課		
事 業 名	火剣山キャンプ場道	重営事業		指標名称①	キャンプ場利用者数
基本目標	03 活気にあふれば	也域の良さを伸ん	ずすまち	目標値(R5)	2, 300人
政 策	04 人が訪れるます	らづくり		指標名称②	
施策	01 市民力による鬼	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ き き き き き き り き り き	します	目標値(R5)	
事業の目的	野外活動を通じて仲間づくりや健康増進及び地域振興に寄与する観光施設として火剣山キャンプ場の情報発信及び管理運営をおこない、安定的な利用機会を提供することで利用者の増加を図る。				
事業の概要	火剣山キャンプ場を適切に管理運営する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
	・火剣山キャンプ! び維持管理	場の運営委託及	・火剣山キャンプ場の修繕管理		マンプ場の修繕管理
事業内容	・炊事棟、バンガ ・電源設備整備、 画設置工事 ・指定管理者募集		・指定管理者による運営確認	* 疳化官 理4	香による運営確認

新規・継続	継続	担当課	商工観光課		
事業名	市観光協会連携事業	¥ É		指標名称①	産業祭の来場者数
基本目標	03 活気にあふれ	也域の良さを伸に	ずすまち	目標値(R5)	20,000人
政策	04 人が訪れるます	らづくり		指標名称②	
施策	01 市民力による船	述力発信を支援し	します	目標値(R5)	
事業の目的	市民力による魅力発信を支援するため、市観光協会連携事業により、観光協会の活動支援及びイベンでの連携や情報発信をすることにより、市外から多くの利用者を呼び込むことで交流人口の拡大と地 観光の活性化を図る。				
事業の概要	菊川市観光協会の事業費補助及び市内外観光イベントでの連携を行い、菊川市の魅力を広く情報発信す				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・観光協会運営事業付・マーケティングを・ ・マーケティングを・ ・ 対別産業祭や観り 佐協力及び連携事業	舌用業務委託 ピイベントの開	・観光協会運営事業費補助金の交付 ・菊川産業祭や観光イベントの開 催協力及び連携事業の実施	付 ・菊川産業祭	重営事業費補助金の交 景や観光イベントの開 連携事業の実施
3ヵ年度	医概算事業費		53, 962	•	(千円)

消費者が安心して暮らせるまちづくり



- 国・県などの専門機関、弁護士会などとの連携を図り、消費者からの相談対応の強化に取り組みます。
- 高齢者、障がいのある人などの消費者被害を未然に防ぐため関係機関との連携や体制整備、研修機会の 拡大に取り組みます。
- 消費生活センターにおける消費生活相談員の確保など、相談体制及び機能強化に取り組みます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「消費者が悪質商法の被害に遭わない消費者保護の取り 組みがされているまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	45.3%	60.0%
消費生活センター相談件数	197件	100件

施策1:消費者被害の軽減に努めます							
警察署届出の特殊詐欺被害件数	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)					
言祭有屈山の付外計	2件	0件					
施策2:消費生活センターの機能を強化し、消費者の保護に努めます							
※弗什沃力、力、担勢 <i>作</i> 粉	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)					
消費生活センター相談件数	197件	100件					

施策	事業名				
1 消費者被害の軽減 に努めます	消費者被害防止推進事業	商工観光課			
2 消費生活センター の機能を強化し、消	消費生活センター機能強化事業	商工観光課			
費者の保護に努めま す					



快適な環境で 安心して暮らせるまち



大規模地震や大雨などの自然災害に備えるため、施設や住宅の耐震化、計画的な河川改修等を進めるとともに、避難体制の強化を図ります。また、市民の防災活動への参加を促進し、市全体で災害に強いまちづくりを目指します。

政策1

防災力を高めるまちづくり







- 市民の生命・財産を災害から守るため、引き続き「自助」・「共助」の意識を広く普及することに努めます。
- ハードとソフトの防災対策を効果的に組み合わせた事業を推進します。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「災害に備え防災対策が整っているまち」だと思う市民の 割合(市民アンケート調査結果)	50.4%	60.0%
「地域が防災・防火活動に取り組んでいるまち」だと 思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	68.1%	78.0%
住宅の耐震化率	84.2% (H25)	95.0%
地域防災訓練(12月)への参加者数	14,318人	15,750人

(H27·2015) 2% (H25)	目標値(R7·2025)					
2% (H25)	OF 00/					
	95.0%					
(H27·2015)	目標値(R7・2025)					
11回	33回					
(H27·2015)	目標値(R7・2025)					
63.0%	80.0%					
(H27·2015)	目標値(R7·2025)					
4,318人	15,750人					
施策5:避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図ります						
(H27·2015)	目標値(R7・2025)					
1,395人	4,500人 (累計)					
	(H27・2015) 11回 (H27・2015) 63.0% (H27・2015) 4,318人 (H27・2015)					

施策	事業名	担当課
	急傾斜地崩壊対策事業	建設課
	国・県・市管理河川改修促進	(推進)事業 建設課
	市管理河川の適切な管理	建設課
	道路付属物及び舗装長寿命化る	事業建設課
	浸水対策事業	建設課 都市計画課
1 災害に強いまちを つくります	※ プロジェクトTOUKAI-O事業	都市計画課
	大規模地震対策等総合支援事	* 危機管理課
	※ 菊川水系流域治水プロジェク	た機管理課 建設課 都市計画課 農林課
	事業所における防火体制の充分	李
	市役所本庁舎敷地一帯の防災	強靭化事業 防災強靭化室
	※ 防災活動連携事業	危機管理課
2 自主防災組織の体 制及び連携強化を図 ります		
	防災啓発事業	危機管理課
3 市民の防災意識の	防火意識の啓発事業	予防課
高揚を図ります	住宅用火災警報器の設置推進	事業 予防課
	※ 防災活動連携事業(再掲)	危機管理課
4 市民の防災活動へ	女性等の防災参加促進事業	危機管理課
の参加を推進します	応急手当の普及啓発事業	消防署
5 避難情報の適切な	ハザードマップの更新・活用	事業 危機管理課
伝達と避難体制の強	避難行動要支援者支援体制の	確立 危機管理課
化を図ります	情報伝達機器等の適切な管理	危機管理課
		•

新規·継続	継続	担当課	建設課		
事 業 名	県営急傾斜地崩壊対	対策事業		指標名称	「 県が施行する急傾斜対策事業の負担金支払い
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	iまち	目標値(I	25) 1回
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称	(2)
施策	01 災害に強います	らをつくります		目標値(I	25)
事業の目的		金徴収条例」に基	≾急傾斜地崩壊対策事業に ≒づき事業費負担すること ∷を図る。		
事業の概要	急傾斜地崩壊対策	事業負担金			
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024	.)	令和7年度(2025)
事業内容	北/谷地区(半済) 負担金	工事費に係る	北/谷地区(半済)工事 負担金	費に係る 北ノ谷地 負担金	区(半済)工事費に係る
3 ヵ年度					

新規・継続	継続	担当課	建設課		
事業名	樋門樋管管理事業			指標名称①	市管理樋管の保守点検実 施
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	1回
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	01 災害に強います	らをつくります		目標値(R5)	
事業の目的			月樋管管理事業により、国及び県の ^を テうことで施設機能を維持し、被害の		
事業の概要	排水機場、樋門樋管	管の施設管理			
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・黒沢川排水機場及管理委託に係る賃金繕料、保険料、操作	è 、消耗品、修	・黒沢川排水機場及び樋門樋管の 管理委託に係る賃金、消耗品、修 繕料、保険料、操作委託料等	管理委託に係	k機場及び樋門樋管の 系る賃金、消耗品、修 斗、操作委託料等
3 ヵ年度	E概算事業費		58, 900	ļ	(千円)

新規・継続	継続	担当課	建設課		
事 業 名	市単独河川維持整備			指標名称①	河川等浚渫箇所
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)	6 箇所
政策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	河川排水路維持修繕の発 注
施策	01 災害に強います	らをつくります		目標値(R5)	1件
事業の目的	災害に強いまちを~ 排水路の機能を維持		単独河川維持整備事業により、施設↑ ○防止を図る。	修繕や土砂等	の撤去を行い、河川
事業の概要	河川排水路の機能を維持するため破損や劣化した施設の修繕及び堆積した土砂などの撤去を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	破損した河川排水路流水を阻害する堆積行う。 河床に堆積した土積し、適切な河川維持 (緊急浚渫推進事業	責土砂の浚渫を 少の撤去を推進 寺を促進する。	破損した河川排水路施設の修繕や 流水を阻害する堆積土砂の浚渫を 行う。 河床に堆積した土砂の撤去を推進 し、適切な河川維持を促進する。 (緊急浚渫推進事業)		排水路施設の修繕や する堆積土砂の浚渫を
3ヵ年度	- E概算事業費		105, 019	•	(千円)

新規・継続	継続	 担当課	建設課		
事業名	社会資本整備総合列	で付金事業防災・	· 安全	指標名称①	業務委託の発注
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	1件
政策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	舗装補修工事の発注件数
施策	01 災害に強いまな	らをつくります		目標値(R5)	2件
事業の目的			会資本整備総合交付金事業防災・安全 推持し、長寿命化と道路が起因する社		
事業の概要			各付属物)について、現状の把握や(ットワークの維持と道路利用者及び)		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・委託料 交通量調査(河頭 ・工事請負費 舗装修繕工事(約 1路線)		・委託料 土質調査 路面性状調査 舗装 修繕計画の見直し ・工事請負費 舗装修繕工事	・委託料 土質調査 ・工事請負導 舗装修繕	
3ヵ年度	3 ヵ年度概算事業費 183,377 (千円				

新規·継続	継続	担当課	建設課		
事 業 名	市単独河川改修整例	 帯事業		指標名称①	河川排水路の整備改修工 事の発注
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	1 件
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	01 災害に強いまな	ちをつくります		目標値(R5)	
事業の目的	災害に強いまちを~ し、浸水被害の防」		単独河川改修整備事業により、排水	不良対策など	の河川整備を推進
事業の概要	土水路の改良や通力	K断面を確保する	るため、工事を行う。		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・河川改修に伴う 務 ・樋管廃止に伴うこ ・河川改修整備工事 水路ほか)	上事	土水路の改良や通水断面の確保、 水路勾配の改良等の工事を実施す る。		をや通水断面の確保、 文良等の工事を実施す
	3ヵ年度概算事業費 38,986 (千円)				

新規·継続	継続	担当課	都市計画課		
事業名	建築物等耐震改修促	足進事業		指標名称①	住宅の耐震化率
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	95%
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	緊急輸送路等に面するブロック塀の撤去・改善箇 所数
施策	01 災害に強いませ	らをつくります		目標値(R5)	70箇所
事業の目的	住宅の耐震化及び危	を を を推進し、地震に	築物等耐震改修促進事業により、昭 解の撤去・改善とともに防災上重要 こよる住宅やブロック塀の倒壊等か の負担軽減を図る。	な道路の道路	閉塞防止の必要があ
事業の概要		専門家の無料耐煙	ク塀の倒壊等による災害を防止するだ 震診断を実施し、補強計画の作成及で		
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・わが家の事門診断の専門診断の無料確認、緊上、大学を発生をは、大学を発生を対して、大学を表して、大学を生まりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまり	記載建築物耐震 送路沿道建築 養改修促進事業 去及び改善) 強事業(補強計 に事) 耐風改修事業	・わが家の専門家診断事業(専門家の無料耐震診断) ・ブロック塀等耐震改修促進事業 (ブロック塀の撤去及び改善) ・木造住宅耐震補強事業(補強計画一体型耐震補強工事) ・屋根の耐風診断耐風改修事業 (屋根の耐風診断及び改修)	家の無料耐かが、できます。では、大田の大田の大田の大田の大田の大田の一郎の一郎できます。	展等耐震改修促進事業 解の撤去及び改善) 耐震補強事業(補強計
3ヵ年度	概算事業費		58, 818		(千円)

新規·継続	継続	担当課	危機管理課		
事 業 名	大規模地震対策等約	総合支援事業		指標名称①	感震ブレーカー補助件数
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	30件
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	01 災害に強います	ちをつくります		目標値(R5)	
事業の目的	災害に強いまちをつくるため、大規模地震対策等総合支援事業により、防災知識の取得及び防災意識の 向上のための情報発信を行うとともに、備蓄食料の更新及び防災資機材整備を進め、市と地域及び市 一人ひとりの防災力向上を図る。				
事業の概要	公助として、菊川市防災資機材備蓄計画に沿って物資の確保に努める。共助として、自主防災会備蓄				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・備蓄の関大のでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	機材整備費補助 策委託料 (要配 受置費、耐震 防災ベッドの	・備蓄食糧の更新及び消耗品や備品等の購入(公助) ・自主防災組織資機材整備費補助金の実施(共助) ・家具転倒防止対策委託料(要配慮者対象)(自助) ・感震ブレーカー設置費、耐震シェルター設置費、防災ベッドの購入費に対する補助金(自助)	品等の購入 ・金・恵の実具転倒り ・変者では ・シェルー記	組織資機材整備費補助 共助) 坊止対策委託料(要配

新規·継続	継続	担当課	危機管理課		
事業名	防災施設等管理事業	ž		指標名称①	飲料水用耐震性貯水槽保 守点検
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	3まち	目標値(R5)	1施設
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	01 災害に強います	らをつくります		目標値(R5)	
事業の目的	災害に強いまちをつくるため、防災施設等管理事業により、防災資機材等の修繕や各種防災無線保守点 検委託など防災施設の維持管理を適切に行い、防災力維持・向上を図る。				
事業の概要	防災資機材等修繕料、同報無線付属機器「音声自動応答装置」に係るNTT基本料金、各種防災無線保 検委託料、同報無線屋外子局の維持管理に要する費用				各種防災無線保守点
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・料光音信信申防中火検の・論飲料、用答工機数デ道、、多務時間、大大大学の一、大大学の一、大大学の一、大学の一、大学の一、大学の一、大学の一、	無線上の線通通許央線の点等 は	・防災資機材の消耗品費・修繕 料・燃料費、同報無線屋外子無線屋外子無線屋所報無線屋所報無線屋所報無線區 同報無線區面報無線區面報無線の 高標準、同報無線の 高標準、一個型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型	料光音信信申防中火検の・熱素をはいる。とは、一般水・大きには、一般水・大きには、一般水・大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、	オの線通通許央線の点等 所 所 所 所 の は は は は は は は は は は は は は い い の の の の
3ヵ年度	度概算事業費		52, 224	ı	(千円)

新規・継続	継続	担当課	健康づくり課		
事 業 名	医療救護事業			指標名称①	救護所用資材入替
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	3まち	目標値(R5)	1回
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	災害時看護師等ボラン ティア登録者数
施策	01 災害に強います	らをつくります		目標値(R5)	15人
事業の目的	大規模災害や局地災害、大規模事故等で市民の健康を守る。				
事業の概要	適切な医療救護活動が行われるよう救護所用品や感染症対策用品の整備・交換等を実施し、体制を整備する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・救護所訓練の実施 ・救護所設営の検記 ・救護所医薬資材の 菌 ・感染症対策用品の ・AED借り上げ(プ	対 の交換、及び滅 の購入及び交換	・救護所訓練の実施 ・救護所設営の検討 ・救護所医薬資材の交換、及び滅菌 ・感染症対策用品の購入及び交換 ・AED借り上げ(プラザけやき)	菌 ・感染症対策	
3ヵ年度					

 新規・継続	新規	担当課	防災強靭化室		1
事業名	方舎北館解体整備 「新生活」		例 火 压 特	指標名称①	北館解体工事の発注
基本目標	04 快適な環境で3	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	1 件
政策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	01 災害に強いま <i>t</i>	らをつくります		目標値(R5)	
事業の目的			客発生時に災害対策本部の機能が確認 他一帯の防災体制の強靭化を図る。	実に発揮でき	るよう、災害対策本
事業の概要	老朽化した本庁舎 図る。	L館を解体し、B	亦地を有効利用することで市役所本の	庁敷地一帯の	防災体制の強靭化を
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	○北館解体業務 ・北館解体工事				
3ヵ年度	E概算事業費		86, 900		(千円)

新規·継続	継続	担当課	建設課		
事 業 名	道路災害防止対策	事業		指標名称①	測量設計業務の発注
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	O件
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	道路改良工事の発注
施策	01 災害に強います	らをつくります		目標値(R5)	1件
事業の目的	災害に強いまちをつくるため、道路災害防止対策事業により、道路法面の対策を行い、通行の安全を確保し、防災機能の向上を図る。				
事業の概要	道路法面の対策を行い、道路災害の発生予防を図るとともに、通行の安全を確保する。 業の概要				
 年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
年度 事業内容	令和5年度 三堂上川原線(下 ² 事業 ・法面対策工事 ・用地取得及び物作	本所) 法面対策	令和6年度(2024) 三堂上川原線(下本所)法面対策 事業 ・法面対策工事	令和	17年度(2025)

新規・継続	継続	担当課	建設課		
事業名	菊川流域治水対策事業			指標名称①	浸水対策の検討
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)	1件
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	01 災害に強います	らをつくります		目標値(R5)	
事業の目的	災害に強いまちをつくるため、市単独河川改修整備事業により、排水不良対策などの河川整備を推進し、浸水被害の防止を図る。				
事業の概要	菊川水系流域治水プロジェクトに位置付けられた黒沢川流域等の内水被害軽減を図る取組みを推進する。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	黒沢川流域等の内があた。というでは、大学のは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	衆の基本設計に を設の詳細設計	黒沢川流域等の内水被害軽減のために必要な公共用地等を利用した雨水貯留施設の整備を行う。 ・市立岳洋中学校校庭等への貯留施設の整備	めに必要な同じよる おる治水対象	等の内水被害軽減のた 雨水貯留施設の建設に 策を図る。 接地への雨水貯留施設
3ヵ年度	E 概算事業費		34, 166		(千円)

新規·継続	新規	担当課	防災強靭化室			
事 業 名	庁舎外壁改修事業			指標名称①	本庁舎外壁等改修工事に 係る設計業務の発注	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	3まち	目標値(R5)	1件	
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	本庁舎外壁等改修工事の 発注	
施策	01 災害に強いまな	らをつくります		目標値(R5)	1件	
事業の目的		災害に強いまちをつくるため、災害発生時に災害対策本部の機能が確実に発揮できるよう、災害対策本 部棟の整備を始め、市役所本庁敷地一帯の防災体制の強靭化を図る。				
事業の概要	本庁舎は、地震による外壁の剥落が懸念されるため、外壁改修工事を実施することで、利用者の安全確保と市役所本庁敷地一帯の防災対策の強靭化を図る。					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	○本庁舎改修業務 ・本庁舎外壁改修/ 計業務委託 ・本庁舎西側外壁砂		○本庁舎改修業務・本庁舎外壁等改修工事			

新規·継続	継続	担当課	危機管理課		
事業名	自主防災組織事業			指標名称①	防災指導員研修会の実施
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	うまち	目標値(R5)	4回
政策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	02 自主防災組織の	の体制及び連携強	 単化を図ります	目標値(R5)	
事業の目的	自主防災組織の体制及び連携強化を図るため、自主防災組織事業により、自主防災会を対象とした説明 会の開催、防災指導員の活動支援を行い、地域防災力の向上を図る。				
事業の概要	防災指導員の活動に要する報償費、消耗品、備品の購入 地区防災連絡会運営補助金				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・防災指導員への記研修の日当(31人名 ・防災指導員の次名 ・防災指導費、備品 ・地区防災連絡会選 支給	分) F度任期更新に 品購入費	・防災指導員への謝礼、会議及び 研修の日当(31人分) ・防災指導員の活動に伴う消耗品 費、備品購入費 ・地区防災連絡会運営費補助金の 支給	研修の日当 ・防災指導員 費、備品購入	員の活動に伴う消耗品
3ヵ年度	医概算事業費		6, 054	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	危機管理課		
事 業 名	防災訓練事業			指標名称①	防災訓練の実施
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)	2回
政 策	01 防災力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	04 市民の防災活動	めへの参加を推進	進します	目標値(R5)	
事業の目的	市民の防災活動への参加を推進するため、防災訓練事業により、訓練に掛かる諸経費を支出し、訓練を円滑に実施することで、地域における協力体制の確認や情報伝達体制の強化を図る。				
事業の概要	訓練参加者や医療救助者の事故に対する保険料。訓練時に防災研修を行うための講師旅費。				師旅費。
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	• 防火防災訓練災害 • 災害時医療救護者 • 防災訓練等災害者	音保険料	・防火防災訓練災害補償等保険料・災害時医療救護者保険料・防災訓練等災害補償費・避難所運営訓練の実施	・災害時医療 ・防災訓練等	川練災害補償等保険料 療救護者保険料 等災害補償費 営訓練の実施
3 ヵ年度	医概算事業費		890		(千円)

交通事故・犯罪のないまちづくり





- 交通安全意識のさらなる高揚と交通安全施設などの整備に引き続き努めます。
- 高齢者を対象とした交通教室の開催を充実するとともに、運転免許証の自主返納制度について 周知を図ります。
- 交通安全施設については、歩行者や自転車通行の安全確保対策を進めるとともに、安全協会や 学校などと連携し、通学路の安全点検を行うなど、ハードとソフトの両面から交通事故防止に 努めます。
- 防犯灯の設置や防犯パトロールを継続するとともに、市民、警察、企業、学校、行政の連携を 密にし、地域ぐるみの見守り体制を強化していきます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「交通事故の危険が少ないまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	55.8%	66.0%
「身近に犯罪がなく安心して暮らせるまち」だと思う市民 の割合(市民アンケート調査結果)	71.6%	82.0%
交通事故年間発生件数	314件	300件
刑法犯罪認知件数	234件	200件

施策1: 交通事故を減らすため交通安全活動を推進します				
交通教室の延べ参加人数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
父囲教主の連べ参加八数	11,019人	延べ12, 300人		
施策2: 交通安全施設の整備を進めます				
	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
歩道の整備延長(平成29年度~平成37年度)	Om	2,380m		
	OIII	(累計)		
施策3: 犯罪のない明るい地域社会づくりを推進します				
不空耂市安州粉	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
不審者事案件数	13件	9件		

施策	事業名	担当課
1 交通事故を減らす ため交通安全活動を 推進します	交通安全推進事業	地域支援課
2 交通安全施設の整 備を進めます	通学路安全対策事業 歩道設置事業	建設課建設課
3 犯罪のない明るい 地域社会づくりを推 進します	防犯対策事業	地域支援課

新規·継続	継続	担当課	地域支援課			
事 業 名	交通安全推進事業			指標名称①	交通指導隊会議回数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	12回	
政 策	02 交通事故・犯罪	尾のないまちづく	()	指標名称②		
施策	01 交通事故を減ら	うすため交通安全	と活動を推進します	目標値(R5)		
事業の目的			通安全推進事業により、会議や教室の 図るとともに、交通安全思想の普及			
事業の概要			通安全対策会議を開催する。また、 を通安全意識の高揚と交通モラルの			
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・交通 音響 を会議 できます できます できます できます できます できます できます できます	が推進 第に係る会議、 目談(月2回) 連合会への負担 か交通安全指導 負担金支払	・交通安全対策会議の開催 ・交通指導隊の活動推進 ・交通安全活動業務に係る会議、 研修等への参加 ・弁護士無料法律相談(月2回)の実施 ・県交通指導員会連合会への負担 金支払 ・菊川警察署管内の交通安全指導 員4名配置に伴う負担金支払 ・菊川市交通安全会への補助金交付	・・研・の・金・員等に対して、一・の・金・員等に対して、一・の・金・員等にでは、一・の・金・員で、一・の・金・員で、一・の・金・員で、一・の・金・員で、一・の・金・員で、一・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の	対策会議の開催 素の活動推進 活動業務に係る会議、 参加 科法律相談(月2回) 導員会連合会への負担 響管内の交通安全指導 医件う負担金支払 通安全会への補助金交	
3 ヵ年度概算事業費 40,270			-	(千円)		

新規・継続	継続	担当課	建設課		
事業名	市単独道路維持整備			指標名称①	道路橋梁維持補修工事の 発注
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	7 件
政 策	02 交通事故・犯罪	罪のないまちづく	()	指標名称②	舗装オーバーレイ工事の 発注
施策	02 交通安全施設の	の整備を進めます	r	目標値(R5)	1 件
事業の目的	交通安全施設の整備 とで、通行の安全を		市単独道路維持整備事業により、	道路の維持整	備事業を実施するこ
事業の概要	通行の安全確保の	こめに実施する5	は道の切下げや交差点の改良、舗装の	の計画的な維	持整備工事を行う。
年度	令和5年度	E (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	オーバーレイによる 備工事 警察等との協議に基 や横断歩道設置等の う道路整備工事 その他、通行の妨り 撤去、市道改良工事	基づく、信号機 の規制措置に伴 ずになる崩土の	オーバーレイによる舗装の維持整備工事 警察等との協議に基づく、信号機 や横断歩道設置等の規制措置に伴 う道路整備工事 その他、通行の妨げになる崩土の 撤去など	備工事 警察等との協 や横断歩道記 う道路整備ニ	イによる舗装の維持整 協議に基づく、信号機 设置等の規制措置に伴 正事 亍の妨げになる崩土の
3 ヵ年度概算事業費 90,101					(千円)

新規·継続	継続	担当課	建設課			
事 業 名	市単独交通安全施設整備事業			指標名称①	転落防止柵等の安全施設 整備工事の発注	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)	3件	
政 策	02 交通事故・犯罪	尾のないまちづく	<i>(</i>)	指標名称②	通学路安全点検に基づく 対策工事の発注	
施策	02 交通安全施設の	り整備を進めます		目標値(R5)	1件	
事業の目的	交通安全施設の整備維持管理を行い、3		市単独交通安全施設整備事業によ と図る。	り、交通安全	施設の設置や適切な	
事業の概要			可線、ガードレールや転落防止柵な。 と設置し適切に維持管理を行う。	どの防護柵や	危険箇所へのカーブ	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
	区画線設置工事でタ どを施工する。	ト側線や文字な	区画線設置工事で外側線や文字な		L事で外側線や文字な	
事業内容	防護柵設置工事でおなどによる転落防」 る。 通学路安全点検に基の対策を実施する。 その他、カーブミス 朽化した安全施設の	上柵を設置す 基づき必要箇所 ラーの設置や老	どを施工する。 防護柵設置工事でネットフェンス などによる転落防止柵を設置す る。 通学路安全点検に基づき必要箇所 の対策を実施する。 その他、カーブミラーの設置や老 朽化した安全施設の修繕を行う。	などによる軸る。 通学路安全点の対策を実施 その他、カー	る。 工事でネットフェンス 伝落防止柵を設置す 点検に基づき必要箇所	

消防力を高めるまちづくり







- 発生頻度の高まる自然災害や社会構造の変化により多様化している各種災害から、市民の生命・ 身体・財産を守るため、迅速かつ的確な災害対応ができるよう、各種研修、実習教育による専 門的知識及び技術習得に取り組みます。
- 実践的訓練によって消防団や消防防災航空隊など関係機関との連携を図り、組織的な活動能力 の向上に努めます。
- 大規模な防火対象物における災害時の活動強化に取り組みます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「防災・救急体制が整備されたまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	59. 5%	70.0%
消防団員の定数に対する充足率	87.6%	95.0%

30V14 — 30V143 A 1772						
施策1:消防施設・設備・体制の充実強化を図ります						
科電性や大体の記墨粉	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)				
耐震性貯水槽の設置数	289基	319基				
施策2:消防技術の向上を目指します						
妆	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
救急救命士数	17人	27人(累計)				
施策3:消防団の防災力の維持・向上を図ります						
当時日日の字巻に対する方見を	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
消防団員の定数に対する充足率	87. 6%	95.0%				

施策	事業名	担当課
	緊急車両整備事業	消防総務課 警防課
1 消防施設・設備・ 体制の充実強化を図	消防施設の維持管理・運営事業	消防総務課 警防課
ります	消防資機材等の維持管理・整備事業	消防総務課
	消防水利整備事業	警防課
	派遣教育・各種研修・実習による職員の技術向上	消防総務課 消防署
2 消防技術の向上を 目指します	災害対応訓練等の実施	消防署
	消防団員の活動支援事業	消防総務課
3 消防団の防災力の維持・向上を図りま	※ 消防団員活動の環境整備推進事業	消防総務課
維持・向上を図りま す	消防団資機材等の維持管理・整備事業	消防総務課

新規·継続	継続	担当課	消防総務課			
事 業 名	常備消防施設管理事	事業		指標名称①	上半期に工事及び備品の 発注を行う	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	100%	
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②		
施策	01 消防施設・設備	帯・体制の充実 強	蛍化を図ります	目標値(R5)		
事業の目的			を図るため、常備消防施設管理事業 する的確な対応が可能な環境を整備		庁舎の適切な維持管	
事業の概要	浄化槽等の施設管理 け検討していく。	里業務の発注を行	テい消防庁舎の適切な維持管理を行	うとともに、	建物の長寿命化に向	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・必要経費の支払v 施設管理委託料等) ・消防庁舎の修繕、 ・消耗品、備品の関	工事	・必要経費の支払い(光熱水費、施設管理委託料等) ・消防庁舎の修繕、工事 ・消耗品、備品の購入	施設管理委託	の修繕、工事(屋上防	
3 ヵ年度概算事業費 76,5						

新規・継続	継続	担当課	警防課		
事業名	広域消防通信整備事	広域消防通信整備事業			中東遠消防指令センター の指令システム全更新に 係る負担金
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	1 回
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	01 消防施設・設備	備・体制の充実強	餡化を図ります	目標値(R5)	
事業の目的			を図るため、広域消防通信整備事業 指令や情報伝達における精度と迅		
事業の概要	指令業務におけるI システムの全面更新)向上を図ることを目的として、中	東遠消防指令	センターに係る指令
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・評価、契約支援業務委託 ・構築管理業務委託 ・消防指令システム全更新 (令和5年・6年度継続事業) ・中東遠消防指令センター庁舎改 修 ・中東遠消防指令センター庁舎設 備改修 ・工事監理業務委託		・評価、契約支援業務委託 ・構築管理業務委託 ・消防指令システム全更新 (令和5年・6年度継続事業)		
3ヵ年度	E 概算事業費		262, 537		(千円)

新規·継続	継続	担当課	警防課		
事 業 名	消防自動車等整備事	車等整備事業			緊急車両等の更新・整備
基本目標	04 快適な環境で多	そ心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	2 台
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	01 消防施設・設備	帯・体制の充実強	餡化を図ります	目標値(R5)	
事業の目的	消防施設・設備・ 適切に更新する。	本制の充実強化を	と図るため、消防自動車等整備事業(こより、緊急	車両等を計画的かつ
事業の概要	各種災害への出動に	こ対し、確実なり	後害対応を行うため、緊急車両等の	更新及び整備	を実施する。
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・資機材搬送車(桑 ・消防団車両(ポン		・消防団車両(ポンプ車)を更新		自動車を更新 町(ポンプ車)を更新
3 ヵ年度概算事業費			162, 525		(千円)

新規・継続	継続	担当課	警防課			
事 業 名	消防施設等整備事業	É		指標名称①	防火水槽・消火栓の点検	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	ist5	目標値(R5)	1回	
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②		
施策	01 消防施設・設備	備・体制の充実強	食化を図ります	目標値(R5)		
事業の目的	消防施設・設備・係切に維持管理し、記		と図るため、消防施設等整備事業に う。	より、消防水	利や消防資機材を適	
事業の概要	防火水槽の維持管理 する資機材を整備を		置及び移設並びに消防水利の修繕を行	行うとともに	、大規模災害に活用	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・防火水槽の修繕 ・消火栓の移設及で ・大規模災害資機材 ・感染症対策資機材	すの整備、更新	・防火水槽の修繕 ・消火栓の移設及び修繕 ・大規模災害資機材の整備、更新 ・感染症対策資機材の整備、更新	・大規模災害	か修繕 多設及び修繕 통資機材の整備、更新 策資機材の整備、更新	
3 ヵ年度	E概算事業費		41, 999	ļ	(千円)	

新規·継続	継続	担当課	警防課			
事 業 名	貯水槽整備事業			指標名称①	耐震性貯水槽の整備	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	2基	
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②		
施策	01 消防施設・設備	帯・体制の充実 強	 	目標値(R5)		
事業の目的	消防施設・設備・係水槽を計画的に整備		を図るため、貯水槽整備事業により、	消防水利の	基盤となる耐震性貯	
事業の概要	大規模地震発生時间	こも水利の確保が	ド可能となる耐震性貯水槽を整備す ⁾	3 .		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	耐震性貯水槽を整備	帯する。	耐震性貯水槽を整備する。	耐震性貯水材	曹を整備する。	
3ヵ年度	概算事業費		73, 801	•	(千円)	

新規·継続	継続	担当課	消防総務課		
事業名	常備消防総務事業			指標名称①	救急救命士数
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	25人
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	02 消防技術の向」	上を目指します		目標値(R5)	
事業の目的			当防総務事業により、静岡県消防学校 と高め、消防力の強化を図る。	交等への職員	派遣や各種研修等の
事業の概要	教育や各種研修等の	D受講により、稲	戦員一人一人のレベルアップに取り 第	组む。	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・静岡県消防学校等 き ・会計年度任用職員 ・職員貸与被服等の	員の雇用	・静岡県消防学校等への入校手続き・会計年度任用職員の雇用・職員貸与被服等の購入	き ・会計年度任	方学校等への入校手続 壬用職員の雇用 皮服等の購入
3ヵ年度	医概算事業費		44, 422		(千円)

新規・継続	継続	担当課	消防総務課			
事 業 名	消防団運営事業			指標名称①	地区自治会への団員確保 協力依頼回数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	11回	
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②		
施策	03 消防団の防災	力の維持・向上を	を図ります	目標値(R5)		
事業の目的			るため、消防団運営事業により、消 こ取り組むことで、消防団活動の円		The state of the s	
事業の概要	手当等の支給により 知識の向上に取り約		の円滑化を図るととともに、各種研	修等を受講し	て消防団員の技術や	
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・各種交付金の支約 ・退職報の費用介値 ・個人装備品の購入 ・個人装備品の支持 ・各種負担金の支持 ・準中型免許取得者	合 賞 入 公い	・各種交付金の支給 ・退職報償金の支給 ・研修等の費用弁償 ・個人装備品の購入 ・各種負担金の支払い ・準中型免許取得補助	・各種交付会 ・退で付金 ・退修等等 ・個人種 ・各本中型 ・準中型免記	金の支給 費用弁償 品の購入 金の支払い	
3 ヵ年度概算事業費 92,805			(千円)			

新規·継続	継続	担当課	消防総務課			
事業名	消防団資機材整備事	事業		指標名称①	分団及び団員個人に貸与 する資機材の整備	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	3まち	目標値(R5)	93%	
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②		
施策	03 消防団の防災	力の維持・向上を	と図ります	目標値(R5)		
事業の目的	消防団の防災力の維持・向上を図るため、消防団資機材整備事業により、消防資機材及び団員個人の装備を充実し、消防団の災害活動強化及び現場での団員の安全を確保する。					
事業の概要	防災資機材及び個	人装備品を整備す	する。			
年度	令和5年度	E (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・防災資機材の整備・個人装備品の整備	***	・防災資機材の整備 ・個人装備品の整備	・防災資機林・個人装備品		
3ヵ年度	E概算事業費		24, 148		(千円)	

新規·継続	継続	担当課	消防総務課		
事 業 名	消防団員報酬事業			指標名称①	団員報酬の支払い回数
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	1回
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②	
施策	03 消防団の防災	力の維持・向上を	と図ります	目標値(R5)	
事業の目的	消防団の防災力の約 うことで、消防団動		るため、消防団員報酬事業により、 する。	報酬の支払い	を適正かつ確実に行
事業の概要	階級(職階)に応じ	ごて年間報酬 <i>を</i> 全	全団員へ支払う。		
年度	令和5年度	(2023) 令和6年度(2024) 令和7			7年度(2025)
			1 1 1 2 1	1 - 1 -	1 +12 (2020)
事業内容	・団員への年間報酬・団員への出動報酬	州の支払い	・団員への年間報酬の支払い・団員への出動報酬の支払い	団員への^を	F間報酬の支払い 出動報酬の支払い

新規・継続	継続	担当課	消防総務課			
事業名	非常備消防総務事業	<u> </u>		指標名称①	消防団活性化検討委員会 開催回数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	3 回	
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②		
施策	03 消防団の防災	力の維持・向上を	と図ります	目標値(R5)		
事業の目的	消防団の防災力の維持・向上を図るため、非常備消防総務事業により、各種研修会等への参加や検討会 を通じて、消防団の活動環境整備に取り組む。					
事業の概要	消防団役員の視察で とともに、消防団の		方団員の研修への参加等により、消費 こついて検討する。	坊団員の活動	能力向上に取り組む	
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・消防団活性化検討委員会の開催 ・小笠支部幹部視察研修参加 ・女性消防団員研修参加 ・女性消防団員研修参加			• 小笠支部草	性化検討委員会の開催 幹部視察研修参加 団員研修参加	
3ヵ年度	医概算事業費		507		(千円)	

新規・継続	継続	担当課	消防総務課			
事 業 名	消防施設等管理事業	Ě		指標名称①	消防団蔵置所等の維持管 理数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	17箇所	
政 策	03 消防力を高める	るまちづくり		指標名称②		
施策	03 消防団の防災	力の維持・向上を	と図ります	目標値(R5)		
事業の目的		消防団の防災力の維持・向上を図るため、消防施設等管理事業により、災害時活動拠点となる消防団蔵 置所の適切な維持管理を行う。				
事業の概要	消防団蔵置所の長寿	寺命化に向け維持	寺管理を行うとともに、整備方針に ⁻	ついて検討す	る。	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・必要経費の支払V 通信費、浄化槽点標 ・蔵置所の修繕 ・火災保険等の契約	食費等)	・必要経費の支払い(光熱水費、通信費、浄化槽点検費等)・蔵置所の修繕・火災保険等の契約・蔵置所の設計業務委託	通信費、浄イ ・蔵置所の値 ・火災保険等 ・蔵置所の記	等の契約 设計業務委託 替えに伴う建設工事及	

政策4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり



- 市全体で地球温暖化防止対策に取り組むため、行政が先導的に取り組むとともに、市民や事業者が実施する取り組みの普及啓発や新エネルギーの導入促進を図ります。
- 自然の恵みや豊かさを実感し理解を深めるために、棚田など地域資源を活かしたエコツーリズムを推進します。
- 市民・事業者・行政が一体となって、4Rを総合的に推進し、ごみの減量・資源化を推進します。また、さらなる水質浄化に向けて、定常的な検査と排水処理対策を充実します。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「市民や企業が環境保全に取り組むまち」だと思う市民の 割合(市民アンケート調査結果)	56.8%	67.0%
「水質が保全され川がきれいなまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	44. 7%	60.0%
水質環境基準の達成状況(BOD値)	環境基準2.0mg	g/Q以内の維持
菊川:高田橋 (2.0mg/l以内)	(H27現状値1.2mg/0)	
水質環境基準の達成状況(BOD値)	環境基準3.0mg/0以内の維持	
牛渕川: 堂山橋 (3.0mg/0以内)	(H27現状値2.3mg/ℓ)	

施策1: 地球温暖化対策・自然環境の保全を推進します					
上畑東東京ラニナの北黒伊州	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
太陽光発電システムの設置件数	1,974件	3,800件(累計)			
施策2: 水質浄化・生活環境の改善を進めます					
水洗化・生活排水処理率	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
水流化・生石排水処理学	59. 3%	78. 3%			
施策3: 循環型社会の推進を図ります					
ごみの資源化率	現状値(H26・2014)	目標値(R7・2025)			
こみの資源化学	26. 5%	28. 2%			
施策4: 適正な汚水処理施設の管理・運営を進めます					
経費回収率	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
	47. 1%	59. 6%			

施策	事業名	担当課
	※ 地球温暖化対策事業	環境推進課
1 地球温暖化対策・	緑化推進事業	農林課
自然環境の保全を推	桜の名所保護・保存事業	農林課
進します 	森の力再生事業	農林課
	森林整備計画の適正な進行管理	農林課
	水環境教育学習事業	環境推進課
2 水質浄化・生活環	※ 公共下水道事業	下水道課
境の改善を進めます	※ 浄化槽設置事業	下水道課
	※ 循環型社会環境学習推進事業	環境推進課
3 循環型社会の推進	※ リサイクル推進事業	環境推進課
を図ります	最終処分場の適正な維持管理	環境推進課
	平尾下水処理場管理事業	下水道課
4 適正な汚水処理施 設の管理・運営を進		
数の官理・連呂を進 めます		

新規·継続	継続	担当課	環境推進課		
事業名	地球温暖化対策事業				公共施設・公用車から排 出される温室効果ガス総 排出量
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	5,886t-CO ₂
政 策	04 豊かな自然や何	Eみよい環境をデ	た来へつなぐまちづくり	指標名称②	
施策	01 地球温暖化対策	策・自然環境の係	R全を推進します	目標値(R5)	
事業の目的	地球温暖化対策・自然環境の保全を推進するため、地球温暖化対策事業により、再生可能エネルギーの普及や環境教育の実施、公共施設へのエコアクション21の導入により温室効果ガス排出量の削減を図る。				
事業の概要			求温暖化対策実行計画を策定する。 教育事業を実施する。公共施設に環境		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・地球温暖化対策等施策編)の策定・自然エネルンョン2・アースキッフェスキップェス・生活環境の開催	刊用促進補助金 1の実施 美の実施	・自然エネルギー利用促進補助金の実施・エコアクション21の実施・アースキッズ事業の実施・生活環境フェスタでの啓発活動の開催	の実施 ・エコアクミ ・アースキッ	レギー利用促進補助金 ション21の実施 シズ事業の実施 フェスタでの啓発活動
3ヵ年度	概算事業費		14, 810		(千円)

_					
新規·継続	継続	担当課	下水道課		
事業名	浄化槽設置事業			指標名称①	浄化槽設置事業費補助金 による合併処理浄化槽設 置基数
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)	109基
政 策	04 豊かな自然や何	主みよい環境をオ	そ来へつなぐまちづくり	指標名称②	
施策	02 水質浄化・生活	舌環境の改善を進	進めます	目標値(R5)	
事業の目的	水質浄化・生活環境の改善を進めるため、浄化槽設置事業により、合併処理浄化槽への付け替えを進めるとともに、浄化槽設置者への適切な維持管理方法を周知することにより、河川菊川の水質と生活環境の改善を図る。				
事業の概要	住宅等(居住の用に供する建築物又は延べ面積が2分の1以上を居住の用に供する建築物)で、10人槽以下の合併処理浄化槽を新たに設置する費用の一部を予算の範囲内で補助を行う。担当者会議や研修会に参加し、浄化槽に対する知識を深め、浄化槽設置者に対し、法定検査などの維持管理について周知を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・浄化槽設置事業費 ・合併処理浄化槽 管理パンフレット ・静岡県浄化槽推 担金 ・研修会への参加	設置者への維持 送付	・浄化槽設置事業費補助金 ・合併処理浄化槽設置者への維持 管理パンフレット送付 ・静岡県浄化槽推進協議会への負 担金 ・研修会への参加	・合併処理を管理パンフし	と槽推進協議会への負
3 ヵ年度	E概算事業費		161, 312	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	環境推進課		
事 業 名	分別収集等奨励事業	É	指標名称①	ごみ総排出量に対するリ サイクル率	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	26. 2%
政 策	04 豊かな自然や何	主みよい環境をオ	そ来へつなぐまちづくり	指標名称②	
施策	03 循環型社会の丼	推進を図ります		目標値(R5)	
事業の目的	循環型社会の推進を図るため、分別収集等奨励事業により、資源物分別収集や集団回収並びに拠点回収などのリサイクル活動を実施することで、ごみの資源化率の向上やごみの減量化を図る。				
事業の概要		舌動を奨励する。	受励金、PTA等が行う古紙等集団[赤土リサイクルステーションの運		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・資源物分別収集型 ・方紙等資源集団 ・古紙等資源を ・赤土リサイクルン 維持管理 ・資源物収集運搬、 委託 ごみ処理機構 ・剪定枝等処理事業	回収団体への補ステーションの中間処理業務 へ補助金	・資源物分別収集奨励金 ・古紙等資源集団回収団体への補助金 ・赤土リサイクルステーションの 維持管理 ・資源物収集運搬、中間処理業務 委託 ・生ごみ処理機購入補助金 ・剪定枝等処理事業補助金	・古紙等資 助・赤土 リサー 維持資源 ・生 変託 ・生 ご み処理	川収集奨励金 原集団回収団体への補 イクルステーションの 集運搬、中間処理業務 里機購入補助金 心理事業補助金
3ヵ年度	医概算事業費		218, 895	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	環境推進課			
事業名	環境美化推進事業			指標名称①	不法投棄の件数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	75件以下	
政 策	04 豊かな自然や位	主みよい環境を利	未来へつなぐまちづくり	指標名称②		
施策	03 循環型社会の持	進を図ります		目標値(R5)		
事業の目的	循環型社会の推進を図るため、環境美化推進事業により、環境衛生委員や自治会の美化活動支援など市 民と連携した環境衛生活動を実施することにより、市内の環境美化を図る。					
事業の概要	環境衛生委員及び環境衛生自治推進協議会への活動支援、市内一斉清掃の開催、家庭ごみ集積施設の設置に対する補助、年間を通じ実施する美化活動及び不法投棄の処理を行う。					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・一斉清掃用品の関 ・害虫駆除剤の購力 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法技 ・ごみ集積施設設置	・一斉清掃用品の購入・一斉清掃用品の購入・割の購入・害虫駆除剤の購入・要員報酬・環境衛生委員報酬・、不法投棄の処理・美化活動、不法投棄の処理			用品の購入 利の購入 委員報酬 不法投棄の処理 施設設置補助	
3ヵ年度	医概算事業費		14, 601		(千円)	

新規・継続	継続	担当課	環境推進課		
事 業 名	一部事務組合事業	(塵芥処理事業	・掛川市菊川市衛生施設組合)	指標名称①	※目標設定なし
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	
政 策	04 豊かな自然や何	主みよい環境を表	未来へつなぐまちづくり	指標名称②	
施策	03 循環型社会の打	推進を図ります		目標値(R5)	
事業の目的	循環型社会の推進を図るため、一部事務組合事業(塵芥処理事業・掛川市菊川市衛生施設組合)による、掛川市・菊川市衛生施設組合への分担金支払い事務や組合及び構成市との支援協力により、一般廃棄物の適正処理を行う。				
事業の概要	環境資源ギャラリー	ーの施設運営費及	ひが施設機器類の修繕費等を分担金 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	として支払う	0
年度	令和5年度	5年度(2023) 令和6年度(2024)		令和7年度(2025)	
		C (= /	11 111 - 1 30 (-1)	, ,	1 十)支 (2020)
事業内容	・分担金の支払(⁴ 毎)	- , ,	・分担金の支払(年4回 四半期 毎)	, ,	支払(年4回 四半期

新規・継続	継続	担当課	環境推進課				
事 業 名	一部事務組合事業	(火葬場事業・東	[遠地区聖苑組合]	指標名称①	※目標設定なし		
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)			
政 策	04 豊かな自然や何	主みよい環境をオ	そ来へつなぐまちづくり	指標名称②			
施策	03 循環型社会の打	進を図ります		目標値(R5)			
事業の目的		循環型社会の推進を図るため、一部事務組合事業(火葬場事業・東遠地区聖苑組合)により、掛川市と 菊川市で組織する東遠地区聖苑組合へ分担金を支払い、火葬場の適切な運営管理を行う。					
事業の概要	東遠地区聖苑組合々	〜火葬場の運営に	こ必要な費用を支払う。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)			
事業内容	・経常経費、起債作う。	賞還費を支払	・経常経費、起債償還費を支払う。	・経常経費、う。	起債償還費を支払		
3 ヵ年度	医概算事業費		199, 633	ļ	(千円)		

新規・継続	継続	担当課	下水道課				
事 業 名	平尾下水処理場管理	里事業		指標名称①	処理施設の保守点検回数		
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	52回		
政 策	04 豊かな自然や位	主みよい環境を利	未来へつなぐまちづくり	指標名称②			
施策	04 適正な汚水処理	里施設の管理・ 遺	軍営を進めます	目標値(R5)			
事業の目的		適正な汚水処理施設の管理・運営を進めるため、平尾下水処理場管理事業における施設の保守点検業務 を適切に実施することにより、放流水質法定基準の遵守を図る。					
事業の概要	平尾下水処理場の過	重転管理業務を多	委託し、適正な汚水処理を行う。 				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)			
事業内容	・施設の維持管理 ・施設の運転管理 ・設備の修繕更新	業務	・施設の維持管理業務 ・施設の運転管理業務 ・設備の修繕更新業務	・施設の維持 ・施設の運輸 ・設備の修約	云管理業務		
3 ヵ年度概算事業費 38,120							

新規·継続	継続	担当課	下水道課				
事業名	一部事務組合事業	(し尿処理事業・	· 東遠広域施設組合)	指標名称①	※目標設定なし		
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)			
政 策	04 豊かな自然や位	Eみよい環境を ^ま	天来へつなぐまちづくり	指標名称②			
施策	04 適正な汚水処理	里施設の管理・道	軍営を進めます	目標値(R5)			
事業の目的		適正な汚水処理施設の管理・運営を進めるため、一部事務組合事業(し尿処理事業・東遠広域施設組合)における負担金支出事務を適切に行うことで、事業を円滑に実施し、施設の適正な管理・運営を図る。					
事業の概要	施設の維持管理及びし尿・浄化槽汚泥を適正かつ効率的に処理するため、負担金を支出する。						
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)			
事業内容	・東遠広域施設組合費) への負担金	ら(し尿処理	・東遠広域施設組合(し尿処理 費)への負担金	・東遠広域が費)への負担	施設組合(し尿処理 旦金		
3ヵ年度	概算事業費		522, 289	!	(千円)		

新規·継続	継続	担当課 下水道課				
事 業 名	下水道会計事業			指標名称①	※目標設定なし	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)		
政 策	04 豊かな自然や位	Èみよい環境を未	そ来へつなぐまちづくり	指標名称②		
施策	04 適正な汚水処理	里施設の管理・遺	運営を進めます	目標値(R5)		
事業の目的		適正な汚水処理施設の管理・運営を進めるため、下水道会計事業における繰出金支出事務を適切に行う ことで、健全な施設運営や事業の円滑に繋げ、施設の適正な運営を図る。				
事業の概要	下水道使用料及び受益者負担金で賄うべき、菊川浄化センターの管理運営費や管渠整備事業に充てた企業債の償還金の財源不足を公営企業会計の繰出基準に基づき支出する。					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
	・他会計補助金 ・他会計出資金		・他会計補助金	・他会計補助		
事業内容			• 他会計出資金	• 他会計出資	登金	

良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり







- 土地区画整理事業を行い、良好な住環境の整備を進めます。
- 特定空家の指導や生活環境の保全を図るとともに、市内への移住または定住を促します。
- 未着手、未整備の計画道路について、計画の再検証と必要な見直しを行います。
- 既存の路線バスを確保するとともに、交通事業者と連携し、コミュニティバスを含めた多様な 交通手段の導入について、地域公共交通会議で検討します。
- 点検結果に基づき、損傷度・緊急度に応じて橋梁や道路施設の補修を行います。

【政策指標】

指標名	現状値	目標値	
1日1示4	(H27 • 2015)	(R7 • 2025)	
「市内外にスムーズに移動できる道路が整備されたまち」	FO 40/	C4 00/	
だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	59.4%	64.0%	
「利用しやすい交通手段が確保されたまち」だと思う市民	49 50/	FO 00/	
の割合(市民アンケート調査結果)	43.5%	59.0%	
「市民の憩いの場として整備された公園があるまち」だと	FC C0/	co 00/	
思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	56.6%	62.0%	
都市計画道路の整備率	63.5%	65.5%	
コミュニティバス1日当りの利用者数	124人/日	145人/日	

心火 こ 心火 161末』				
施策1: 良好な住環境をつくります				
分 字版组 按明和田老体粉	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
住宅取得補助利用者件数 	0件	350件		
施策2:幹線道路や生活道路を整備します				
如士引.而`***	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
都市計画道路の整備率	63. 5%	65. 5%		
施策3: 公園などの整備を進めます				
古内八周の維持節囲むり沿入節。 禾乳 ナス八周粉	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
市内公園の維持管理を自治会等へ委託する公園数 	28箇所	30箇所		
施策4: 交通事業者と連携して交通手段の確保に努めます				
早間吹炉 バスの実に大米	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
民間路線バスの運行本数	1路線2系統の維持			
ウナ) (エク・ドマの) (エク・オット)	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
自主運行バスの運行本数 	8路線12系統の維持			
施策5:橋梁や道路施設を適切に維持管理し、長寿命化を図	ります			
长 源	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
橋梁定期点検の実施率	18.0%	100%		
施策6:市営住宅を適切に維持管理し、長寿命化を図ります				
市営住宅改修棟数(3団地・11棟の外壁・屋根等)	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)		
川呂住七以修保数 (3凹地・11保の外壁・屋依寺) 	3棟	11棟		

施策	事業名	担当課
	空き家対策事業	都市計画課
	土地利用規制等対策事業	都市計画課
1 良好な住環境をつ	※ 駅北整備事業	都市計画課
くります	※ 住宅取得補助事業	都市計画課
	潮海寺地区計画推進事業	都市計画課
	 ※ 掛川浜岡線バイパス整備事業	建設課
	市単独道路整備事業	建設課
2 幹線道路や生活道		
路を整備します	計画道の整備事業	都市計画課
	計画の再検証・見直し	都市計画課
	立地適正化計画策定事業	都市計画課
	公園整備事業	都市計画課
3 公園などの整備を	公園の維持管理事業	都市計画課
進めます	農村公園の維持管理事業	農林課
	※ コミュニティバス推進事業	地域支援課
4 交通事業者と連携	公共交通推進事業	地域支援課
して交通手段の確保 に努めます	バス路線維持対策事業	地域支援課
	※ 橋梁・トンネルの長寿命化事業	建設課
5 橋梁や道路施設を		
適切に維持管理し、		
長寿命化を図ります		
	市営住宅の長寿命化事業	都市計画課
6 市営住宅を適切に	市営住宅の維持管理事業	都市計画課
維持管理し、長寿命		
化を図ります		

新規·継続	継続	担当課	都市計画課		
事 業 名	駅北整備事業			指標名称①	菊川駅北新市街地整備検 討会(仮称)の開催回数
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	3回
政 策	05 良好な住環境へ	や道路・公園を次	大世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②	
施策	01 良好な住環境を	をつくります		目標値(R5)	
事業の目的			を備事業によりJR東海道本線菊川駅だ合む市民の生活拠点の創出を図る。		テンシャルを活かし
事業の概要	JR東海道本線菊川駅 る事務を行う。	沢北側地区に新た	とな市街地整備の検討、駅周辺に賑え	わいを生み出	すための検討等に係
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・駅北構想中期事業区の新たな市街地東向けて検討するため	整備の事業化に	・駅北構想中期事業である駅北地 区の新たな市街地整備の事業化に 向けて検討するするための委託料	区の新たな市	中期事業である駅北地 市街地整備の事業化に するするための委託料
3ヵ年度	E 概算事業費		15, 776		(千円)

			Г			
新規·継続	継続	担当課	都市計画課			
事 業 名	若者世帯定住促進衫	甫助事業		指標名称①	若者世帯定住促進補助金 の申請件数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	100件	
政 策	05 良好な住環境な	や道路・公園を次	大世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	01 良好な住環境を	とつくります		目標値(R5)		
事業の目的	良好な住環境をつくるため、若者世帯定住促進補助事業により、市内に住宅を取得した若者世帯に対して補助金を交付し、生産年齢人口の増加、転出抑制による定住促進を図る。					
事業の概要	市内の賃貸住宅又にした若者世帯に対し		上継続して居住していた者で、本市に を付する。	こ定住するた	め市内に住宅を取得	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・若者世帯定住促込	生補助金の交付	・若者世帯定住促進補助金の交付	・若者世帯気	定住促進補助金の交付	
3ヵ年度	医概算事業費		81,000	•	(千円)	

新規・継続	継続	担当課	都市計画課			
事 業 名	社会資本整備総合理		宇地区計画	指標名称①	道路整備延長	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)	32.5m	
政 策	05 良好な住環境ペ	や道路・公園を∜	r世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	01 良好な住環境を	とつくります		目標値(R5)		
事業の目的			資本整備総合交付金を活用し、官民 なび住環境の改善を図る。	協働で潮海寺	地区の都市基盤整備	
事業の概要			を備を行い、狭あい道路整備率の向 双、物件移転補償、道路改良工事等		の改善を図るため、	
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	地区計画道路の整位 ・1-5号線 改良工 ・4-4、4-5、4-6号 計、用地測量、用 ^は ・事務的経費等	事、補償 線 測量設	地区計画道路の整備 ・測量設計等業務、道路改良工事 など ・事務的経費等	地区計画道路・測量設計等など・事務的経費	等業務、道路改良工事	

新規・継続	継続	担当課都市計画課				
事業名	都市計画推進事業			指標名称①	菊川市都市計画審議会の 開催回数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	2回	
政 策	05 良好な住環境へ	☆道路・公園を∛	欠世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	01 良好な住環境を	をつくります		目標値(R5)		
事業の目的	良好な住環境をつくるため、都市計画推進事業により、各種計画等の進捗管理や審議会等の開催における事務を適切に行うことで、都市計画法等の適正な運用を図り、調和のとれた土地利用の誘導を図る。 また、都市の賑わいを創出するため、公共空間等を活用した滞留空間の創出を図る。					
事業の概要	市が定める都市計画等を諮問する菊川市都市計画審議会の開催及び都市計画に係る事務、都市計画決定に係る事務、都市計画マスタープランの改定、地図管理、都市計画協会に係る事務等を行う。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・都市計画を経るのである。 常子 を	会議及び研修に 専用費 養務等 が東遠広域都市 負担査の負担金 づくりに関する	・都市計画審議会に係る委員報酬 ・都市計画に係る会議及び研修に 伴う職員の旅費、需用費 ・総合都市交通体系調査の負担金 ・都市計画協会及び東遠広域都市 計画連絡協議会の負担金 ・都市計画マスタープラン改訂業 務 ・3 D都市モデルを活用した都市 計画の検討	・都市計画の 計画の 計画の 計画の 計画を 計画を 計画を 計画を 計画を 計画を 計画を が いった。 は いった。 は いった。 は いった。 は いった。 は いった。 は いった。 は いった。 は いった。 に と いった。 に と いった。 に と に と に と に と に と に と に と に と に と に	審議会に係る委員報酬 正係る会議及び研修に 旅費、需用遺広域都市 強会の負担金ン改訂 義会の一プラン改訂 と計画の見直し業務 の追加) モデルを活用した都市	
3ヵ年度	E 概算事業費		54, 009		(千円)	

新規·継続	継続	担当課	都市計画課				
事 業 名	駅南北自由通路整備事業			指標名称①	菊川駅南北自由通路の整 備率(覚書事業費割合)		
基本目標	04 快適な環境で安心して暮らせるまち			目標値(R5)	15%		
政 策	05 良好な住環境へ	好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり					
施策	01 良好な住環境を	景境をつくります					
事業の目的	良好な住環境をつくるため、駅南北自由通路整備事業により、南北自由通路整備を行い、JR東海道本線 菊川駅北側地区にポテンシャルを活かした新たな賑わいを生み出し、職住を含む市民の生活拠点の創出 を図る。						
事業の概要	JR東海道本線菊川駅南北自由通路整備に係る事務を行う。						
年度	令和5年度(2023)		令和6年度(2024)	令和7年度(2025)			
	・菊川駅南北自由道 ・南口駅前広場仮記		・菊川駅南北自由通路整備工事 ・補償費	・菊川駅南は ・補償費	上自由通路整備工事		
事業内容	・補償費・その他工事を円剤の必要な事務		・その他工事を円滑に進めるための必要な事務		事を円滑に進めるため 务		

新規・継続	継続	担当課	建設課					
事業名	掛川浜岡線バイパン	ス整備事業	指標名称①	県が施行する道路改良事 業負担金支払い				
基本目標	04 快適な環境で安心して暮らせるまち			目標値(R5)	1回			
政 策	05 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり			指標名称②				
施策	02 幹線道路や生活道路を整備します			目標値(R5)				
事業の目的	幹線道路や生活道路を整備するため、掛川浜岡線バイパス整備事業における県施行の道路事業に対し、 「静岡県建設事業等市町負担金徴収条例」に基づき負担支払い事務を的確に行うことで、幹線道路の整 備促進を図る。							
事業の概要	静岡県道路改良事業負担金							
年度	令和5年度(2023)		令和6年度(2024)	令和7年度(2025)				
事業内容	•掛川浜岡線道路 金	女良に係る負担	・掛川浜岡線道路改良に係る負担 金	•掛川浜岡A	泉道路改良に係る負担			
3ヵ年度概算事業費		27, 160		(千円)				

新規·継続	継続	担当課	建設課			
事 業 名	社会資本整備総合理	を付金事業市道力	大須賀金谷線	指標名称①	道路築造工事の発注	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	1 件	
政 策	05 良好な住環境へ	や道路・公園を必	欠世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	02 幹線道路や生活	舌道路を整備しま	ます	目標値(R5)		
事業の目的		へ、菊川病院と菊	り、社会資本整備総合交付金事業市 南川消防署への連絡道路としての機 図る。			
事業の概要	市道大須賀金谷線は整備延長1.35km、全幅員9.75mの道路で、車道2車線、片側に幅員2.5mの歩道を設置する計画となっており、平成27年度から社会資本整備総合交付金を活用して整備を進めている。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・道路築造工事 全体整備延長、約1 で道路築造工事を写		・道路築造工事 全体整備延長、約1.35Kmの区間内 で道路築造工事を実施する。		□事 長、約1.35Kmの区間内 □事を実施する。	
3ヵ年度	E概算事業費		186, 634		(千円)	

新規・継続	継続	担当課	建設課			
事 業 名	市単独市道改良整備	備事業	指標名称①	市道改良工事の発注		
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	うまち 3まち	目標値(R5)	4件	
政 策	05 良好な住環境や	や道路・公園を次	大世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	02 幹線道路や生活	舌道路を整備しま	ます	目標値(R5)		
事業の目的			り、市単独市道改良整備事業により、 生や利便性の向上を図る。	地元調整や	生活道路の整備を進	
事業の概要	地元要望などに基っ	づき計画により暑	を備を進めていく。			
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	継続路線の整備を到地元要望などに基本を実施する。		継続路線の整備を実施する。 地元要望などに基づき新規路線の 整備を実施する。		を備を実施する。 どに基づき新規路線の ける。	
3ヵ年度	E 概算事業費		180, 092		(千円)	

新規・継続	継続	担当課	建設課		
事 業 名	市単独市道整備補助	力事業		指標名称①	地元施行による市道の改 良整備数
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	4 箇所
政 策	05 良好な住環境へ	や道路・公園を次	マ世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②	
施策	02 幹線道路や生活	舌道路を整備しま	きす	目標値(R5)	
事業の目的			り、市単独市道整備補助事業により、)機能や利便性の向上を図る。	自治会や土	木区が施工する道路
事業の概要	申請に基づき市民生	上活に密着した 道	直路改良工事について助成する。		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・継続路線 2日 ・新規着手路線 2 地元自治会等が継続に補助金を交付する 要望に基づき、新規等が整備を行う路線付する。	2路線 売整備する路線 る。 見に地元自治会	地元自治会等が継続整備する路線 に補助金を交付する。 要望に基づき、新規に地元自治会 等が整備を行う路線に補助金を交 付する。	に補助金を3	等が継続整備する路線 で付する。 き、新規に地元自治会 うう路線に補助金を交
3 ヵ年度	F無管事 业 弗		44, 236	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	建設課			
事業名	社会資本整備総合列	を付金事業市道が	· 卡土高橋線	指標名称①	道路築造工事の発注	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	1件	
政策	05 良好な住環境ペ	や道路・公園を次	r世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	02 幹線道路や生活	舌道路を整備しま	きす	目標値(R5)		
事業の目的			り、社会資本整備総合交付金事業市済 泉連絡道路として、円滑な交通の確何			
事業の概要		、全幅員16m、	として県と共に整備を行うものであ 2車線、両側歩道の計画であり、平			
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・道路築造工事 未供用の約0.7Kmの 築造工事を実施する		・道路築造工事 未供用の約0.7Kmの区間内で道路 築造工事を実施する。			
3ヵ年度	医概算事業費		356, 281	•	(千円)	

新規·継続	新規	担当課	都市計画課			
事 業 名	社会資本整備総合列	を付金事業都市記	指標名称①	道路整備延長		
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	ist5	目標値(R5)	0 m	
政 策	05 良好な住環境ペ	や道路・公園を夢	て世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	02 幹線道路や生活	舌道路を整備しる	す	目標値(R5)		
事業の目的	都市計画道路を整備するため、社会資本整備総合交付金事業都市計画道路青葉通り嶺田線において、国の社会資本整備総合交付金を活用し、都市計画道路青葉通り嶺田線の都市計画道路平川公園通り線から市道西51号線までの区間の街路整備に必要な用地補償及び工事等の実施により、都市における円滑な交通及び安全で快適な都市生活と機能的な都市活動の確保を図る。					
事業の概要	(都)青葉通り嶺目	日線の整備に必要	要な用地買収、物件調査、物件補償、	道路工事、	橋梁工事等を行う。	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容			・用地買収・物件調査・物件補償・その他事業実施に必要な事務	・用地買収・物件調査・その他事業	巻実施に必要な事務	
3ヵ年度	概算事業費		321, 124		(千円)	

	T				
新規・継続	継続	担当課	建設課		
事 業 名	社会資本整備総合を	を付金事業市道井	‡矯堂線	指標名称①	測量設計業務の発注
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	1 件
政 策	05 良好な住環境へ	や道路・公園を次	文世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②	道路改良工事の発注
施策	02 幹線道路や生活	舌道路を整備しま	きす	目標値(R5)	1件
事業の目的			り、社会資本整備総合交付金事業市 ることで、通学路の自転車歩行者の第		
事業の概要	市道井矯堂線は整備整備を進めていく。	備延長380mの計	画となっており、令和4年度から社	:会資本整備約	総合交付金を活用して
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・土地鑑定評価 ・用地(物件)調3 ・用地取得及び物化		・用地(物件)調査業務委託 ・用地取得及び物件移転補償契約 ・補償工事		‡)調査業務委託 及び物件移転補償契約
3ヵ年度	E 概算事業費		164, 792		(千円)

新規·継続	継続	担当課	都市計画課			
事 業 名	都市公園管理事業			指標名称①	都市公園管理箇所数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	45箇所	
政 策	05 良好な住環境ペ	や道路・公園を∛	欠世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	03 公園などの整備	帯を進めます		目標値(R5)		
事業の目的			めるため、都市公園管理事業におけた ことで、憩いの場として利用者が安か。			
事業の概要	都市公園の維持管理(維持管理費は指定管理公園を除く)を行う。除草作業委託(シルバー人材センター、自治会等)、建物共済・傷害保険、水景施設委託、浄化槽保守点検委託、公園遊具保守、大腸菌 検査点検委託、緑花木管理委託、指定管理委託を行う。					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・除草原 で で で で で で で で で で で で で	情操作 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報	・除草作業委託料、建物共済保険料、公園施設除草清掃作業傷害と別人。 一学、公園を設定は 一学、公園を 一学、大田ののでは 一学、大田ののでは 一学、大田ののでは 一学、大田ののでは 一学、大田のでは 一ので 一ので 一のでは 一ので 一のでは 一ので 一のでは 一のでは 一のでは 一のでは 一ので 一ので 一ので 一ので 一ので 一ので 一ので 一ので	料除プ糖緑木市外の水が、大大の水が、大の水が、大の水が、大の水が、大の水が、大の水が、大の水が、	委託料、建物共済保険 と記料、建物共済情報 を設計 清掃作 (プ) を設計 (プ) を設計 (プ) を設計 (プ) を設計 (で) を設計 (で) を設計 (で) をいますが、 をいまが、 をいますが、 をいますが、 をいますが、 をいますが、 をいますが、 をいますが、 をいますが、 をいまが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	
3ヵ年度	E概算事業費		158, 250		(千円)	

新規・継続	継続	担当課	都市計画課				
事業名	都市公園整備事業	15 3 IK	DIVINE IN THE INC.	指標名称①	都市公園トイレユニバー サル化済箇所数		
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)	20箇所		
政 策	05 良好な住環境ペ	や道路・公園を刈	欠世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②			
施策	03 公園などの整備	帯を進めます		目標値(R5)			
事業の目的	公園整備を進めるため、都市公園整備事業により、老朽化した施設の更新等の整備を行うことで、利用 者が安全・快適に利用できる公園環境の提供を図る。						
事業の概要	都市公園の整備事業として、トイレのユニバーサルデザイン化、照明灯LED化、老朽化した施設の更新等を行う。						
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)			
事業内容	・菊川中央公園多町工事 ・都市公園照明灯L (4公園7灯) ・海足公園下水道が ・菊川運動公園園 ・菊川中央公園園 ・柳1号公園遊具等	ED交換工事 接続工事 イレ改修工事 各階段改修工事	・多目的トイレ設置工事 ・都市公園園内照明灯LED交換工 事 ・都市公園園路階段改修工事	·都市公園園 事	イレ設置工事 園内照明灯LED交換工 園路階段改修工事		
3ヵ年度	医概算事業費		56, 906	•	(千円)		

新規·継続	継続	担当課	地域支援課			
事 業 名	コミュニティバス扌	推進事業		指標名称①	コミュニティバス利用者数	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	34, 122人	
政 策	05 良好な住環境ペ	や道路・公園を∛	欠世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②		
施策	04 交通事業者と過	連携して交通手段	ひの確保に努めます しゅうしゅう	目標値(R5)		
事業の目的	改訂、バス停の修約	通事業者と連携して交通手段を確保するため、コミュニティバス推進事業により、コース図や時刻表 訂、バス停の修繕、車両の更新等を行い、コミュニティバスの利用促進及び市民の移動手段確保と交 空白地域の解消を図る。				
事業の概要	定時定路線運行7路線及びデマンド運行2路線を運行する。コース図・時刻表の全戸配布、バス停の修繕、車両の更新等により、分かりやすく利用を案内するとともに、安全かつ快適な利用環境を整え、コミュニティバスの利用促進を図る。					
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・コミュニティバ (定時定路線運行 行) ・コース図・時刻 戸配布 ・バス停用消耗品の ・バス停の管理・値	・デマンド運 長の作成及び全 D購入	・コミュニティバスの運行委託 (定時定路線運行・デマンド運 行) ・コース図・時刻表の作成及び全 戸配布 ・バス停用消耗品の購入 ・バス停の管理・修繕	(定時定路線 行) ・コース図 戸配布	ディバスの運行委託 泉運行・デマンド運 ・時刻表の作成及び全 肖耗品の購入 管理・修繕	
3ヵ年度	E 概算事業費		127, 811		(千円)	

新規・継続	継続	担当課	建設課		
事業名	社会資本整備総合2	交付金事業道路橋	新梁長寿命化	指標名称①	委託による橋梁点検の発 注
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	Sまち	目標値(R5)	99箇所
政 策	05 良好な住環境	や道路・公園を沙	て世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②	橋梁補修工事の発注
施策	05 橋梁や道路施記	没を適切に維持 管	7理し、長寿命化を図ります	目標値(R5)	3件
事業の目的			ノ、長寿命化を図るため、社会資本類 fうことで、施設の長寿命化と安全 [*]		
事業の概要			レネル)について、現状の把握や健全 、ワークの維持と道路利用者及び第3		
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・事務費 会計年度任用職員 器借上料 ・委託料 橋梁定期点検 の 含む) 橋梁A点検、補何	99橋(こ線橋を	・事務費 会計年度任用職員報酬、OA機 器借上料 ・委託料 橋梁定期点検 98橋 ・工事請負費 橋梁補修工事	器借上料 ・委託料	
	4→R 5 繰) ・工事請負費 橋梁補修工事 (R 4→R 5 繰)		個未間心上ず	"個米"""	L #

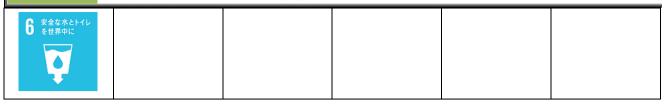
新規·継続	継続	担当課	建設課				
事 業 名	道路橋梁総務事業			指標名称①	道路関係団体への加入数		
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	10団体		
政 策	05 良好な住環境へ	や道路・公園をど	欠世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②			
施策	05 橋梁や道路施記	设を適切に維持 管	管理し、長寿命化を図ります	目標値(R5)			
事業の目的	管理に係る費用と近	喬梁や道路施設を適切に維持管理し、長寿命化を図るため、道路橋梁総務事業により、道路橋梁の施設 管理に係る費用と道路関係団体への活動や負担金支援を適切に行うことで、事業の円滑化及び道路の安 全と利便性の確保を図る。					
事業の概要	道路橋梁の施設管理	里に係る費用及で	び道路関係団体の負担金				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)			
事業内容	・臨時職員等の報酬 ・施設の光熱水費別 ・土地借上げ料 ・道路関係団体の負	及び修繕料	・臨時職員等の報酬及び手当 ・施設の光熱水費及び修繕料 ・土地借上げ料 ・道路関係団体の負担金	・施設の光熱 ・土地借上に	等の報酬及び手当 熱水費及び修繕料 ず料 団体の負担金		

新規・継続	継続	担当課	建設課			
事 業 名	道路維持管理事業			指標名称①	幹線市道除草作業の発注	
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	らまち	目標値(R5)	3件	
政 策	05 良好な住環境ペ	や道路・公園を沙	て世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②	道路環境整備委託業務の 発注	
施策	05 橋梁や道路施記	设を適切に維持 管	管理し、長寿命化を図ります	目標値(R5)	1 件	
事業の目的	橋梁や道路施設を通などを行い、安全が		ン、長寿命化を図るため、道路維持 特を図る。	管理事業によ	り、除草や路面補修	
事業の概要	市が管理する道路について、適切に維持管理を行い安全な道路環境の維持及び第三者被害の防止を図る。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)		
事業内容	・事務費 消耗費 ・委託料 ・委託料 ・委託料 ・委託 ・委正 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	巻(側溝清掃ほ 備(除草及び除 幹線市道除草作 幹線道路立竹木 東結等対策事業	材料費 ・委託料 設備保守点検、道路維持管理作業(側溝清掃ほか)、道路環境整備(除草及び除草立竹木除去)、	材料費 ・委託維持等 が)、立竹木除っ で立て で で で で で で で に に に に に に に に に に に に	推持補修	
3ヵ年度	医概算事業費		190, 246		(千円)	

新規·継続	継続	担当課	都市計画課		
事 業 名	市営住宅管理事業			指標名称①	年度末における市営住宅 の入居率
基本目標	04 快適な環境で多	安心して暮らせる	るまち	目標値(R5)	76. 19%
政 策	05 良好な住環境ペ	や道路・公園をど	欠世代に引き継ぐまちづくり	指標名称②	
施策	06 市営住宅を適り	刀に維持管理し、	長寿命化を図ります	目標値(R5)	
事業の目的			め、市営住宅管理事業により、保守, 住宅入居者への安全で快適な住環境の		
事業の概要	市営住宅敷地内の緑花木の維持管理、給水施設、消防設備、昇降機、公園遊具の保守点検、市営住宅管理システムの保守管理を適切に行う。また、必要に応じて維持管理上必要な修繕及び消耗品の購入等を実施する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・等・料・手・託・公・理・・ 特・ 対	る突発的な修繕 食査、口座振替 対担金 推持管理業務委 投備、昇終機、 養務委員の保守管 更新	・市営住宅管理に関する消耗品費等 ・市営住宅における突発的な修繕料 ・支払督促、水質検査、口座振替 手数料、建物共済分担金 ・市営住宅緑花木維持管理業務委 ・市営住宅緑花木維持管理業務委 ・給水施設、消防設備、昇降機、 公園遊具保守点検業務委託料 ・市営住宅管理システムの保守管 理業務委託料 ・長池団地給湯設備更新	等 市 支数市 水遊 堂	管理に関する消耗品費 こおける突発的な修繕 水質検査、口座振替 か共済分担金 录花木維持管理業務委 消防設備、昇降機、 子点検業務みの保守管 時 計合湯設備更新
3ヵ年度	医概算事業費		42, 861		(千円)

政策6

上水道が安全に安定して供給されるまちづくり



- 水道事業の基本理念である「みんなで創るみんなの水道」に基づいて、「安全な水道」、「強靭な水道」、「水道サービスの持続」を進めていくため、より良い水道事業の運営に努めていきます。
- 持続可能な水道事業を実現していくために、水道事業経営の現状を分析・評価し、中長期的な視点で効率的かつ効果的な水道施設の管理運営を行っていきます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「上水道が安定して供給されているまち」だと思う市民の 割合(市民アンケート調査結果)	83.0%	88.0%
上水道有収率	85.7%	90.0%

心不己心不乃深。					
施策1:安定した水資源の確保と総合的な水質管理体制の構築を図ります					
施設利用率	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)			
旭武利力平	71.0%	67.0%			
施策2:管路の整備及び改良を進めます					
管路耐震化率	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)			
	48.8%	56.0%			
施策3:水道施設の管理及び整備を進めます					
有形固定資産減価償却率	現状値(H27·2015)	目標値(R7·2025)			
有形回足貝座 残 頂却平 	46. 5%	60.0%以下			
施策4:安定財源の確保を図り、健全な事業経営を継続します					
料金回収率	現状値(H27·2015)	目標値(R7·2025)			
	102. 26%	100.00%以上			

尹未一見』		
施策	事業名	担当課
	大井川広域水道企業団事業	水道課
1 安定した水資源の 確保と総合的な水質 管理体制の構築を図	自己水源の維持管理事業	水道課
ります		
	水道施設管路耐震化事業	水道課
2 管路の整備及び改 良を進めます		
	八王子配水場改良事業	水道課
3 水道施設の管理及 び整備を進めます	公文名浄水場改良事業	水道課
O. TE IM 6 75 40 40 1		
	水道料金の収納率の向上	水道課
4 安定財源の確保を 図り、健全な事業経		
営を継続します		



まちづくりに 市民と行政が 共に取り組むまち

コミュニティ 自助 共助 公助

市政情報を積極的に発信し情報を共有するとともに、市民・団体の地域活動を支援するなど、魅力あるまちづくりに向けて、市民と行政が相互に補い合い、ともに協力して取り組むまちを目指します。

政策1 市民と行政との協働によるまちづくり





- 市政情報の提供や市民からの意見聴取を行うとともに、市民協働の4つの主体(市民、NPO法人、 行政、企業)によるまちづくりをさらに推進します。
- 行政を中心とした交流から市民レベルでの交流に繋がるよう交流機会の創出や交流活動の支援の あり方について協議します。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「地域のコミュニティ活動などが市のまちづくりに活かされているまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	59.4%	69.0%
「広報誌・市ホームページ・出前講座などを通して市の情報が発信されているまち」だと思う市民の割合 (市民アンケート調査結果)	72.3%	82.0%
市ホームページへのアクセス件数 (年間)	290, 335件	315,000件
市民協働センターへの団体登録数	0団体	90団体

施策1:地域のために活動している市民や団体を支援しま	す				
市民協働センターを知っている市民の割合	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)			
川氏協働センターを知っている川氏の割合	_	47.0%			
施策2:まちづくりを進めるために市政情報を共有します					
ナよう。『の東が同巻(左眼)	現状値(H27·2015)	目標値(R7・2025)			
市ホームページの更新回数(年間)	5,071件	5,500件			
施策3:地域文化の交流を通して人のつながりを地域の活性化に活かします					
交流ツアーに対する参加者の満足度	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
	35.0%	70.0%			

▶未一見』 施策	事業名	担当課
	※ 地域企画推進事業	地域支援課
1 地域のために活動	※ 市民協働センター活動推進事業	地域支援課
している市民や団体 を支援します	地区センター総務事業	地域支援課
	協働のまちづくり推進事業	地域支援課
	市政情報等の情報発信事業	営業戦略課
2 まちづくりを進め	市政情報のオープンデータ化	企画政策課
るために市政情報を	広聴事業の実施	営業戦略課
共有します	まちづくり出前行政講座実施事業	地域支援課
	統計調査の実施	企画政策課
	交流活動の活性化事業	地域支援課
3 地域文化の交流を 通して人のつながり を地域の活性化に活 かします	市民協働型庁舎東館周辺賑わい創出事業	地域支援課
70 0 0 7		

※印:重点事業に位置づけている事業

新規·継続	継続	担当課	地域支援課		
事 業 名	地域企画推進事業			指標名称①	1%地域づくり活動交付 金の周知・広報件数
基本目標	05 まちづくりに下	方民と行政が共同	こ取り組むまち	目標値(R5)	13件
政 策	01 市民と行政との	の協働によるまた	らづくり	指標名称②	
施策	01 地域のために活	5動している市目	民や団体を支援します	目標値(R5)	
事業の目的		歯正な運用を図り	団体を支援するため、地域企画推進)、市民自らが計画・実践する地域 図る。		
事業の概要	市民が実践する地域の親睦や交流、身近な地域課題の解決及び市民が自発的に考え実践する地域づくり活動に対し、活動資金の一部を助成するとともに、交付金制度の適正な運用を図るため、審査委員会、活動審査会を行う。また、年度末に活動報告会を開催し、市民活動のレベルアップに繋がる事例紹介や情報交換を行う。				ため、審査委員会、
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・1%地域づくり活委員会、活動報告会・令和5年度1%量交付金の交付・令和6年度1%量交付金の募集、審査	会等の開催 地域づくり活動 地域づくり活動	・1%地域づくり活動交付金審査委員会、活動報告会等の開催・令和6年度1%地域づくり活動交付金の交付・令和7年度1%地域づくり活動交付金の募集、審査	委員会、活動 ・令和7年 交付金の交付	度1%地域づくり活動
3ヵ年度	E概算事業費		51, 642		(千円)

新規・継続	継続	担当課	地域支援課		
事業名	市民協働センター活	舌動推進事業		指標名称①	市民協働センター利用者 数
基本目標	05 まちづくりにテ	市民と行政が共 る	こ取り組むまち	目標値(R5)	4,890人
政策	01 市民と行政との	の協働によるまな	らづくり	指標名称②	
施策	01 地域のために活	舌動している市 月	民や団体を支援します	目標値(R5)	
事業の目的	働センターを設置し	、 市民活動の流	団体を支援するため、市民協働センデ 5性化を推進するための効果的な支持 りまちづくりの更なる推進を図る。		
事業の概要	菊川市協働の指針に示す「協働により、『住んでよかった、住み続けたい』地域づくりを実現できるま ち」の実現と、庁舎東館を核とした市民力による賑わい創出を目指して、多様な主体をつなぐコーディ				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・施設の管理運営業・公用車の管理 ・3 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	養務の委託	・施設の管理運営業務の委託・公用車の管理・複写機の借上	・施設の管理・公用車の領・複写機の信	
3ヵ年度	医概算事業費		52, 290	ı	(千円)

新規·継続	継続	担当課	地域支援課		
事 業 名	地区センター総務事業			指標名称①	市内地区センター利用者 数
基本目標	05 まちづくりに下	市民と行政が共に	こ取り組むまち	目標値(R5)	192,021人
政 策	01 市民と行政との	の協働によるまた	らづくり	指標名称②	
施策	01 地域のために活	舌動している市民	尺や団体を支援します	目標値(R5)	
事業の目的	の事務長配置や保守 業の円滑化によるは	宇点検の実施等を 地域活動の活性(f		ことで、セン	ターにおける各種事
事業の概要	各地区センターへの事務長の配置及び消耗品・簡易修繕、警備保障、設備保守点検を行う。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・市内13地区セン 配置、消耗品の購入 Fi環境整備に伴うを 公共予約シスト 料の支払、警備業務 借上、運営に保るを ・旧六郷地区センタ	人、修繕、Wi- 使用料の支払、 構築に伴う利用 务委託、AED 前助金交付	・市内13地区センター事務長の配置、消耗品の購入、修繕、Wi-Fi環境整備に伴う使用料の支払、公共予約システム構築に伴う利用料の支払、警備業務委託、AED借上、運営に係る補助金交付・旧六郷地区センターの維持管理	配置、消耗品 Fi環境整備ル 公共予約シン 料の支払、 借上、運営ル	也区センター事務長の 品の購入、修繕、Wi- こ伴う使用料の支払、 ステム構築に伴う利用 警備業務委託、AED こ係る補助金交付 エセンターの維持管理

新規·継続	継続	担当課	地域支援課		
事業名	庁舎東館管理事業			指標名称①	多目的エリア及びフリー スペースの利用者数
基本目標	05 まちづくりに下	市民と行政が共に	こ取り組むまち	目標値(R5)	26, 103人
政 策	01 市民と行政との	の協働によるまな	らづくり	指標名称②	
施策	01 地域のために活	舌動している市民	民や団体を支援します	目標値(R5)	
事業の目的		地域のために活動している市民や団体を支援するため、庁舎東館管理事業により、施設機能を適切に保 企整備し、利用者への快適な施設環境の提供を図る。			
事業の概要	市役所東館の維持管理を行う。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・管理 所 ・光 施設 施 公 を ・光 施設 体 の と ・光 施設 体 の と ・光 施設 体 の と ・ 光 か と ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・	皆多目的エリ 第の委託 担金の支払 多目的エリア) 字委託 委託 の支払	・管理用消耗品の購入 ・光熱水費の支払 ・施設内の修繕 ・公共施設内(2階多目的エリア)の受付管理業務の委託 ・建物災害共済分担金の支払 ・建物災害共済分担金の支払 ・公共施設(2階多目的エリア) 予約システムの保守委託 ・警備業務の委託 ・施設管理業務の委託 ・複写機の借上 ・NTT柱使用料の支払 ・NHK放送受信料の支払	ア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の支払 多繕 内(2階多目的エリ 管理業務の委託 共済分担金の支払 (2階多目的エリア) なの保守委託 の委託 養務の委託
3ヵ年度	E 概算事業費		33,749 (千円)		

新規·継続	継続	担当課	営業戦略課		
事業名	広報広聴事業			指標名称①	市HPにおける全庁での 新規ページ作成・更新の 承認依頼件数
基本目標	05 まちづくりにī	市民と行政が共に	こ取り組むまち	目標値(R5)	6, 100件
政 策	01 市民と行政と	の協働によるまた	らづくり	指標名称②	
施策	02 まちづくりを対	進めるために市 政	女情報を共有します アルファイ	目標値(R5)	
事業の目的		市政懇談会など言	恵事業における広報紙、ホームペー 市民からご意見聴取の相互を効果的		
事業の概要	市民向けの情報を掲載して全戸配布する「広報紙」、全国に本市の魅力を発信する「ホームページ」、よりタイムリーに旬の話題をお届けする「市公式SNS」など様々なツールを活用し、効果的な情報発信を行う。また、市政に対するご意見・ご提言を市政懇談会をはじめ、メールやご意見箱などを通じてお寄せいただき、今後のまちづくりに繋げていく。				し、効果的な情報発
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・広報ではいる。 ・広報を表示している。 ・大学のでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	重用管理 イスブック、イ イン、ツイッ 放送による自治 重用 催	・広報菊川の発行 ・くらしの便利帳の発行 ・市ホームページ運用管理 ・SNS(市フェイスブック、インスタグラム、ライン、ツイッター)の運用 ・テレビのデータ放送による自治 体情報サービスの運用 ・市政懇談会の開催	・市ホーム・SNS(デンスタグランター)の運列	更利帳の発行 ページ運用管理 市フェイスブック、イム、ライン、ツイッ 日 データ放送による自治 ビスの運用
3ヵ年度	E 概算事業費		38, 370	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	地域支援課		
事 業 名	自治活動推進事業			指標名称①	自治会文書の発送回数
基本目標	05 まちづくりに下	片民と行政が共 ん	こ取り組むまち	目標値(R5)	24回
政 策	01 市民と行政との	の協働によるまな	らづくり	指標名称②	
施策	02 まちづくりを込	進めるために市政	女情報を共有します	目標値(R5)	
事業の目的			助推進事業において、行政及び関係 ことで確実に情報を伝え、自治会活動		
事業の概要	るため、自治会組織	鉄を通じて原則月	周係機関が発信する情報を効率的かっ 12回の配布を行う。行政事務委託 間整、処理に対する業務を自治会に(こついては、	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・県連合自治会総名 ・県連合自治会総名 ・会議へ会交主書のの会文書のの会文書のの会文書の ・国籍の会立書の ・国籍の ・国籍の ・国籍の ・国籍の ・国籍の ・国籍の ・国籍の ・国籍	回・発送 市、各種依頼処 台会への事務委 地区自治会の運	・県連合自治会総会、幹事会等の会議への参加 ・自治会文書の梱包・発送 ・自治会文書の配布、各種依頼処 理等、行政から自治会への事務委 託 ・市連合自治会、地区自治会の運 営に係る補助金交付	会議への参加 ・自治会文書 ・自治会文書 理等、行政が 託	書の梱包・発送 書の配布、各種依頼処 いら自治会への事務委 台会、地区自治会の運
3ヵ年度	E 概算事業費		154, 439		(千円)

新規・継続	継続	担当課	企画政策課		
事 業 名	諸統計調查事業			指標名称①	登録調査員登録者数
基本目標	05 まちづくりに下	市民と行政が共に	こ取り組むまち	目標値(R5)	39人
政 策	01 市民と行政と	の協働によるまな	ちづくり	指標名称②	
施策	02 まちづくりを対	進めるために市 政	ッ 対情報を共有します	目標値(R5)	
事業の目的			ハ、調査の円滑な実施と質の向上をf 経営、研究活動等の活用に繋げ、生活		
事業の概要	国の各種統計調査/ もに、質の向上を		員や調査対象者等の協力をいただき?	ながら調査を	円滑に実施するとと
年度	人布尼尔克	(2023) 令和 6 年度 (2024)		令和7年度(2025)	
十尺	令和 5 年度	E (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	令和 5 年度 ・各種統計調査担当 席 ・調査用品確保、係 ・指導員、調査員码 会、調査、提出おる ・調査前年度準備	当者説明会等出 保管 准保、指導説明	・各種統計調査担当者説明会等出席 ・調査用品確保、保管 ・指導員、調査員確保、指導説明会、調査、提出および報告 ・調査前年度準備	・各種統計 席 ・調査用品码 ・指導員、記	間査担当者説明会等出 確保、保管 間査員確保、指導説明 是出および報告

政策2

まちの元気・魅力が発信されるまちづくり





- 本市の知名度向上に向けて、市の魅力を掘り起し、メディアを利用し、効果的な情報発信を行います。
- 人口減少・少子高齢社会に対応し、東京一極集中を是正するため高校生を含めた若年層へ本市の魅力を発信します。
- 移住・定住につながる住まいと仕事に関する情報について、対象者を絞り、ニーズに応じて提供します。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「市内外に市の魅力が発信されているまち」だと思う市民 の割合(市民アンケート調査結果)	31.1%	46.0%
「菊川市に行ったことがある」「菊川市を知っている」と回答した人の割合(インターネットアンケート調査結果)	63.8%	90.0%以上
新聞(静岡・中日)への掲載件数(年間)	380件	410件

施策1: 知名度向上に向けて情報を発信します						
報道機関への情報発信件数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
	694回	800回				
施策2: 移住・定住に関する情報を積極的に発信します	施策2: 移住・定住に関する情報を積極的に発信します					
菊川市への移住について相談を受けた件数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
	1件	63件(累計)				

施策	事業名	担当課
	※ シティプロモーションの推進事業	営業戦略課
1 知名度向上に向け	市長定例記者会見の実施	営業戦略課
て情報を発信します	市制20周年記念事業	営業戦略課
	※ 移住・定住推進事業	営業戦略課
2 移住・定住に関する情報を積極的に発	出会い・結婚サポート事業	企画政策課
信します		

※印:重点事業に位置づけている事業

新規·継続	継続	担当課	営業戦略課		
事 業 名	菊川市魅力発信事業			指標名称①	ランディングページのア クセス数 (PV)
基本目標	05 まちづくりにī	市民と行政が共に	こ取り組むまち	目標値(R5)	20,000件
政 策	02 まちの元気・鬼	魅力が発信される	るまちづくり	指標名称②	
施策	01 知名度向上に同	向けて情報を発信	言します	目標値(R5)	
事業の目的	定住人口や関係人口を増やすため、市内外に魅力を発信し、対外的な知名度向上や市民の市に対する誇りや愛着を深める。				
事業の概要	本市が持つ魅力が下	市内外に伝わる。	よう、戦略的・効果的なPR活動を行	行う。	
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
	・営業戦略アドバーによる魅力の創出		・営業戦略アドバイザーとの連携		アドバイザーとの連携
事業内容	実施・「きくがわ応援プロジェクトの企正・交流促進事業の等・菊川市移住・定住理・SNS写真講座の	大使」の募集と 画運営 実施 特集ページ管	による魅力の創出及び情報発信の実施 ・「きくがわ応援大使」の募集と プロジェクトの企画運営 ・交流促進事業の実施 ・菊川市移住・定住特集ページ管理 ・SNS写真講座の開催	実施 ・ 「きくが [*] プロジェク 」 ・ 交流促進 ・ 菊川市移信 理	の創出及び情報発信の の応援大使」の募集と トの企画運営 事業の実施 主・定住特集ページ管 真講座の開催

新規・継続	継続	担当課	営業戦略課		
事 業 名	移住・定住・交流推進事業			指標名称①	移住相談会参加回数
基本目標	05 まちづくりに下	 方民と行政が共に	こ取り組むまち	目標値(R5)	2 回
政策	02 まちの元気・鬼	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らまちづくり	指標名称②	
施策	02 移住・定住に関	引する情報を積極	返的に発信します	目標値(R5)	
事業の目的	移住・定住に関する情報を積極的に発信し、移住相談会への参加や東京圏等からの移住者支援等を行うとともに、まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく各種事業を実施することにより、地方への新しい新しい人の流れをつくり、移住・定住の促進を図る。				
事業の概要	東京圏等の在住者を対象とした移住相談会への参加など、移住に関する相談や案内を行うとともに、就業等の一定の条件を満たした東京圏からの移住者を支援する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・移住相談会(首都 経費:出張旅費、 料、参加負担に係る会 ・移住定住に係る会 費 ・移住就業支援事業 給	表飾品等配送 会議への参加旅	・移住相談会(首都圏)への参加 経費:出張旅費、装飾品等配送 料、参加負担金 ・移住定住に係る会議への参加旅 費 ・移住就業支援事業費補助金の支 給	経費:出張が料、参加負担 ・移住定住は 費	会(首都圏)への参加 家費、装飾品等配送 旦金 ご係る会議への参加旅 支援事業費補助金の支
3ヵ年度	E 概算事業費		12, 867	!	(千円)

新規・継続	継続	担当課	企画政策課		
事 業 名	出会い・結婚サポート事業			指標名称①	補助金交付件数
基本目標	05 まちづくりに下	片民と行政が共 に	こ取り組むまち	目標値(R5)	7件
政 策	02 まちの元気・鬼	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	るまちづくり	指標名称②	
施策	02 移住・定住に関	引する情報を積極	返的に発信します	目標値(R5)	
事業の目的	少子化対策の一環として、新婚世帯に対して生活に伴う費用の支援を行うとともに、県と県内市町が運営する『ふじのくに出会いサポートセンター』により、結婚を希望する若者をサポートすることで、結婚、妊娠・出産、子育ての機運醸成を図る。				
事業の概要	夫婦の年齢や所得の要件を満たす新規に婚姻した世帯に対し、新生活に伴う居住費などを 支援する。また、ふじのくに出会い応援協議会に参加し、マッチングサービスなどを行う『ふじのくに 出会いサポートセンター』を運営することにより、結婚を希望する人への出会いの場を提供する。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和7年度(2025)	
事業内容	・結婚新生活支援 支給 ・ふじのくに結婚 参加		・結婚新生活支援事業費補助金の支給・ふじのくに結婚応援協議会への参加	支給	舌支援事業費補助金のこ結婚応援協議会への
3 ヵ年度	医概算事業費		27, 255		(千円)

政策3

性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり











- 第3次菊川市男女共同参画プランの策定により、女性の社会参画をさらに促進する取り組みや 女性の職業生活での活躍を促します。
- 第3次菊川市多文化共生推進行動指針の策定により、多文化共生の相互理解の促進や外国人が 暮らしやすい環境づくりを進めます。
- 人権相談、街頭啓発活動など行い人権擁護活動を推進していきます。

【政策指標】

指標名	現状値 (H27・2015)	目標値 (R7・2025)
「男女が個人として尊重され、ともに個性や能力を発揮で きるまち」だと思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	48.6%	64.0%
「文化や国籍が異なる人々が共に暮らしやすいまち」だと 思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	57.1%	67.0%
市協議会、委員会などの女性登用率	26. 5%	33. 3%
多文化共生サポーター数	0人	10人

施策1:男女が平等な立場で参画できる社会づくりに取り組みます						
男女共同参画宣言事業所・団体数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
労及共同参画旦言事業別・団体数	15 事業所・団体	35 事業所・団体				
施策2:外国人が暮らしやすい環境を整備します						
ポルトガル・スペイン語以外の言語による情報発信件数(翻	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
訳業務件数)	10件	90件(累計)				
施策3:人権擁護活動を推進します						
幼保園・小学校での人権教室開催数(平成37年度までに各	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)				
所1回は開催)	6箇所	24箇所				

施策	事業名	担当課
1 男女が平等な立場 で参画できる社会づ くりに取り組みます	男女共同参画推進事業	地域支援課
2 外国人が暮らしや すい環境を整備しま す	※ 多文化共生推進事業	地域支援課
3 人権擁護活動を推 進します	人権擁護活動推進事業	市民課

新規・継続	継続	担当課	地域支援課		
事 業 名	外国人受入環境推進	人受入環境推進事業			外国人相談窓口での相談 件数
基本目標	05 まちづくりに下	方民と行政が共に	こ取り組むまち	目標値(R5)	1,320件
政 策	03 性別、国籍を起	Bえた共生社会を	と推進するまちづくり	指標名称②	
施策	02 外国人が暮らし	、やすい環境を	を備します	目標値(R5)	
事業の目的	外国人が暮らしやすい環境を整備するため、外国人受入環境推進事業において、「第4次菊川市多文化 共生推進行動指針」に基づき、多言語での情報提供や相談窓口設置などコミュニケーション支援や生活 支援等を実施し、外国人住民が安心して暮らせるまちの推進を図る。				
事業の概要	多言語版広報菊川の発行、行政文書・自治会文書等の翻訳など、外国人住民に対する多言語での情報提供や、生活上の相談に対面や電話等を活用し多言語で対応し、関係機関への取次ぎ等を行う外国人相談窓口の設置、市役所窓口への通訳員の配置等を行う。				
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・外国国・伊田 を	ける通訳員の配 対川」の作成に 台会文書の翻訳 ノステムによる	・外国人相談窓口における相談員の配置 ・市民課窓口における通訳員の配置 ・多言語版「広報菊川」の作成に 伴う用紙購入 ・行政文書及び自治会文書の翻訳 ・多言語映像通訳システムによる 通訳実施	の・置・伴・・通訳 で配置・伴・・多う の・置・伴・・多う の・置・伴・・多う の・置・伴・・多う の・置・伴・・多う の・置・伴・・多う の・置・伴・・多う の・置・伴・・通訳 の・置・伴・・通訳 の・置・伴・・通訳	炎窓口における相談員 口における通訳員の配 「広報菊川」の作成に 人 及び自治会文書の翻訳 象通訳システムによる Jエンテーション動画
3ヵ年度	· 医概算事業費		24, 517		(千円)

政策4 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり













- 引き続き、新たな行政需要や多様化する市民ニーズに応えるため、機能的な市役所組織の構築 や広域連携に努めていきます。
- ICTを活用し、さらに効率的な行政運営を目指します。
- 社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)施行開始に伴い、さらなる市民の利便性の向上と 行政運営の効率化を図るため、地域の特性に応じた利活用を検討し推進していきます。
- 健全な行財政基盤を確立するため、効率的な行政運営・積極的な歳入確保・公営企業会計の健 全化と事業会計の安定化・財政基盤の強化・公有財産の最適管理に取り組みます。

【政策指標】

指標名	現状値	目標値
1日(示/口	(H27 · 2015)	(R7 • 2025)
「効率的・効果的な行財政運営が行われているまち」だと	42.7%	EQ 00/
思う市民の割合(市民アンケート調査結果)	42. 1 70	58.0%
将来負担比率	49.3%	40.0%

施策1:市役所の組織力を高めます					
TT なましま) マ甘 ベノ TT	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
研修計画に基づく研修受講者数(延べ数)	476人	500人			
施策2: ICT(情報通信技術)を活用し効率的な行政運営	営をします				
電子申請項目数	現状値(H27・2015)	目標値(R7·2025)			
电丁中间线日数	12項目	22項目(累計)			
施策3:健全で安定した行財政運営を構築します					
住民一人当たり行政コスト	現状値(H26・2014)	目標値(R7·2025)			
住民一人当たり打政コクト	285千円	270千円			
施策4:新公共経営と共創による行政運営を推進します					
業務改善・職員提案制度の一人当たり提出件数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
未務以音・職員佐糸削及の一人当たり徒山竹数	1.88件	2.00件			
政策5:他市町との広域連携を推進します					
広域協議会等への提案で実現した施策提案数	現状値(H27・2015)	目標値(R7・2025)			
	0件	1件(累計)			

施策	事業名	担当課
	時代のニーズに応える組織の構築	総務課
 1 市役所の組織力を	職員を活かす人事制度推進事業	総務課
高めます	活力を高める人事評価制度活用事業	業 総務課
	能力を引き出す研修制度の充実	総務課
	・ 庁内情報システム運用事業	企画政策課
2 ICT(情報通信	電子申請活用事業	企画政策課
技術)を活用し効率 的な行政運営をしま	地域情報化推進事業	企画政策課
时は11以連出をします	マイナンバー制度への適切な対応	企画政策課
	マイナンバーカード交付促進事業	市民課
	行財政改革推進事業	財政課
3 健全で安定した行	新公会計制度推進事業	財政課
財政運営を構築しま	公共施設マネジメント推進事業	財政課
す	行政評価推進事業	企画政策課
	市民税等の課税業務	税務課
	民間との共創窓口設置・運営事業	財政課
4 新公共経営と共創	高校生への「こころとからだについ	ハイ」の出前授業 企画政策課
による行政運営を推		菊川病院
進します		
		\(\lambda_\tau^2\). \(\lambda_\tau^2\) \(\lambda^2\tau^2\) \(\lambda_\tau^2\) \(\lambda^2\tau^2\) \(\lambda^2\tau^2\) \(\lambd
	・ 各種広域協議会等での連携推進事業	業 企画政策課
5 他市町との広域連		
携を推進します		

※印:重点事業に位置づけている事業

新規・継続	継続	担当課	総務課		
事 業 名	人事管理事業			指標名称①	定員管理計画の達成状況 (目標値以下で達成)
基本目標	05 まちづくりにī	市民と行政が共に	目標値(R5)	318人	
政 策	04 未来に向かって	て行財政機能を高	高めるまちづくり	指標名称②	
施策	01 市役所の組織	力を高めます		目標値(R5)	
事業の目的		の経費管理と委託	事管理事業により、人事管理及び労作 光料等を行い、良質な行政運営を可能 生を図る。		
事業の概要			管理的経費、職員の心身の健康管理(するための委託料等	こ要する費用	を始め、適正な人事
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
					1 1 /2 (1010)
事業内容	・職員の任免、適適な情報では、一個では、適適なでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	どに関する経費 関するテステ 登費 健康診断、係の でのである。 でのでは、 でのでして、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでし。 でのでも、 でのでも、 でのでも、 でのでも、 でのでも、 でしても、 でのでも、 でのでも、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 でしても、 とし。 としても、 としても、 としても、 としても、 としても、 としても、 としても、 としても、 としても、 としても、 とし。 としても、 としても、 としても、 としても、 としても、 とし。 としても、 としても、 としても、 としても、 としても。 とし。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	・職員の任免、適正な人事配置、 人事評価の運用などに関する経費 ・職員の給与等に関するシステム 管理を行うための経費 ・労働環境の改善、健康診断、人間ドック、メンタルヘルス等の職 員の健康管理を行うための経費 ・会計年度任用職員共済費(市長部局)に関する経費	ト・管・間の終り ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を ・一般を	を、適正な人事配置、 重用などに関する経費 手等に関するシステム ための経費 の改善、健康診断、人 メンタルヘルス等の職 里を行うための経費 壬用職員共済費(市長

新規·継続	継続	担当課	総務課		
事業名	文書管理事業			指標名称①	適正な文書管理に関する 教育の実施状況
基本目標	05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち			目標値(R5)	2 回
政 策	04 未来に向かっ~	て行財政機能を高	高めるまちづくり	指標名称②	
施策	01 市役所の組織	力を高めます		目標値(R5)	
事業の目的			書管理事業により、公文書や個人情報 適正かつ効率的な運営を図る。	報を適切に管	理することで、行政
事業の概要	ファイリングシスラ 開・個人情報保護領		書の管理及び郵便の受発送に係る事 すう。 ───────────────────────────────────	業を実施する	とともに、情報公
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・情報公開・個人性の・情報公開・個人性報報・開報報要を対象を表する・関係を表する・情報公開・個人性報報を表する・関係を表する・関係を表する・関係を表する・関係を表する・関係を表する・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・では、・で	青報保護制度運 通消耗品の調達 ステム用品の調	・情報公開・個人情報保護審査会の開催 ・情報公開・個人情報保護制度運用に関する旅費 ・紙、文房具等共通消耗品の調達・ファイリングシステム用品の調達・郵便等の郵送・文書庫の改良整備・ファイリングシステム運用に係る業務委託	の開催 ・情報な ・開に ・ ・ ・ ・ を ・ ・ を ・ の の の の の の の の の の の	製等共通消耗品の調達 レグシステム用品の調
3ヵ年度	E 概算事業費		75, 149	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	総務課			
事 業 名	一般管理総務費(約	総務課)		指標名称①	会計年度任用職員の報 酬・手当の円滑かつ適正 な執行状況	
基本目標	05 まちづくりに下	方民と行政が共に	こ取り組むまち	目標値(R5)	100%	
政 策	04 未来に向かって	て行財政機能を高	高めるまちづくり	指標名称②		
施策	01 市役所の組織フ	力を高めます		目標値(R5)		
事業の目的		け役所の組織力を高めるため、一般管理総務費(総務課)により、全庁的な管理運営に要する経費の適可な管理を行い、市政の適正かつ円滑な運営を図る。				
事業の概要		F議会、委員会等 会計年度任用職員	等の委員に係る経費 員や総務課所属の会計年度任用職員の	の報酬・手当	等	
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・総務管理の各種領 等の委員に係る経費 ・休職者等補充の会員や総務課所属の会員の報酬・手当等 ・本庁舎宿直業務委	費 会計年度任用職 会計年度任用職	・総務管理の各種審議会、委員会等の委員に係る経費 ・休職者等補充の会計年度任用職員や総務課所属の会計年度任用職員の報酬・手当等 ・本庁舎宿直業務委託料	等の委員に係 ・休職者等報 員や総務課所 員の報酬・	前充の会計年度任用職 所属の会計年度任用職	
3ヵ年度	:概算事業費		164, 319		(千円)	

新規・継続	継続	担当課	企画政策課		
事 業 名	庁内情報システム運用事業			指標名称①	情報セキュリティに関す る重大なインシデント件 数
基本目標	05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち			目標値(R5)	O件
政 策	04 未来に向かって	て行財政機能を高	寄めるまちづくり	指標名称②	
施策	02 ICT (情報)	通信技術)を活月	月し効率的な行政運営をします	目標値(R5)	
事業の目的	庁内情報システムを	を活用し効率的な	な行政運営ができるよう、システムの	の安定稼働と	利活用を推進する。
事業の概要	市の電算業務が安定して各種システムを		えるよう機器等を適正に管理し、情報	報化施策に対	応するため必要に応
年度	令和5年度	E (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・LGWAN関連根 ・各種システムのほ ・各種OA機器の代 ・自治体情報シスラ 通化対応業務 ・サーバー室エア	保守 昔上 テム標準化・共	・情報系ネットワーク運用管理システムの更新 ・市役所2階フロア無線LAN機器の更新 ・東館ネットワーク機器の更新 ・各種システムの保守 ・各種OA機器の借上 ・自治体情報システム標準化・共 通化対応業務	・ス・・・機・・各群ムン間役の種の人間役の種の人間役の種の人間の種の人間での種の人間である種の人間である。	ネット接続機器の更新 ドコネクタ機器の更新 皆フロア等無線LAN テムの保守 機器の借上 服システム標準化・共
3ヵ年度	E概算事業費		428, 651	•	(千円)

新規·継続	継続	担当課	企画政策課		
事 業 名	ICT施策推進事業	ž		指標名称①	庁内外を合わせた電子申 請件数
基本目標	05 まちづくりに正	市民と行政が共同	こ取り組むまち	目標値(R5)	4,200件
政 策	04 未来に向かって	て行財政機能を高	寄めるまちづくり	指標名称②	
施策	02 ICT (情報)	通信技術) を活月	月し効率的な行政運営をします	目標値(R5)	
事業の目的	先進ICTの活用にる。	こよって市民ニー	- ズにあった形で社会課題を解決し	つつ、市民サ	ービスの向上を図
事業の概要	デジタルガバメン 究、活用する。	トを推進するべく	〈各種業務のデジタル化を図るとと	もに、新たな	ICTについて研
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・電子申請システィット域・AIチャットボッ提供・多言語情報配信トの利用推進	ムの利用推進 ットサービスの	・電子申請システムの利用推進・地図情報システムの更新・AIチャットボットサービスの提供・多言語情報配信スマートプレートの利用推進	・地図情報・A I チャッ提供	レステムの利用推進 レステムの更新 リトボットサービスの 最配信スマートプレー 進
3ヵ年度	概算事業費		18, 982	•	(千円)

新規・継続	継続	担当課	市民課		
事 業 名	戸籍住民基本台帳絲	総務事業		指標名称①	コンビニ交付サービスで の証明書交付数
基本目標	05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち				5, 760通
政 策	04 未来に向かって	て行財政機能を高	高めるまちづくり	指標名称②	
施策	02 ICT(情報)	通信技術)を活月	月し効率的な行政運営をします	目標値(R5)	
事業の目的	請を促し、併せて、	コンビニ交付サ	的な行政運営をするため、窓口証明 ナービスの利用を推進し、ICT(情報 ナービスの提供を図る。		
事業の概要	するシステム(住基 て、システム機器(運用にかかる負担を	基ネット、コント 呆守の委託やシス &拠出を行い、『	づく事務を適正に行うため、戸籍や何 ジニ交付システム、その他関連業務の ステム機器のリース料支払を管理し、 事務基盤を整備する。また、戸籍法で は、窓口業務の委託を管理し、適正を	の運用システ 併せて、コ 改正に伴うシ	ムを含む) につい ンビニ交付システム ステム改修業務の委
年度	令和5年度	· ' '	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・選・更 5・保・守(・理案)を展・ででは、 12月の 6 付 5 で 13 を 13 を 13 を 14 を 15 を 15 を 16 で 16	~8年度) ベステム保守料 モ契約(令和 車システム機器 管理システム保 業務委託契約	・窓口業務全般の管理 ・住基ネットワークシステムリー和 ・住基イリークシステンの ・住基では、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・住工で、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に、 ・に	保守及び運	主基関連システム機器
3ヵ年度	医概算事業費		339, 299		(千円)

新規·継続	継続	担当課	市民課		
事 業 名	社会保障・税番号制	削度事業		指標名称①	マイナンバーカードの交付促進
基本目標	05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち			目標値(R5)	74%
政 策	04 未来に向かって	て行財政機能を高	高めるまちづくり	指標名称②	
施策	02 ICT(情報)	通信技術)を活月	用し効率的な行政運営をします	目標値(R5)	
事業の目的	付窓口の開設を行い よう、マイナンバー	ヽ、多くの市民な −カードの交付(政サービスを	受けることができる
事業の概要	していただくことが 窓口でのマイナン/	が望まれる。マ/ バーカード申請ネ	- ビスが拡充していくことから、全 イナンバーカード取得に向けた市民 甫助と写真撮影無料サービスを実施 D更新手続きや券面事項更新に係る	への積極的な し、マイナン	アプローチとして、 バーカード交付率の
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)
事業内容	・マイナンバーカートラーは影無料が出来がある。 ・マイナンバーカートラートが出来がある。 ・選手を選手を表する。 ・マイナンバーカートラート ・マイナンバーカートラートラートラートラートラートラートラートラートラートラートラートラートラー	ごスの実施 書更新手続きと きの実施	・マイナンバーカード更新補助と 写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと 券面事項更新手続きの実施	写真撮影無料・適正な電子	ベーカード更新補助と 科サービスの実施 子証明書更新手続きと 新手続きの実施
3ヵ年度	医概算事業費		23, 783		(千円)

\$C.1-12 \(\delta\right) \(\delta\right) \\ \delta \tag{\psi} \(\delta\right) \\ \delta \tag{\psi} \\ \delta \	AND A-H	TH // ==	人主力领押		
新規・継続	継続	担当課	企画政策課		I defend by the property of the property of
事 業 名	政策推進事業			指標名称①	政策形成に関する職員研 修会の開催回数
基本目標	05 まちづくりに下	片民と行政が共 る	こ取り組むまち	目標値(R5)	2回
政 策	04 未来に向かって	て行財政機能を高	寄めるまちづくり	指標名称②	
施策	03 健全で安定した	た行財政運営を構	構築します	目標値(R5)	
事業の目的			らづくりを進めるとともに、健全で 2 期菊川市まち・ひと・しごと創生		
事業の概要	め、総合計画審議会	会にて報告し、と	いて、市民アンケートや各事業の実施 大年度の実行計画の作成に繋げてい などの調査研究を行う。		
年度	令和5年度	(2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・第3次菊川市総会・総合計画審議会の・総合計画、地方を計画、地方をである。 ・総合計画、地方をである。 ・おいては、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	O開催 削生の推進に関 O実施	・第3次菊川市総合計画の策定 ・総合計画審議会の開催 ・総合計画、地方創生の推進に関する旅費等 ・市民アンケートの実施 ・行政経営システムの管理	・総合計画報 ・総合計画、 する旅費等 ・市民アンク	川市総合計画の策定 審議会の開催 地方創生の推進に関 ケートの実施 ンステムの管理
3ヵ年度	E 概算事業費		32, 343		(千円)

新規・継続	継続	担当課	税務課		
事 業 名	収納管理業務			指標名称①	市税等に係る決算書の作 成(処理数)
基本目標	05 まちづくりに下	肯民と行政が共 に	こ取り組むまち	目標値(R5)	13回
政 策	04 未来に向かって	て行財政機能を高	弱めるまちづくり	指標名称②	
施策	03 健全で安定した	と行財政運営を構	構築します	目標値(R5)	
事業の目的			けるため、収納管理業務により、収約 理を行うことで、税の公平かつ適正化		
事業の概要	市税の収納状況を的かつ適正な収納業務		こともに迅速で適正な市税の収納管理	理、過誤納金	の処理を行い、公平
年度	令和5年度	= (2022)	人 To C 左 左 (000 4)	△±r	大
一一尺	7和3千段	(2023)	令和6年度(2024)	11年	口7年度(2025)
事業内容	・市税の収納等付金 ・市税の過誤 ・市税の過誤 ・市税の過程業保証を ・中華を ・中華を ・中華を ・中華を ・中華を ・中華を ・中華を ・中華	養務 金の還付、充当 口座情報の登録 データ連携業務 関係に係る業務 と を を を を と と と と の と の と の と の と の と の	・市税の収納管理業務 ・市税の収納管理業務 ・市税の過誤納付金の還付、充当 処理業務 ・督促状発送業務 ・口座振替に係る口座情報の登録 及び金融機関とのデータ連携業務 ・地方税共通納税関係に係る業務 ・市税の決算処理業務 ・コンビニエンスストア収納業務 ・コンビニエンスストア収納業務 ・スマートフォン収納業務 ・収納に関する調査、報告業務	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	納管理業務 誤納付金の還付、充当 送業務 こ係る口座情報の登録 関とのデータ連携業務 通納税関係に係る業務

新規・継続	継続	担当課	税務課			
事業名	市民税業務	担当味	17上427 14木	指標名称①	課税調査実施件数(個人市民税+法人市民税)	
基本目標	05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち			目標値(R5)	600件	
政 策	04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり			指標名称②		
施策	03 健全で安定した行財政運営を構築します			目標値(R5)		
事業の目的	健全で安定した行財政運営を構築するため、市民税業務により、個人市民税、法人市民税、国民健康保 険税の課税対象を的確に把握することで、税の公平かつ適正化による健全な行財政基盤の確立を図る。					
事業の概要	個人市民税、法人市民税、国民健康保険税の課税に関する申告・通知の受付及び調査を的確に処理し、課税データ処理と突合チェックを行うことで、公平かつ適正な課税業務に努める。					
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	17年度(2025)	
事業内容	・個人市民税の課税 市民税の開税の課税 市民税保険付務 ・国産定定申出 ・個人大健康告告 ・時間 ・一年 ・一年 ・一年 ・一年 ・一年 ・一年 ・一年 ・一年 ・一年 ・一年	税業務 の課税業務 例別直し 知電子化に係る に関する業務	・個人市民税の課税業務 ・法人市民税の課税業務 ・国民健康保険税の課税業務 ・確定申告受付業務の見直し ・確定申告業務 ・特別徴収税額通知電子化業務 ・特別徴収税額通知電子化業務 ・税標準システムに関する業務 ・電子申告(国税連携・eLTAX) の運用、管理 ・課税調査、報告	・法人市民利 ・国民健康保 ・確定申告等 ・税標準シン	ステムに関する業務 (国税連携・eLTAX) 里	
3ヵ年度概算事業費			157, 334	•	(千円)	

新規·継続	継続	担当課	税務課		
事 業 名	固定資産税業務			指標名称①	公平かつ適正な課税(土 地:画地データの検証)
基本目標	05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち			目標値(R5)	2,700件/年
政 策	04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり				公平かつ適正な課税(家屋:一棟照合の検証)
施策	03 健全で安定した	た行財政運営を構	古政運営を構築します 目標値(R5) 160件/年		
事業の目的	健全で安定した行財政運営を構築するため、固定資産税業務により、固定資産税・都市計画税の課税対象を的確に把握することで、税の公平かつ適正化による健全な行財政基盤の確立を図る。				
事業の概要	固定資産税・都市計画税の課税に関する調査・確認及び評価を適切に実施し、課税データの処理と チェックを行うことで、公平かつ適正な課税業務に努める。				
年度	令和5年度	£ (2023)	令和6年度(2024)	令和	7年度(2025)
事業内容	・政治を関する。 ・ は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	党業務(土地、 多正)業務 確認業務 屋、確認業務 市計画税に関す	・固定資産税の課税業務(土地、 家屋、償却) ・都市計画税の課税業務(土地、 家屋) ・評価替え(時点修正)業務 ・実地調査、現況確認業務 ・納税義務者の把握、確認業務 ・断発養産税・都市計画税に関す る調査、報告業務 ・税務標準システムへの対応業務	家屋、借到) ・家屋市 ・家屋市 ・実施 ・実施 ・実施 ・実施 ・変素	党の課税業務(土地、 (時点修正)業務 現況確認業務 者の把握、確認業務 说・都市計画税に関す

新規·継続	継続	担当課	企画政策課			
事業名	地域連携推進事業				各種広域行政に係る会議 出席回数	
基本目標	05 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち			目標値(R5)	5 回	
政 策	04 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり			指標名称②		
施策	05 他市町との広域連携を推進します			目標値(R5)		
事業の目的	多様化・高度化している行政ニーズや少子高齢化などの課題に対応していくため、他市町との広域的な 連携に係る情報共有や意見交換等を行い、取り組みを推進する。					
事業の概要	各種協議会等の会議に出席し、広域的な連携についての情報共有や意見交換等を行う。					
年度	令和5年度(2023) 令和6年度(2024)			令和7年度(2025)		
事業内容	・大井川長島ダム港への参加域にののの高州にののの高流でのののでは、シアナ井川加速をできる。 大井川加速をできる。	生会議への参加 ・大学コンソー 守る研究協議会	・大井川長島ダム流域連携協議会への参加 ・遠州広域行政推進会議への参加 ・ふじのくに地域・大学コンソーシアムへの参加 ・大井川の清流を守る研究協議会への参加 ・三遠南進地域連携ビジョン推進会議への参加	への参加 ・遠州広域イ ・シアムへの ・大井川の への参加	情流を守る研究協議会 地域連携ビジョン推進	
3ヵ年度概算事業費			2, 397	•	(千円)	

第2次菊川市総合計画 第7次実行計画

発行 令和5年4月 編集 菊川市 企画財政部 企画政策課 企画係

> 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地 (TEL)0537-35-0900 (FAX)0537-35-2117 E-mail:kikaku@city.kikugawa.shizuoka.jp

> > 【ホームページ】

http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/